

令和元（2019）年度
外国人留学生実態調査報告書

令和2（2020）年1月

栃木県産業労働観光部 国際課

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査設計	1
3. 調査項目	1
4. 回収結果	1
5. 調査委託先.....	1
6. 報告書の見方	2
第2章 外国人住民調査の結果	3
1. 回答者の属性	3
2. 留学のきっかけについて	10
3. 日常生活について	22
4. 生活状況について	30
5. ことばについて	43
6. 災害時・緊急時の対応について	48
7. 地域での交流について	52
8. 卒業後の進路について	58
9. 国際交流団体について	65
10. その他	70
第3章 参考資料.....	73
1. 調査票	73

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

平成30（2018）年12月末現在、栃木県内に3,295人の外国人留学生在が居住しており、それらの外国人留学生はグローバル人材としての活躍が期待される貴重な存在である。県内の外国人留学生のニーズや活動状況を把握し、各種支援策の充実に図るとともに政策形成の基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査設計

- （ア）調査対象：栃木県内の高等教育機関等（大学、短期大学、高等専門学校、専修学校）
に在籍する外国人留学生
- （イ）対象機関数：大学10校、短期大学6校、高等専門学校1校、専修学校17校
- （ウ）調査方法：県内の高等教育機関等を通じた調査票配布・郵送による回収
- （エ）調査票言語：日本語と外国語の2種類を用意
※外国語は、英語、中国語、ベトナム語。
- （オ）調査期間：令和元（2019）年7月18日（木）～8月30日（金）

3. 調査項目

- ①回答者の属性
- ②留学のきっかけについて
- ③日常生活について
- ④生活状況について
- ⑤ことばについて
- ⑥災害時・緊急時の対応について
- ⑦地域での交流について
- ⑧卒業後の進路について
- ⑨国際交流団体について
- ⑩その他

4. 回収結果

- （ア）有効発送数：2,975通
- （イ）回収数：495通
- （ウ）回答率：16.6%

5. 調査委託先

株式会社富士通総研

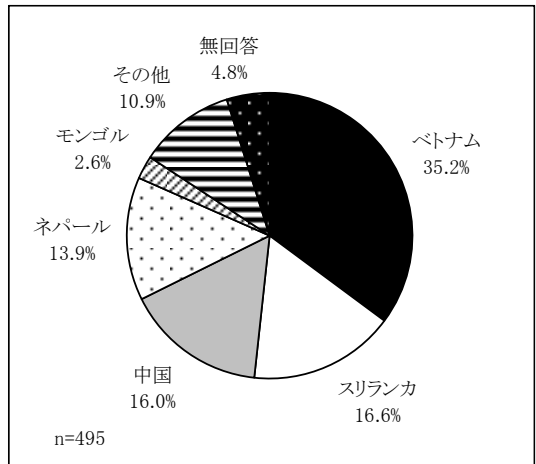
6. 報告書の見方

- ・ 本報告書では、集計結果の数値を小数点以下第2位で四捨五入している。そのため、各回答の合計が100%に一致しないことがある。
- ・ 単一回答の設問は円グラフ、複数回答の設問は棒グラフで表している。
- ・ 複数回答の設問については、回答比率の合計は100%を超える。
- ・ グラフ中の「n」は回答者数を示す。グラフおよび表は、基本的に回答数の多いものから順に並べ替え表記している（「その他」等を除く）。
- ・ ≪国籍別≫等の補足文については、質問に対する回答比率が比較的高いもの等、特記事項のみ記載している。
- ・ 文中の「前回調査」とは、「県内外国人留学生実態調査」（平成27（2015）年3月）を示す。

第2章 外国人住民調査の結果

1. 回答者の属性

(1) 国籍

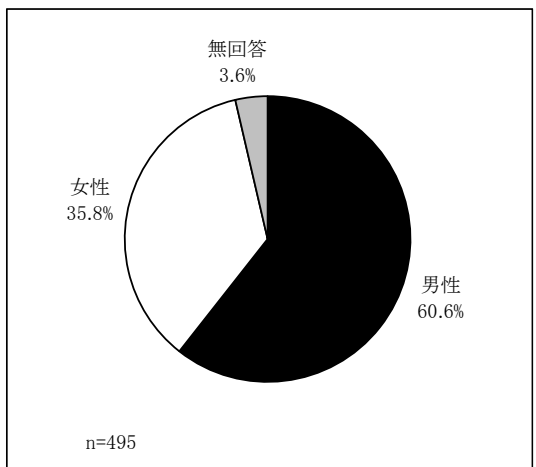


国籍	人数(人)	割合(%)
ベトナム	174	35.2
スリランカ	82	16.6
中国	79	16.0
ネパール	69	13.9
モンゴル	13	2.6
その他	54	10.9
無回答	24	4.8

その他の内訳

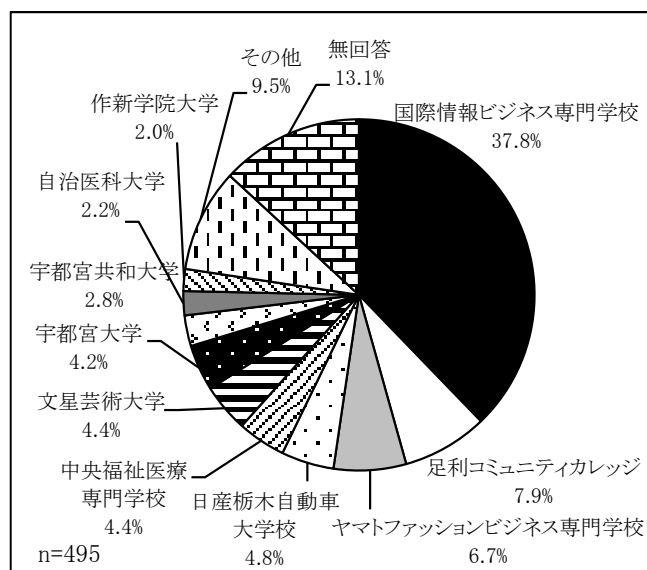
国籍	人数(人)	割合(%)
タイ	8	1.6
ミャンマー	8	1.6
バングラデシュ	6	1.2
マレーシア	5	1.0
インドネシア	4	0.8
台湾	4	0.8
パキスタン	3	0.6
フィリピン	3	0.6
アメリカ合衆国	2	0.4
韓国	2	0.4
イラン	1	0.2
ウズベキスタン	1	0.2
ガーナ	1	0.2
カーボベルデ	1	0.2
コンゴ共和国	1	0.2
セネガル	1	0.2
ラオス	1	0.2
ルーマニア	1	0.2
香港	1	0.2

(2) 性別



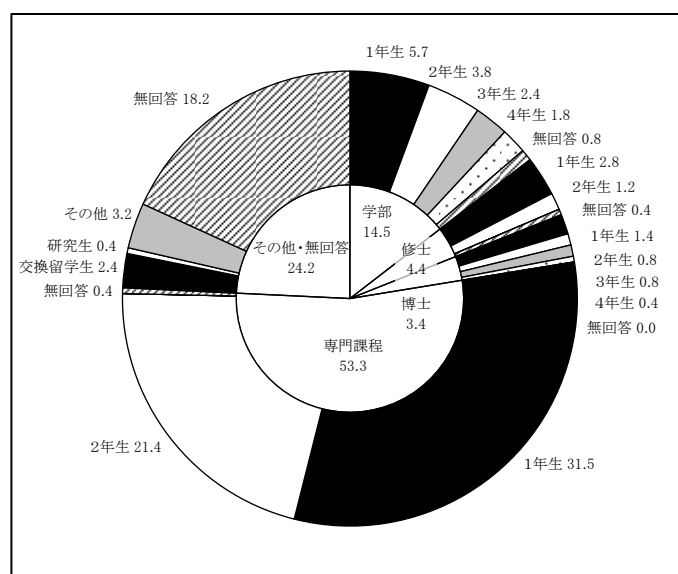
	全体	性別		
		男性	女性	無回答
合計	495	300	177	18
	100.0%	60.6%	35.8%	3.6%
ベトナム	174	100	70	4
	100.0%	57.5%	40.2%	2.3%
スリランカ	82	75	7	-
	100.0%	91.5%	8.5%	-
中国	79	35	44	-
	100.0%	44.3%	55.7%	-
ネパール	69	39	29	1
	100.0%	56.5%	42.0%	1.5%
モンゴル	13	5	8	-
	100.0%	38.5%	61.5%	-
その他	54	38	15	1
	100.0%	70.4%	27.8%	1.9%
無回答	24	8	4	12
	100.0%	33.3%	16.7%	50.0%

(3) 所属学校



	全体	所属学校												
		国際情報 ビジネス 専門学校	足利 コミュニティ カレッジ	ヤマト ファッション ビジネス 専門学校	日産栃木 自動車大 学校	中央福祉 医療専門 学校	文星芸術 大学	宇都宮 大学	宇都宮 共和大学	自治医科 大学	作新学院 大学	その他	無回答	
合計	495 100.0%	187 37.8%	39 7.9%	33 6.7%	24 4.9%	22 4.4%	22 4.4%	21 4.2%	14 2.8%	11 2.2%	10 2.0%	47 9.5%	65 13.1%	
国籍	ベトナム	174 100.0%	72 41.4%	— —	33 19.0%	1 0.6%	18 10.3%	— —	1 0.6%	10 5.8%	— —	5 2.9%	9 5.2%	25 14.4%
	スリランカ	82 100.0%	25 30.5%	34 41.5%	— —	10 12.2%	2 2.4%	— —	— —	— —	— —	— —	7 8.5%	4 4.9%
	中国	79 100.0%	17 21.5%	— —	— —	1 1.3%	— —	21 26.6%	13 16.5%	4 5.1%	1 1.3%	3 3.8%	6 7.6%	13 16.5%
	ネパール	69 100.0%	57 82.6%	— —	— —	6 8.7%	— —	— —	— —	— —	— —	1 1.5%	2 2.9%	3 4.4%
	モンゴル	13 100.0%	2 15.4%	— —	— —	1 7.7%	— —	— —	— —	— 30.8%	4 —	— —	5 38.5%	1 7.7%
	その他	54 100.0%	14 25.9%	4 7.4%	— —	4 7.4%	1 1.9%	— —	7 13.0%	— —	5 9.3%	1 1.9%	15 27.8%	3 5.6%
	無回答	24 100.0%	— —	1 4.2%	— —	1 4.2%	1 4.2%	1 4.2%	— —	— —	1 4.2%	— —	3 12.5%	16 66.7%

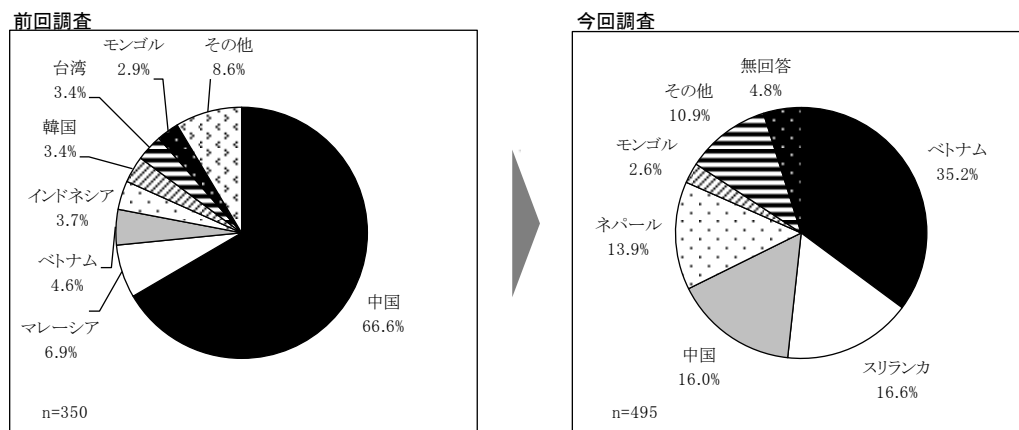
(4) 区分



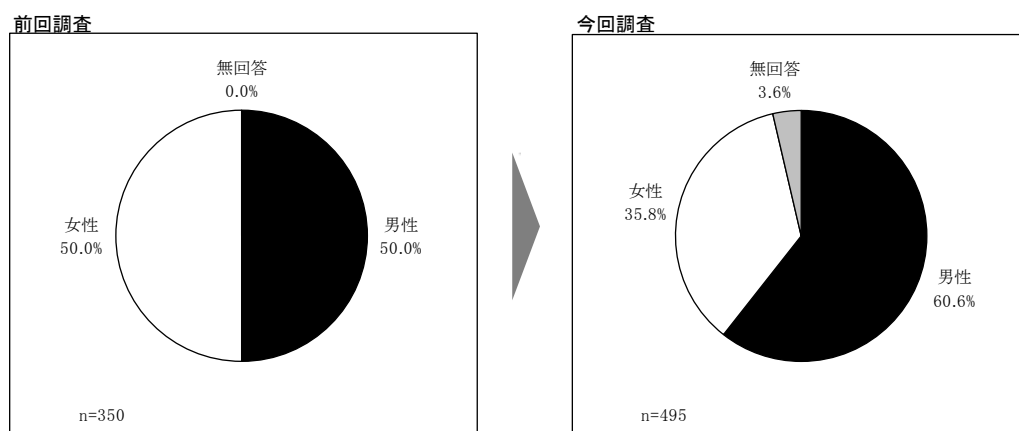
		全体	区分							
			専門課程	学部	修士	博士	交換留 学 生	研究生	その他	無回答
合計		495 100.0%	264 53.3%	72 14.6%	22 4.4%	17 3.4%	12 2.4%	2 0.4%	16 3.2%	90 18.2%
国 籍	ベトナム	174 100.0%	93 53.5%	17 9.8%	2 1.2%	1 0.6%	— —	1 0.6%	6 3.5%	54 31.0%
	スリランカ	82 100.0%	77 93.9%	— —	— —	— —	— —	— —	— —	5 6.1%
	中国	79 100.0%	13 16.5%	38 48.1%	14 17.7%	2 2.5%	6 7.6%	1 1.3%	5 6.3%	— —
	ネパール	69 100.0%	54 78.3%	5 7.3%	— —	— —	— —	— —	— —	10 14.5%
	モンゴル	13 100.0%	4 30.8%	1 7.7%	1 7.7%	6 46.2%	1 7.7%	— —	— —	— —
	その他	54 100.0%	20 37.0%	9 16.7%	3 5.6%	7 13.0%	5 9.3%	— —	4 7.4%	6 11.1%
	無回答	24 100.0%	3 12.5%	2 8.3%	2 8.3%	1 4.2%	— —	— —	1 4.2%	15 62.5%
	国際情報 ビジネス専門学校	187 100.0%	163 87.2%	2 1.1%	— —	— —	— —	1 0.5%	8 4.3%	13 7.0%
	足利コミュニティカレッジ	39 100.0%	38 97.4%	— —	— —	— —	— —	— —	— —	1 2.6%
所 属 学 校	ヤマトファッション ビジネス専門学校	33 100.0%	12 36.4%	— —	1 3.0%	— —	— —	— —	1 3.0%	19 57.6%
	日産栃木自動車大学校	24 100.0%	21 87.5%	— —	— —	— —	— —	— —	1 4.2%	2 8.3%
	中央福祉医療専門学校	22 100.0%	9 40.9%	— —	— —	— —	— —	— —	1 4.6%	12 54.6%
	文星芸術大学	22 100.0%	— —	18 81.8%	3 13.6%	1 4.6%	— —	— —	— —	— —
	宇都宮大学	21 100.0%	— —	3 14.3%	10 47.6%	2 9.5%	4 19.1%	1 4.8%	1 4.8%	— —
	宇都宮共和大学	14 100.0%	— —	10 71.4%	— —	— —	— —	— —	— —	4 28.6%
	自治医科大学	11 100.0%	— —	— —	1 9.1%	10 90.9%	— —	— —	— —	— —
	作新学院大学	10 100.0%	1 10.0%	7 70.0%	1 10.0%	— —	— —	— —	— —	1 10.0%
	その他	47 100.0%	12 25.5%	15 31.9%	2 4.3%	2 4.3%	6 12.8%	— —	2 4.3%	8 17.0%
	無回答	65 100.0%	8 12.3%	17 26.2%	4 6.2%	2 3.1%	2 3.1%	— —	2 3.1%	30 46.2%

※ 前回調査との比較

- ◇ 国籍別の上位 3 か国は、前回最も多かった中国が 3 番目となり、ベトナムとスリランカの比率が大幅に増加した。

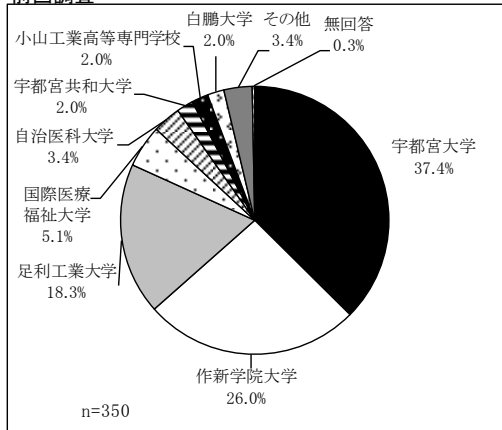


- ◇ 性別の内訳については、今回調査では男性が約 6 割と女性より多くなった。

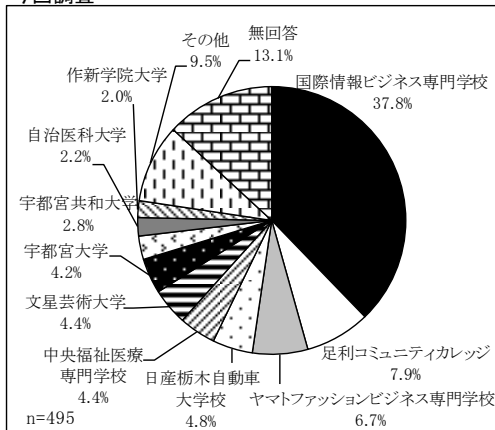


- ✧ 所属学校別の内訳は、今回調査では専修学校の比率が大幅に増加しており、全体の約6割を占めている。

前回調査

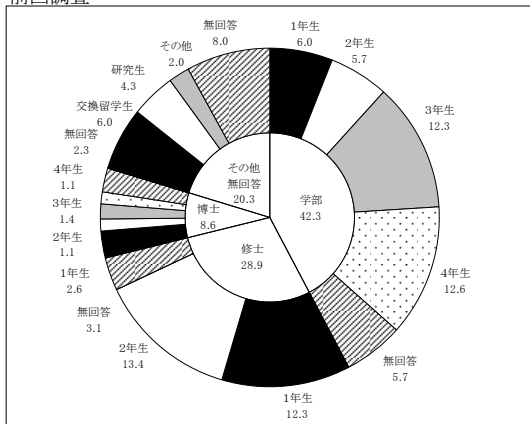


今回調査

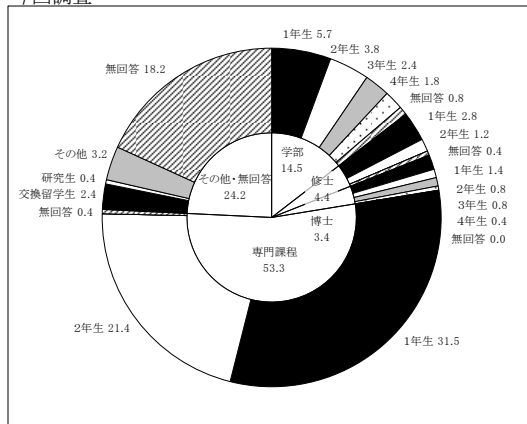


- ✧ 学年および課程の内訳については、専修学校の比率の増加に伴い、今回調査では専門課程の1～2年生が約半数を占めている。

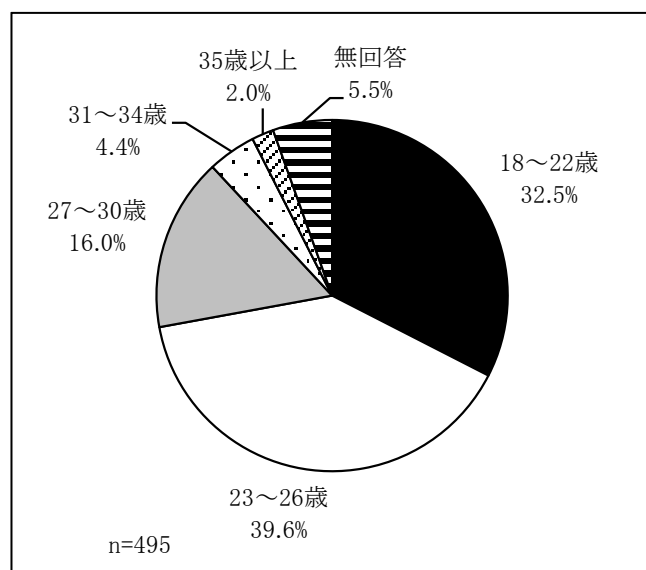
前回調査



今回調査

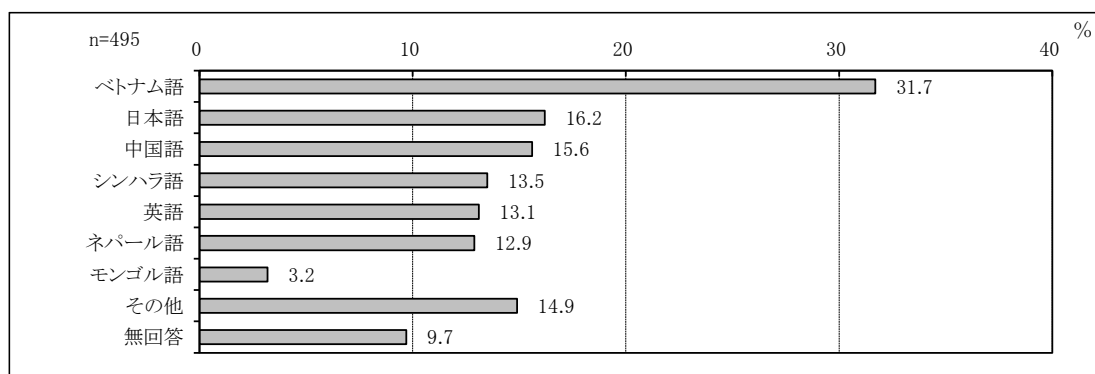


(5) 年齢



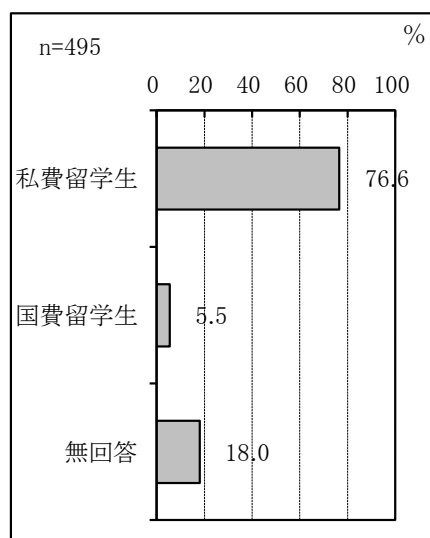
		全体	年 齢					
			18～22歳	23～26歳	27～30歳	31～34歳	35歳以上	無回答
合計		495	161	196	79	22	10	27
		100.0%	32.5%	39.6%	16.0%	4.4%	2.0%	5.5%
国籍	ベトナム	174	69	71	24	3	—	7
		100.0%	39.7%	40.8%	13.8%	1.7%	—	4.0%
	スリランカ	82	16	31	22	7	5	1
		100.0%	19.5%	37.8%	26.8%	8.5%	6.1%	1.2%
	中国	79	33	35	7	2	2	—
		100.0%	41.8%	44.3%	8.9%	2.5%	2.5%	—
	ネパール	69	14	39	10	2	—	4
		100.0%	20.3%	56.5%	14.5%	2.9%	—	5.8%
	モンゴル	13	3	2	5	2	1	—
		100.0%	23.1%	15.4%	38.5%	15.4%	7.7%	—
	その他	54	22	14	7	6	2	3
		100.0%	40.7%	25.9%	13.0%	11.1%	3.7%	5.6%
無回答	24	4	4	4	—	—	12	
	100.0%	16.7%	16.7%	16.7%	—	—	50.0%	

(6) 得意とする言語



		全体	得意とする言語								
			ベトナム語	日本語	中国語	シンハラ語	英語	ネパール語	モンゴル語	その他	無回答
合計		495	157	80	77	67	65	64	16	74	48
		100.0%	31.7%	16.2%	15.6%	13.5%	13.1%	12.9%	3.2%	15.0%	9.7%
国籍	ベトナム	174	157	21	—	—	3	—	—	1	13
		100.0%	90.2%	12.1%	—	—	1.7%	—	—	0.6%	7.5%
	スリランカ	82	—	4	—	66	9	—	—	6	7
		100.0%	—	4.9%	—	80.5%	11.0%	—	—	7.3%	8.5%
	中国	79	—	31	70	—	9	—	7	4	6
		100.0%	—	39.2%	88.6%	—	11.4%	—	8.9%	5.1%	7.6%
	ネパール	69	—	8	—	—	14	64	—	7	1
		100.0%	—	11.6%	—	—	20.3%	92.8%	—	10.1%	1.5%
	モンゴル	13	—	3	—	—	8	—	9	3	—
		100.0%	—	23.1%	—	—	61.5%	—	69.2%	23.1%	—
その他	54	—	11	6	—	21	—	—	51	1	
	100.0%	—	20.4%	11.1%	—	38.9%	—	—	94.4%	1.9%	
無回答	24	—	2	1	1	1	—	—	2	20	
	100.0%	—	8.3%	4.2%	4.2%	4.2%	—	—	8.3%	83.3%	

(7) 留学種別



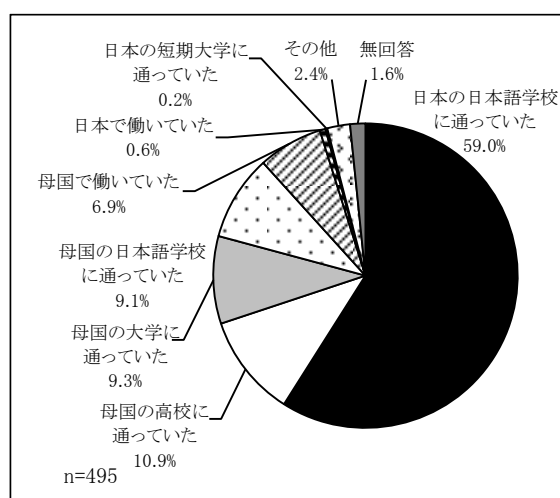
		全体	留学種別		
			私費 留学生	国費 留学生	無回答
合計		495 100.0%	379 76.6%	27 5.5%	89 18.0%
国 籍	ベトナム	174 100.0%	120 69.0%	3 1.7%	51 29.3%
	スリランカ	82 100.0%	76 92.7%	－ －	6 7.3%
	中国	79 100.0%	74 93.7%	3 3.8%	2 2.5%
	ネパール	69 100.0%	60 87.0%	3 4.4%	6 8.7%
	モンゴル	13 100.0%	7 53.9%	3 23.1%	3 23.1%
	その他	54 100.0%	34 63.0%	14 25.9%	6 11.1%
	無回答	24 100.0%	8 33.3%	1 4.2%	15 62.5%

2. 留学のきっかけについて

(1) 現在の学校入学前にしていたこと

- 現在の学校入学前にしていたことは、「日本の日本語学校に通っていた」が 59.0% と最も多く、次いで、「母校の高校に通っていた」(10.9%)、「母国の大学に通っていた」(9.3%) となっている。

今の学校に入る前は、なにをしていましたか？



《国籍別》

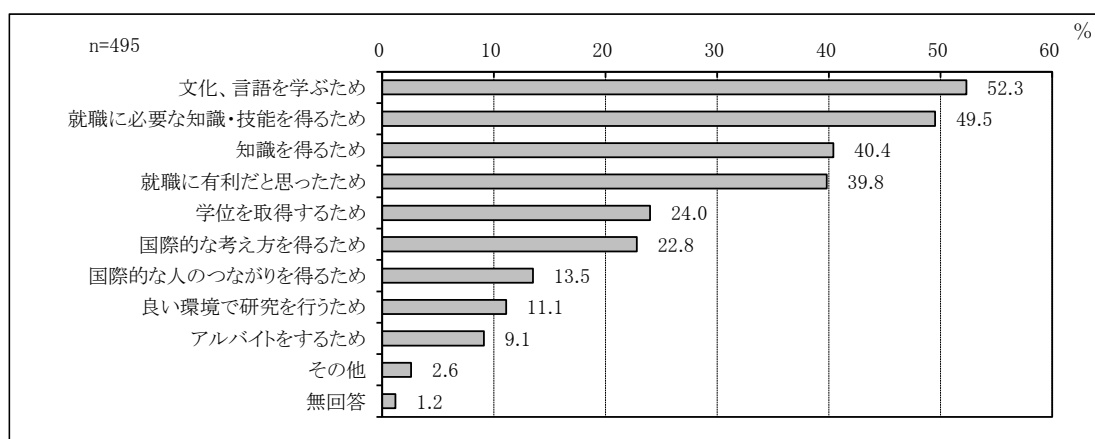
- 国籍別にみると、「日本の日本語学校に通っていた」ではネパール (87.0%)、スリランカ (81.7%) の順に多くなっている。

	全体	今の学校に入る前は、なにをしていましたか？								
		日本の日本語学校に通っていた	母国の高校に通っていた	母国の大学に通っていた	母国の日本語学校に通っていた	母国で働いていた	日本で働いていた	日本の短期大学に通っていた	その他	無回答
合計	495	292	54	46	45	34	3	1	12	8
	100.0%	59.0%	10.9%	9.3%	9.1%	6.9%	0.6%	0.2%	2.4%	1.6%
国籍別	ベトナム	174	98	24	15	25	5	—	3	4
	100.0%	56.3%	13.8%	8.6%	14.4%	2.9%	—	—	1.7%	2.3%
	スリランカ	82	67	4	1	7	2	1	—	—
	100.0%	81.7%	4.9%	1.2%	8.5%	2.4%	1.2%	—	—	—
	中国	79	36	13	15	2	7	1	4	1
	100.0%	45.6%	16.5%	19.0%	2.5%	8.9%	1.3%	—	5.1%	1.3%
	ネパール	69	60	2	—	3	—	—	1	2
	100.0%	87.0%	2.9%	—	4.4%	—	—	1.5%	1.5%	2.9%
	モンゴル	13	3	—	2	1	7	—	—	—
	100.0%	23.1%	—	15.4%	7.7%	53.9%	—	—	—	—
	その他	54	20	3	10	7	11	1	2	—
	100.0%	37.0%	5.6%	18.5%	13.0%	20.4%	1.9%	—	3.7%	—
	無回答	24	8	8	3	—	2	—	2	1
	100.0%	33.3%	33.3%	12.5%	—	8.3%	—	—	8.3%	4.2%

(2) 留学の目的

- 留学の目的は、「文化、言語を学ぶため」が 52.3%と最も多く、次いで、「就職に必要な知識・技能を得るため」(49.5%)、「知識を得るため」(40.4%) となっている。

留学の目的はなんですか？(複数回答)



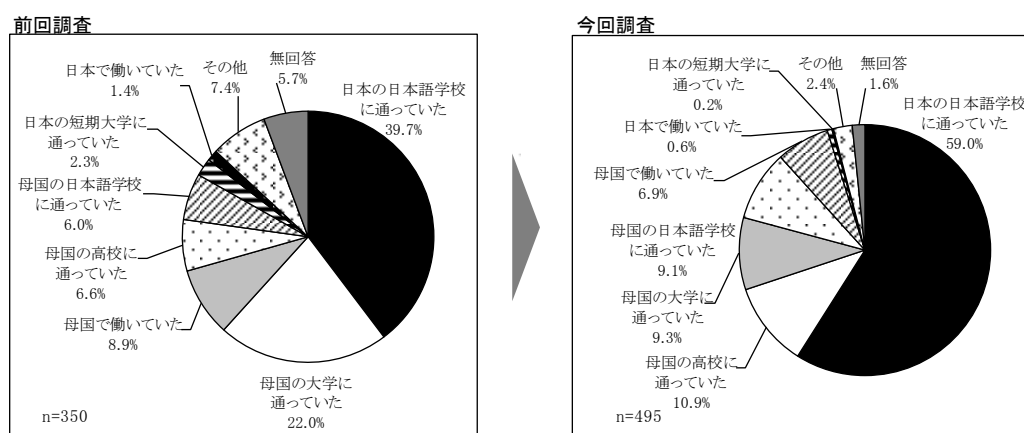
《国籍別》

- 国籍別にみると、「文化、言語を学ぶため」では中国 (64.6%)、ベトナム (59.8%) の順に多くなっている。「就職に必要な知識・技能を得るため」ではネパール (69.6%)、スリランカ (61.0%) となっている。また、「就職に有利だと思ったため」ではスリランカ (74.4%) が最も多くなっている。

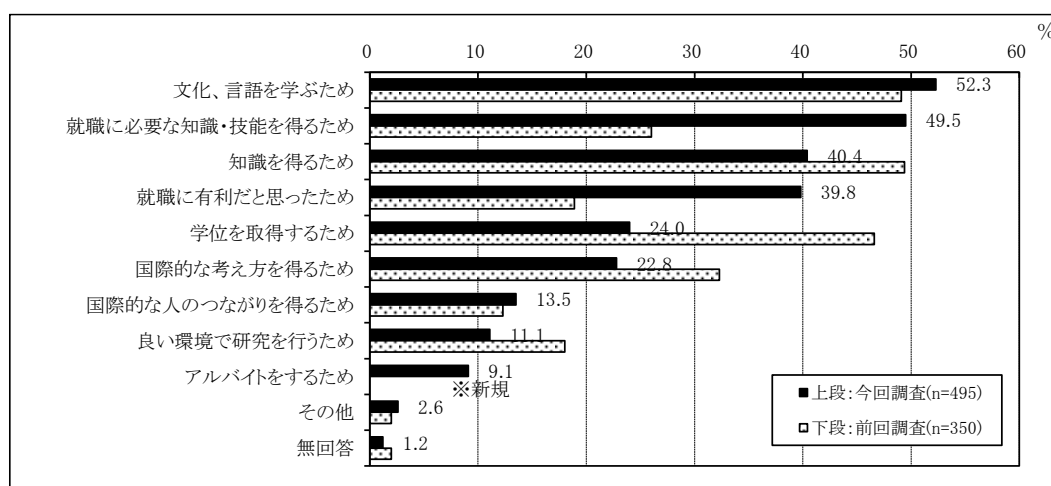
		全体	留学の目的はなんですか？										
			文化、言語を学ぶため	就職に必要な知識・技能を得るため	知識を得るため	就職に有利だと思ったため	学位を取得するため	国際的な考え方を得るため	国際的な人とのつながりを得るため	良い環境で研究を行うため	アルバイトをするため	その他	無回答
合計		495	259	245	200	197	119	113	67	55	45	13	6
		100.0%	52.3%	49.5%	40.4%	39.8%	24.0%	22.8%	13.5%	11.1%	9.1%	2.6%	1.2%
国籍	ベトナム	174	104	88	90	58	37	44	27	18	6	3	2
		100.0%	59.8%	50.6%	51.7%	33.3%	21.3%	25.3%	15.5%	10.3%	3.5%	1.7%	1.2%
	スリランカ	82	19	50	8	61	7	12	5	1	29	-	-
		100.0%	23.2%	61.0%	9.8%	74.4%	8.5%	14.6%	6.1%	1.2%	35.4%	-	-
	中国	79	51	23	43	12	36	20	12	12	-	3	1
		100.0%	64.6%	29.1%	54.4%	15.2%	45.6%	25.3%	15.2%	15.2%	-	3.8%	1.3%
	ネパール	69	43	48	22	37	9	9	10	6	4	3	1
		100.0%	62.3%	69.6%	31.9%	53.6%	13.0%	13.0%	14.5%	8.7%	5.8%	4.4%	1.5%
	モンゴル	13	1	5	5	3	8	3	2	7	-	1	1
		100.0%	7.7%	38.5%	38.5%	23.1%	61.5%	23.1%	15.4%	53.9%	-	7.7%	7.7%
	その他	54	27	24	18	20	15	16	10	8	6	3	-
		100.0%	50.0%	44.4%	33.3%	37.0%	27.8%	29.6%	18.5%	14.8%	11.1%	5.6%	-
	無回答	24	14	7	14	6	7	9	1	3	-	-	1
		100.0%	58.3%	29.2%	58.3%	25.0%	29.2%	37.5%	4.2%	12.5%	-	-	4.2%

※ 前回調査との比較

- ☆ 現在の学校入学前にしていたことは、「日本の日本語学校に通っていた」が最も多く約6割を超えている。前回4番目であった「母国の高校に通っていた」が2番目となり、「母国の大学に通っていた」が3番目に続いている。



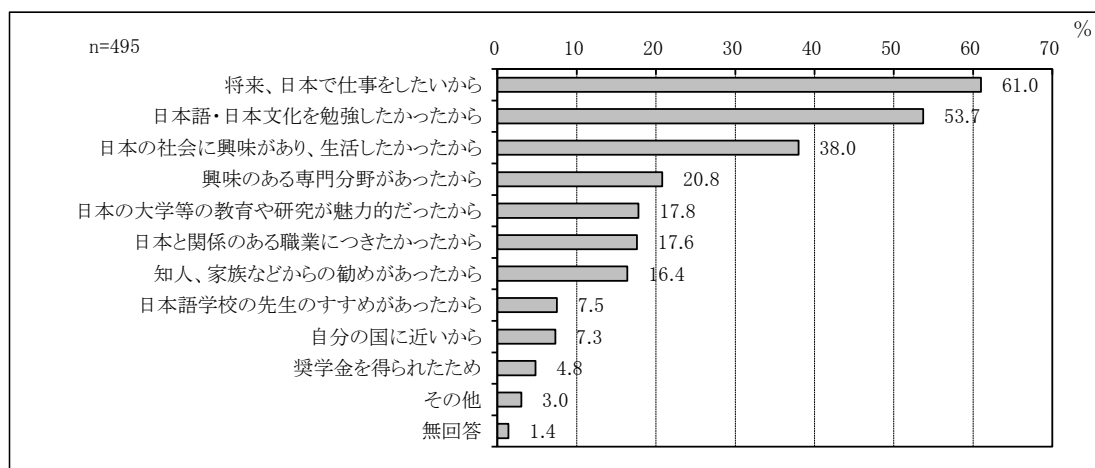
- ☆ 留学の目的は、前回に比べ「就職に必要な知識・技能を得るため」は 23.5 ポイント、「就職に有利だと思ったため」は 20.9 ポイント大幅に増加した。一方、「学位を取得するため」は 22.6 ポイント大幅に減少し、「知識を得るため」、「国際的な考え方を得るため」でも減少した。



(3) 留学先として日本を選んだ理由

- ・ 留学先として日本を選んだ理由は、「将来、日本で仕事をしたいから」が61.0%と最も多く、次いで、「日本語・日本文化を勉強したかったから」(53.7%)、「日本の社会に興味があり、生活したかったから」(38.0%) となっている。

留学先に日本を選んだ理由は、なんですか？(複数回答)。



《国籍別》

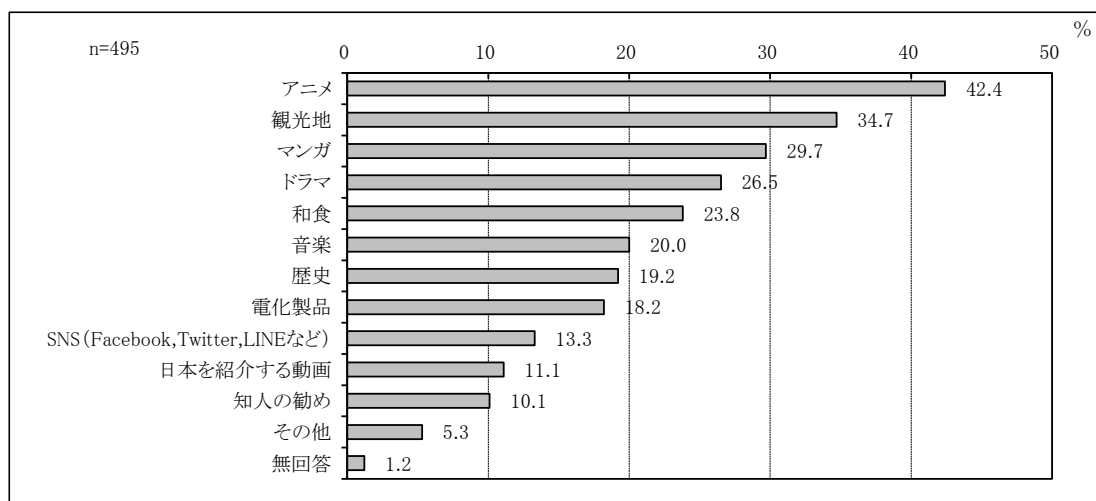
- ・ 国籍別にみると、「将来、日本で仕事をしたいから」ではネパール (78.3%)、スリランカ (78.1%)、ベトナム (69.5%) の順に多くなっている。「日本語・日本文化を勉強したかったから」ではベトナム (62.6%) が最も多くなっている。また、「日本の大学等の教育や研究が魅力的だったから」ではモンゴル (76.9%) が他の国と比べて多くなっている。

		全体	留学先に日本を選んだ理由は、なんですか？											
			将来、日本 で仕事を したいから	日本語・ 日本文化 を勉強した かったから	日本の社会 に興味があり、 生活したかった から	興味のある 専門分野があっ たから	日本の大学等 の教育や研究が 魅力的だったから	日本と関係 のある職業につ きたかったから	知人、家族など からの勧めがあっ たから	日本語学校 の先生のすすめ があったから	自分の国 に近いから	奨学金を得 られたため	その他	無回答
合計		495 100.0%	302 61.0%	266 53.7%	188 38.0%	103 20.8%	88 17.8%	87 17.6%	81 16.4%	37 7.5%	36 7.3%	24 4.9%	15 3.0%	7 1.4%
国籍	ベトナム	174 100.0%	121 69.5%	109 62.6%	62 35.6%	20 11.5%	32 18.4%	24 19.5%	18 13.8%	6 10.3%	2 3.5%	2 1.2%	3 1.7%	
	スリランカ	82 100.0%	64 78.1%	38 46.3%	35 42.7%	21 25.6%	1 1.2%	10 12.2%	11 13.4%	4 4.9%	5 6.1%	— —	— —	
	中国	79 100.0%	26 32.9%	44 55.7%	37 46.8%	26 32.9%	19 24.1%	9 11.4%	16 20.3%	— 21.5%	17 2.5%	2 5.1%	4 1.3%	
	ネパール	69 100.0%	54 78.3%	35 50.7%	15 21.7%	9 13.0%	8 11.6%	20 29.0%	16 23.2%	12 17.4%	3 4.4%	1 1.5%	6 8.7%	
	モンゴル	13 100.0%	4 30.8%	6 46.2%	4 30.8%	5 38.5%	10 76.9%	3 23.1%	1 7.7%	— —	— —	5 38.5%	— —	
	その他	54 100.0%	28 51.9%	21 38.9%	28 51.9%	19 35.2%	15 27.8%	6 11.1%	8 14.8%	3 5.6%	3 25.9%	14 3.7%	2 —	
	無回答	24 100.0%	5 20.8%	13 54.2%	7 29.2%	3 12.5%	3 12.5%	5 20.8%	5 20.8%	— 8.3%	2 —	— —	1 4.2%	

(4) 日本に興味を持ったきっかけ

- 日本に興味を持ったきっかけは、「アニメ」が 42.4%と最も多く、次いで、「観光地」(34.7%)、「マンガ」(29.7%) となっている。

日本に興味を持ったきっかけは、なんですか？(複数回答)。



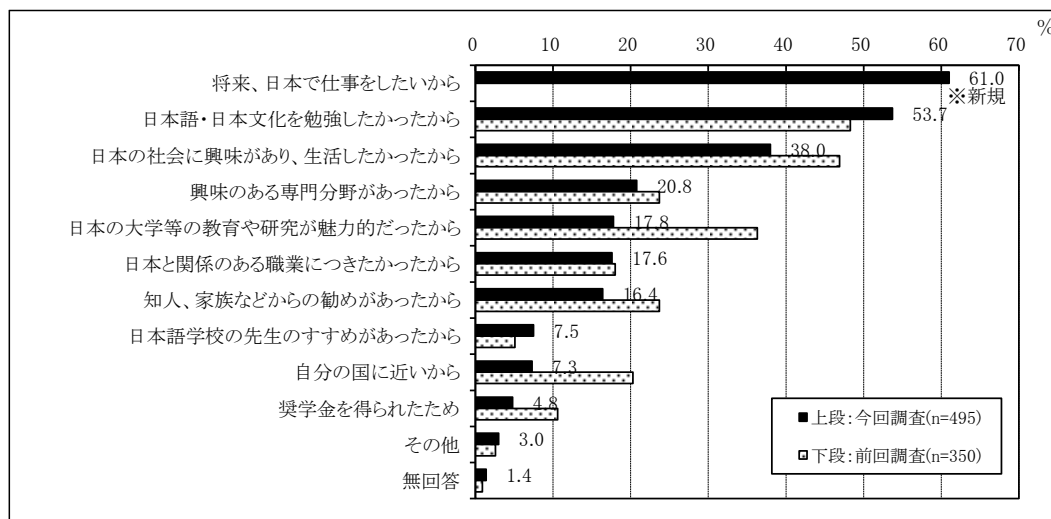
《国籍別》

- 国籍別にみると、「アニメ」では中国 (65.8%)、「観光地」ではベトナム (48.3%)、「マンガ」では中国 (40.5%) がそれぞれ最も多くなっている。

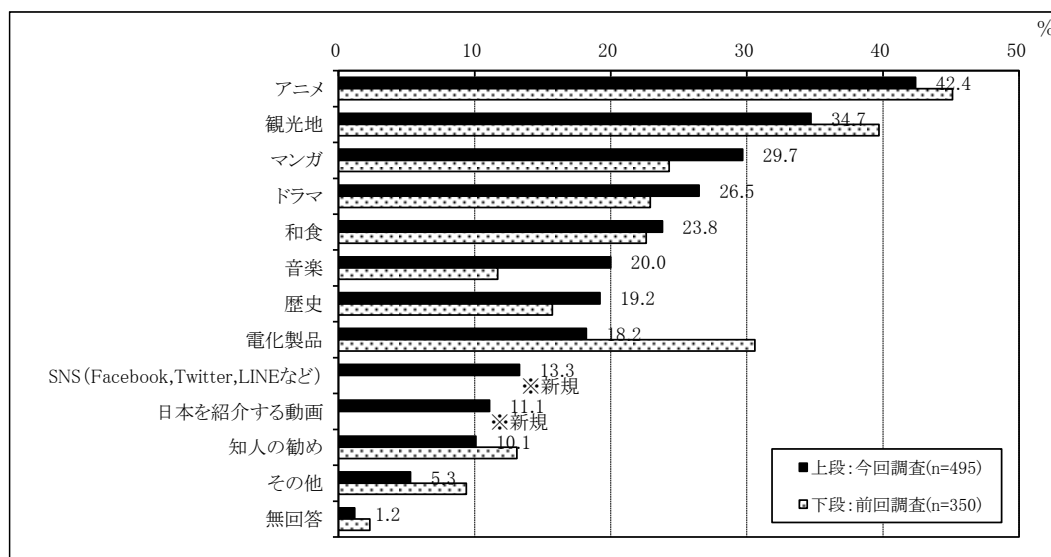
		日本に興味を持ったきっかけは、なんですか？													
	全体	アニメ	観光地	マンガ	ドラマ	和食	音楽	歴史	電化製品	SNS (Facebook, Twitter, LINEなど)	日本を紹介する動画	知人の勧め	その他	無回答	
合計	495	210	172	147	131	118	99	95	90	66	55	50	26	6	
	100.0%	42.4%	34.8%	29.7%	26.5%	23.8%	20.0%	19.2%	18.2%	13.3%	11.1%	10.1%	5.3%	1.2%	
国籍	ベトナム	174	79	84	60	21	65	21	27	36	18	29	14	3	
		100.0%	45.4%	48.3%	34.5%	12.1%	37.4%	12.1%	15.5%	20.7%	10.3%	16.7%	8.1%	1.7%	
	スリランカ	82	13	13	15	44	7	24	17	20	25	8	6	5	
		100.0%	15.9%	15.9%	18.3%	53.7%	8.5%	29.3%	20.7%	24.4%	30.5%	9.8%	7.3%	6.1%	
	中国	79	52	27	32	30	8	25	8	7	—	3	10	3	
		100.0%	65.8%	34.2%	40.5%	38.0%	10.1%	31.7%	10.1%	8.9%	—	3.8%	12.7%	3.8%	
	ネパール	69	32	15	15	22	12	13	17	13	16	8	8	2	
		100.0%	46.4%	21.7%	21.7%	31.9%	17.4%	18.8%	24.6%	18.8%	23.2%	11.6%	11.6%	2.9%	
	モンゴル	13	7	7	3	2	3	3	3	2	1	1	1	—	
		100.0%	53.9%	53.9%	23.1%	15.4%	23.1%	23.1%	23.1%	15.4%	7.7%	7.7%	7.7%	—	
その他	54	18	21	13	10	17	11	17	10	5	4	10	11		
	100.0%	33.3%	38.9%	24.1%	18.5%	31.5%	20.4%	31.5%	18.5%	9.3%	7.4%	18.5%	20.4%		
無回答	24	9	5	9	2	6	2	6	2	1	2	1	2		
	100.0%	37.5%	20.8%	37.5%	8.3%	25.0%	8.3%	25.0%	8.3%	4.2%	8.3%	4.2%	8.3%		

※ 前回調査との比較

- ☆ 留学先として日本を選んだ理由は、「将来、日本で仕事をしたいから」（※新設の選択肢）が最も多く、「日本語・日本文化を勉強したかったから」は前回に比べ増加した。一方、前回３番目であった「日本の大学等の教育や研究が魅力的だったから」が 18.5 ポイント大幅に減少し、「自分の国に近いから」なども減少した。



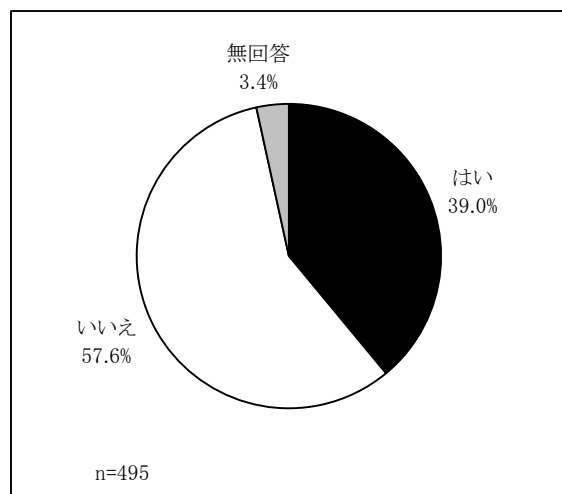
- ☆ 日本に興味を持ったきっかけは、「マンガ」、「ドラマ」、「和食」などで増加し、「音楽」では 8.3 ポイント増加した。一方、前回３番目であった「電化製品」が 12.4 ポイント大きく減少した。



(5) 留学前の栃木県の認知

- 留学前の栃木県の認知は、「はい」が39.0%、「いいえ」が57.6%となっている。

留学前に栃木県を知っていましたか？



《国籍別》

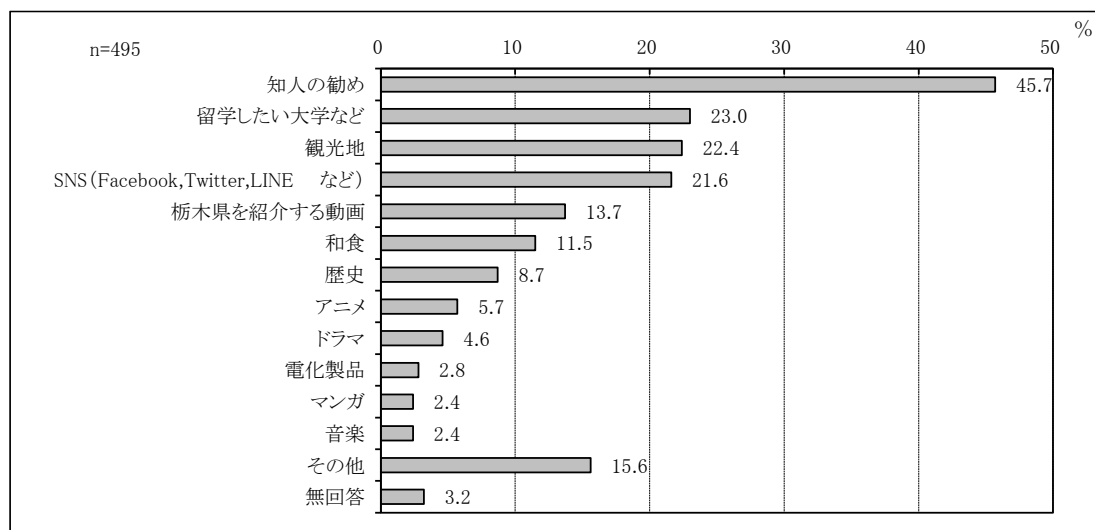
- 国籍別にみると、「はい」ではベトナム（51.2%）、ネパール（44.9%）の順に多くなっている。「いいえ」ではモンゴル（84.6%）、スリランカ（76.8%）が他の国と比べて多くなっている。

		全体	留学前に栃木県を知っていましたか？		
			はい	いいえ	無回答
合計		495 100.0%	193 39.0%	285 57.6%	17 3.4%
国籍	ベトナム	174 100.0%	89 51.2%	76 43.7%	9 5.2%
	スリランカ	82 100.0%	18 22.0%	63 76.8%	1 1.2%
	中国	79 100.0%	31 39.2%	47 59.5%	1 1.3%
	ネパール	69 100.0%	31 44.9%	35 50.7%	3 4.4%
	モンゴル	13 100.0%	2 15.4%	11 84.6%	－
	その他	54 100.0%	17 31.5%	37 68.5%	－
	無回答	24 100.0%	5 20.8%	16 66.7%	3 12.5%

(6) 栃木県を知ったきっかけ

- ・ 栃木県を知ったきっかけは、「知人の勧め」が 45.7%と最も多く、次いで、「留学したい大学など」(23.0%)、「観光地」(22.4%) となっている。

栃木県を知ったきっかけは、なんですか？(複数回答)。



《国籍別》

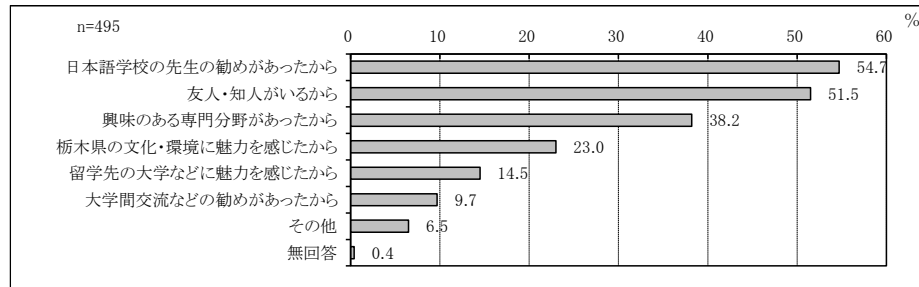
- ・ 国籍別にみると、「知人の勧め」ではベトナム (54.6%)、ネパール (50.7%) の順に多くなっている。「留学したい大学など」では中国 (39.2%)、「観光地」ではベトナム (31.0%) が他の国と比べて多くなっている。

	全体	栃木県を知ったきっかけは、なんですか？													
		知人の勧め	留学したい大学など	観光地	SNS (Facebook, Twitter, LINE など)	栃木県を紹介する動画	和食	歴史	アニメ	ドラマ	電化製品	マンガ	音楽	その他	無回答
合計	495	226	114	111	107	68	57	43	28	23	14	12	12	77	16
	100.0%	45.7%	23.0%	22.4%	21.6%	13.7%	11.5%	8.7%	5.7%	4.7%	2.8%	2.4%	2.4%	15.6%	3.2%
国籍	ベトナム	174	95	31	54	62	36	20	12	9	13	3	2	4	17
	100.0%	54.6%	17.8%	31.0%	35.6%	20.7%	11.5%	6.9%	5.2%	7.5%	1.7%	1.2%	2.3%	9.8%	1.2%
	スリランカ	82	27	11	6	12	8	7	7	1	3	3	—	2	31
	100.0%	32.9%	13.4%	7.3%	14.6%	9.8%	8.5%	8.5%	1.2%	3.7%	3.7%	—	2.4%	37.8%	3.7%
	中国	79	39	31	20	6	2	6	9	6	1	3	3	1	9
	100.0%	49.4%	39.2%	25.3%	7.6%	2.5%	7.6%	11.4%	7.6%	1.3%	3.8%	3.8%	1.3%	11.4%	2.5%
	ネパール	69	35	11	12	15	10	14	6	10	3	4	4	3	3
	100.0%	50.7%	15.9%	17.4%	21.7%	14.5%	20.3%	8.7%	14.5%	4.4%	5.8%	5.8%	4.4%	4.4%	7.3%
	モンゴル	13	6	5	—	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	100.0%	46.2%	38.5%	—	15.4%	7.7%	—	—	—	—	—	—	—	—	15.4%
その他	54	16	20	16	6	7	8	8	2	2	—	2	2	12	1
	100.0%	29.6%	37.0%	29.6%	11.1%	13.0%	14.8%	14.8%	3.7%	3.7%	—	3.7%	3.7%	22.2%	1.9%
無回答	24	8	5	3	4	4	2	1	—	1	1	1	—	5	1
	100.0%	33.3%	20.8%	12.5%	16.7%	16.7%	8.3%	4.2%	—	4.2%	4.2%	4.2%	—	20.8%	4.2%

（７）栃木県の学校を選んだ理由

- ・ 栃木県の学校を選んだ理由は、「日本語学校の先生の勧めがあったから」が 54.7% と最も多く、次いで、「友人・知人がいるから」(51.5%)、「興味のある専門分野があったから」(38.2%) となっている。

栃木県の学校を選んだ理由は、なんですか？（複数回答）。



《国籍別》

- ・ 国籍別にみると、「日本語学校の先生の勧めがあったから」ではネパール (76.8%)、スリランカ (65.9%)、ベトナム (60.3%) の順に多くなっている。「友人・知人がいるから」ではネパール (76.8%)、ベトナム (59.8%) と続いている。また、「興味のある専門分野があったから」ではネパール (49.3%) が最も多くなっている。

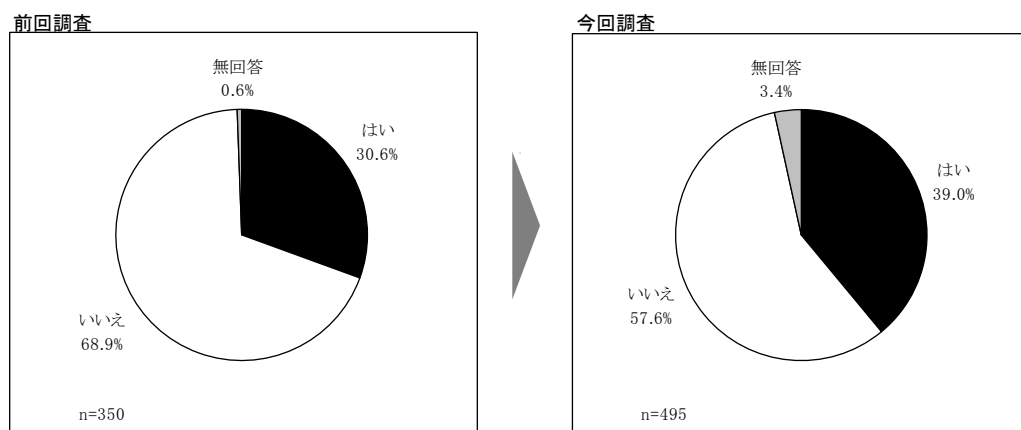
《所属学校別》

- ・ 所属学校別にみると、「日本語学校の先生の勧めがあったから」では足利コミュニティカレッジ (82.1%)、ヤマトファッションビジネス専門学校 (78.8%)、国際情報ビジネス専門学校 (67.9%) の順に多くなっている。「友人・知人がいるから」では国際情報ビジネス専門学校 (75.4%)、宇都宮共和大学 (71.4%) が続いている。また、「興味のある専門分野があったから」では日産栃木自動車大学校 (75.0%)、文星芸術大学 (72.7%)、中央福祉医療専門学校 (63.6%) が他と比べて多くなっている。

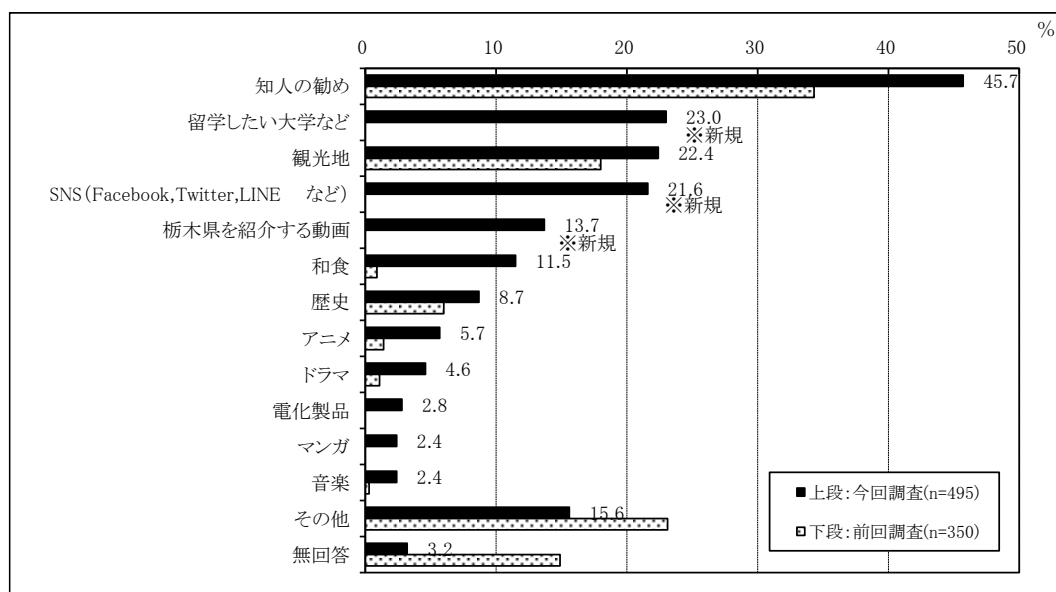
	全体	栃木県の学校を選んだ理由は、なんですか？							
		日本語学校の先生の勧めがあったから	友人・知人がいるから	興味のある専門分野があったから	栃木県の文化・環境に魅力を感じたから	留学先の大学などに魅力を感じたから	大学間交流などの勧めがあったから	その他	無回答
合計	495	271	255	189	114	72	48	32	2
	100.0%	54.8%	51.5%	38.2%	23.0%	14.6%	9.7%	6.5%	0.4%
国籍	ベトナム	174	105	104	66	55	20	15	4
	100.0%	60.3%	59.8%	37.9%	31.6%	11.5%	8.6%	2.3%	—
	スリランカ	82	54	25	23	14	4	4	11
	100.0%	65.9%	30.5%	28.1%	17.1%	4.9%	4.9%	13.4%	—
	中国	79	24	39	35	18	17	6	7
	100.0%	30.4%	49.4%	44.3%	22.8%	21.5%	7.6%	8.9%	1.3%
ネパール	69	53	53	34	11	10	6	—	—
	100.0%	76.8%	76.8%	49.3%	15.9%	14.5%	8.7%	—	—
	モンゴル	13	1	3	5	—	8	3	—
	100.0%	7.7%	23.1%	38.5%	—	61.5%	23.1%	—	—
	その他	54	24	21	19	13	12	10	6
	100.0%	44.4%	38.9%	35.2%	24.1%	22.2%	18.5%	11.1%	—
無回答	24	10	10	7	3	1	4	4	1
	100.0%	41.7%	41.7%	29.2%	12.5%	4.2%	16.7%	16.7%	4.2%
所属学校	国際情報	187	127	141	67	41	12	8	1
	ビジネス専門学校	100.0%	67.9%	75.4%	35.8%	21.9%	6.4%	4.3%	0.5%
	足利コミュニティカレッジ	39	32	4	1	—	—	—	13
	100.0%	82.1%	10.3%	2.6%	—	—	—	—	33.3%
	ヤマトファッション	33	26	19	12	11	2	3	—
	ビジネス専門学校	100.0%	78.8%	57.6%	36.4%	33.3%	6.1%	9.1%	—
	日産栃木自動車大学校	24	4	8	18	8	9	3	—
	100.0%	16.7%	33.3%	75.0%	33.3%	37.5%	12.5%	—	—
	中央福祉医療専門学校	22	14	5	14	4	4	2	1
	100.0%	63.6%	22.7%	63.6%	18.2%	18.2%	9.1%	4.6%	—
	文星芸術大学	22	7	9	16	6	3	1	2
	100.0%	31.8%	40.9%	72.7%	27.3%	36.4%	4.6%	9.1%	—
	宇都宮大学	21	5	5	7	4	6	4	2
	100.0%	23.8%	23.8%	33.3%	19.1%	28.6%	19.1%	9.5%	4.8%
	宇都宮共和大学	14	5	10	4	5	3	1	1
	100.0%	35.7%	71.4%	28.6%	35.7%	21.4%	7.1%	7.1%	—
自治医科大学	11	—	3	8	1	5	—	—	—
	100.0%	—	27.3%	72.7%	9.1%	45.5%	45.5%	—	—
	作新学院大学	10	7	5	3	4	3	—	—
	100.0%	70.0%	50.0%	30.0%	40.0%	30.0%	—	—	—
	その他	47	15	17	18	12	11	4	1
	100.0%	31.9%	36.2%	38.3%	25.5%	23.4%	8.5%	2.1%	—
無回答	65	29	29	21	17	8	10	8	—
	100.0%	44.6%	44.6%	32.3%	26.2%	12.3%	15.4%	12.3%	—

※ 前回調査との比較

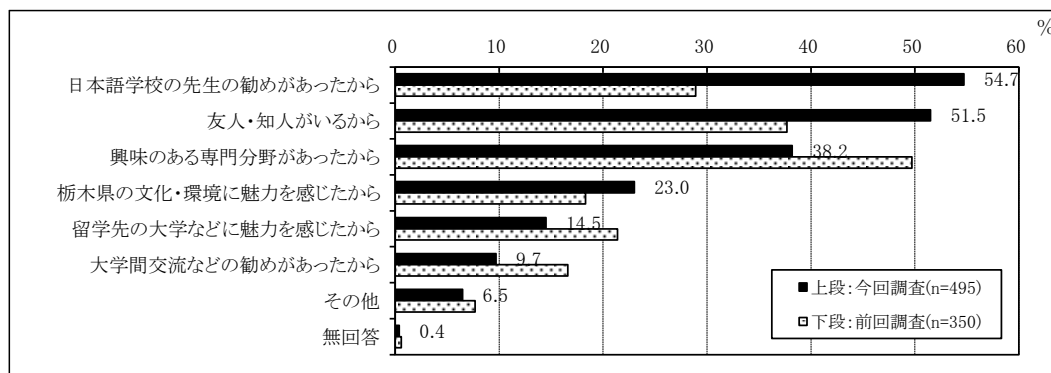
- ☆ 前回に比べ、留学前の栃木県の認知について「はい」は8.4ポイント増加した。



- ☆ 栃木県を知ったきっかけは、前回同様に「知人の勧め」が最も多く、11.4ポイント増加した。そのほか、「留学したい大学など」（※新設の選択肢）、「観光地」、「SNS (Facebook, Twitter, LINE など)」（※新設の選択肢）が多くなっている。



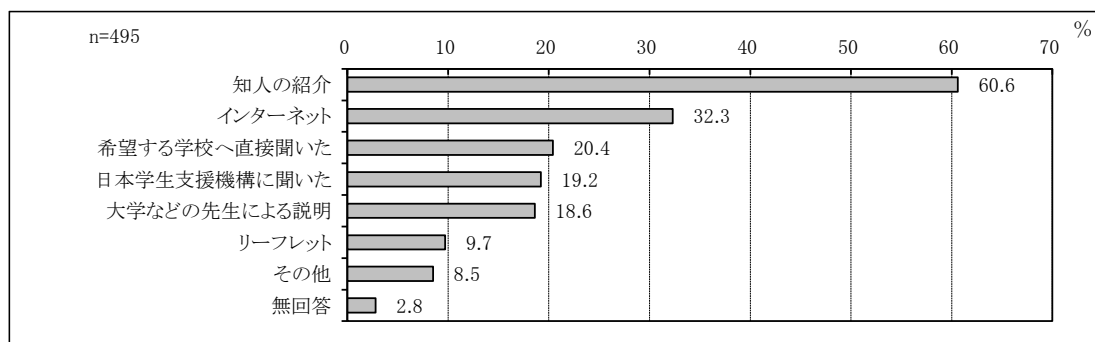
- ☆ 栃木県の学校を選んだ理由は、「日本語学校の先生の勧めがあったから」が 25.8 ポイント、「友人・知人がいるから」が 13.8 ポイント大幅に増加した。一方、前回最も多かった「興味のある専門分野があったから」は 3 番目となり、11.5 ポイント減少した。



(8) 留学情報の入手方法

- 留学情報の入手方法は、「知人の紹介」が 60.6%と最も多く、次いで、「インターネット」(32.3%)、「希望する学校へ直接聞いた」(20.4%) となっている。

留学情報の入手方法を教えてください(複数回答)。



《国籍別》

- 国籍別にみると、「知人の紹介」ではネパール (76.8%)、ベトナム (66.1%) の順に多くなっている。「インターネット」ではネパール (43.5%) が他の国と比べて多くなっている。また、「希望する学校へ直接聞いた」ではベトナム (29.9%)、中国 (26.6%) が多くなっている。

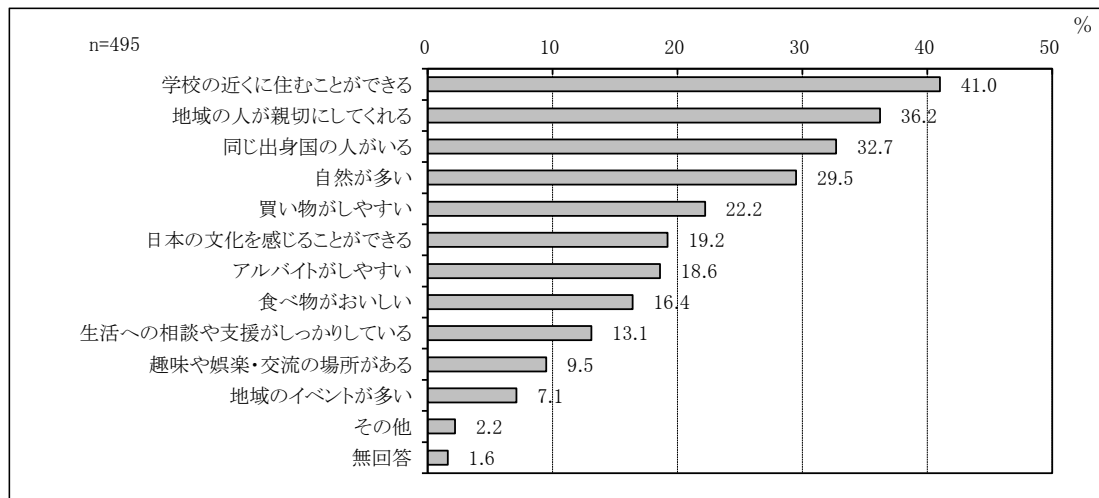
	全体	留学情報の入手方法を教えてください							
		知人の紹介	インターネット	希望する学校へ直接聞いた	日本学生支援機構に聞いた	大学などの先生による説明	リーフレット	その他	無回答
合計	495 100.0%	300 60.6%	160 32.3%	101 20.4%	95 19.2%	92 18.6%	48 9.7%	42 8.5%	14 2.8%
国籍	ベトナム	174 100.0%	115 66.1%	59 33.9%	52 29.9%	42 24.1%	31 17.8%	19 10.9%	5 2.9%
	スリランカ	82 100.0%	42 51.2%	28 34.2%	4 4.9%	13 15.9%	5 6.1%	19 23.2%	6 7.3%
	中国	79 100.0%	45 57.0%	17 21.5%	21 26.6%	6 7.6%	22 27.9%	5 6.3%	3 1.3%
	ネパール	69 100.0%	53 76.8%	30 43.5%	17 24.6%	17 24.6%	11 15.9%	10 14.5%	- 2.9%
	モンゴル	13 100.0%	6 46.2%	5 38.5%	1 7.7%	1 7.7%	5 38.5%	- 23.1%	3 -
	その他	54 100.0%	25 46.3%	15 27.8%	5 9.3%	12 22.2%	16 29.6%	7 13.0%	9 16.7%
	無回答	24 100.0%	14 58.3%	6 25.0%	1 4.2%	4 16.7%	2 8.3%	2 12.5%	3 8.3%

3. 日常生活について

(1) 栃木県での生活で良かったこと

- ・ 栃木県での生活で良かったことは、「学校の近くに住むことができる」が41.0%と最も多く、次いで、「地域の人が親切にしてくれる」(36.2%)、「同じ出身国の人がいる」(32.7%)となっている。

地域(栃木県)の生活で良かったと感じることは、なんですか？(複数回答)。



《国籍別》

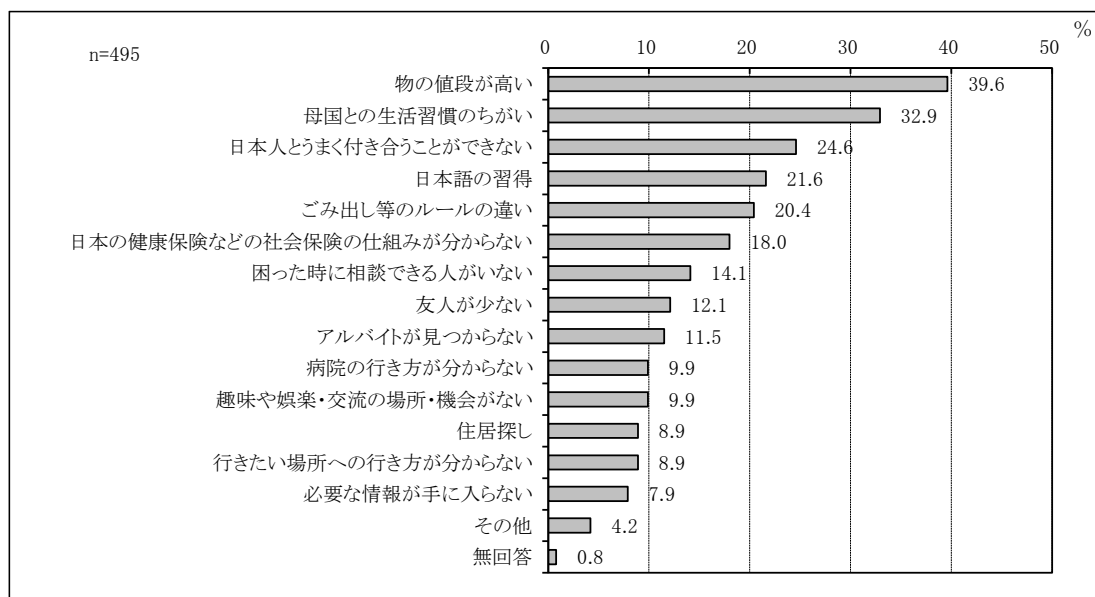
- ・ 国籍別にみると、「学校の近くに住むことができる」ではネパール (58.0%)、モンゴル (53.9%)、中国 (46.8%) の順に多くなっている。「地域の人が親切にしてくれる」では中国 (51.9%) が最も多くなっている。また、「同じ出身国の人がいる」ではネパール (62.3%)、スリランカ (37.8%) と続いている。

		地域(栃木県)の生活で良かったと感じることは、なんですか？												
	全体	学校の近くに 住むことが できる	地域の人 が親切に してくれる	同じ出身 国の人 がいる	自然が多 い	買い物 がしやす い	日本の文 化を感じ ることが できる	アルバイ トがしや すい	食べ物が おいしい	生活への 相談や支 援がしつ かりして いる	趣味や娯 楽・交流 の場所が ある	地域のイ ベントが多 い	その他	無回答
合計	495 100.0%	203 41.0%	179 36.2%	162 32.7%	146 29.5%	110 22.2%	95 19.2%	92 18.6%	81 16.4%	65 13.1%	47 9.5%	35 7.1%	11 2.2%	8 1.6%
国籍	ベトナム	174 100.0%	72 41.4%	67 38.5%	48 27.6%	57 32.8%	25 14.4%	43 24.7%	24 13.8%	30 17.2%	25 14.4%	19 10.9%	13 7.5%	5 2.9%
	スリランカ	82 100.0%	16 19.5%	14 17.1%	31 37.8%	17 20.7%	38 46.3%	9 11.0%	36 43.9%	19 23.2%	13 15.9%	7 8.5%	3 3.7%	2 2.4%
	中国	79 100.0%	37 46.8%	41 51.9%	20 25.3%	27 34.2%	10 12.7%	20 25.3%	9 11.4%	7 8.9%	8 10.1%	4 5.1%	6 7.6%	4 5.1%
	ネパール	69 100.0%	40 58.0%	18 26.1%	43 62.3%	12 17.4%	17 24.6%	8 11.6%	11 15.9%	12 17.4%	5 7.3%	10 14.5%	3 4.4%	2 2.9%
	モンゴル	13 100.0%	7 53.9%	6 46.2%	2 15.4%	2 15.4%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	4 30.8%	4 30.8%	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%
	その他	54 100.0%	23 42.6%	23 42.6%	16 29.6%	22 40.7%	16 29.6%	8 14.8%	7 13.0%	6 11.1%	6 11.1%	6 11.1%	7 13.0%	1 1.9%
	無回答	24 100.0%	8 33.3%	10 41.7%	2 8.3%	9 37.5%	2 8.3%	4 16.7%	3 12.5%	4 16.7%	4 16.7%	2 8.3%	2 8.3%	1 4.2%

(2) 困ったことや不満

- 生活で困ったことや不満は、「物の値段が高い」が39.6%と最も多く、次いで、「母国との生活習慣のちがい」(32.9%)、「日本人とうまく付き合うことができない」(24.6%)となっている。
- 「その他」では、「居住市内の交通が不便で交通費が高い」などの回答が見られた。

生活で困ったことや不満に感じることは、なんですか？(複数回答)



《国籍別》

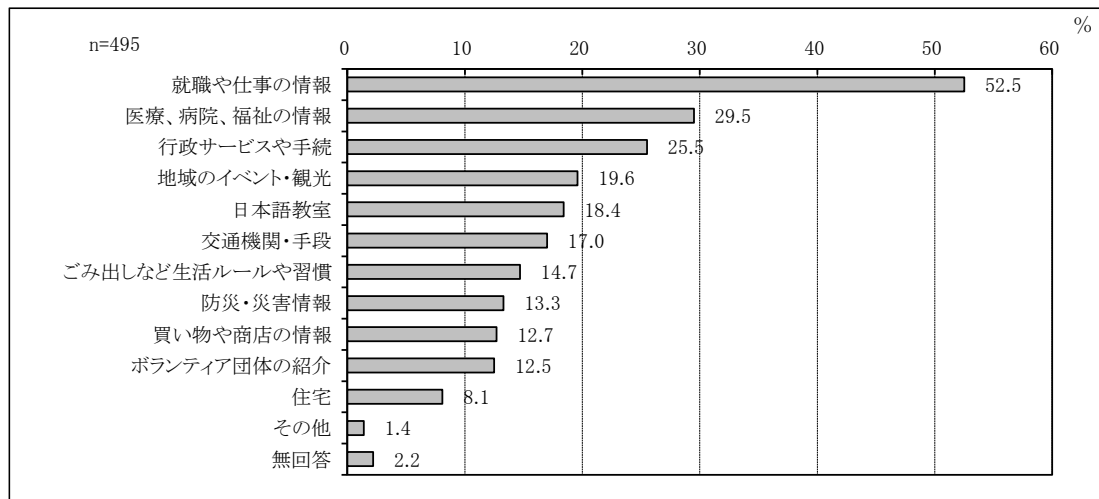
- 国籍別にみると、「物の値段が高い」ではスリランカ (48.8%)、「母国との生活習慣のちがい」でもスリランカ (52.4%) で最も多くなっている。また、「日本人とうまく付き合うことができない」ではモンゴル (38.5%)、スリランカ (35.4%) が多くなっている。

		生活で困ったことや不満に感じることは、なんですか？															
	全体	物の値段 が高い	母国との 生活習慣 のちがい	日本人とう まく付き合 うことがで きない	日本語の 習得	ごみ出し 等のルー ルの違い	日本の健 康保険な どの社会 保険の仕 組みが分 からない	困った時 に相談で きる人が いない	友人が少 ない	アルバイト が見つか らない	病院の行 き方が分 からない	趣味や娯 楽・交流 の場所・ 機会がな い	住居探し	行きたい 場所への 行き方が ない	必要な情 報が手に入 らない	その他	無回答
合計	495	196	163	122	107	101	89	70	60	57	49	49	44	44	39	21	4
	100.0%	39.6%	32.9%	24.7%	21.6%	20.4%	18.0%	14.1%	12.1%	11.5%	9.9%	9.9%	8.9%	8.9%	7.9%	4.2%	0.8%
国籍	ベトナム	174	64	54	46	48	42	27	22	15	30	17	15	16	18	12	4
	100.0%	36.8%	31.0%	26.4%	27.6%	24.1%	15.5%	12.6%	8.6%	17.2%	9.8%	8.6%	9.2%	10.3%	6.9%	2.3%	0.6%
	スリランカ	82	40	43	29	8	17	13	17	7	10	13	-	9	4	4	-
	100.0%	48.8%	52.4%	35.4%	9.8%	20.7%	15.9%	20.7%	8.5%	12.2%	15.9%	-	11.0%	4.9%	4.9%	-	-
	中国	79	32	12	17	14	12	15	5	15	3	5	17	9	5	5	8
	100.0%	40.5%	15.2%	21.5%	17.7%	15.2%	19.0%	6.3%	19.0%	3.8%	6.3%	21.5%	11.4%	6.3%	6.3%	10.1%	-
	ネパール	69	28	26	12	10	10	25	20	4	9	7	6	7	9	6	1
	100.0%	40.6%	37.7%	17.4%	14.5%	14.5%	36.2%	29.0%	5.8%	13.0%	10.1%	10.1%	8.7%	10.1%	13.0%	8.7%	1.5%
	モンゴル	13	5	3	5	4	2	-	1	2	1	1	2	1	2	1	2
	100.0%	38.5%	23.1%	38.5%	30.8%	15.4%	-	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%	15.4%	7.7%	15.4%	-
	その他	54	22	17	9	16	14	6	3	11	2	6	5	2	4	10	4
100.0%	40.7%	31.5%	16.7%	29.6%	25.9%	11.1%	5.6%	20.4%	3.7%	11.1%	9.3%	3.7%	7.4%	18.5%	7.4%	1.9%	
無回答	24	5	8	4	7	4	3	2	6	2	6	4	-	2	1	2	1
100.0%	20.8%	33.3%	16.7%	29.2%	16.7%	12.5%	8.3%	25.0%	8.3%	-	16.7%	-	8.3%	4.2%	8.3%	4.2%	-

(3) 充実してほしい情報

- 充実してほしい情報は、「就職や仕事の情報」が 52.5%と最も多く、次いで、「医療、病院、福祉の情報」(29.5%)、「行政サービスや手続」(25.5%) となっている。

充実してほしい情報は、なんですか？(複数回答)。



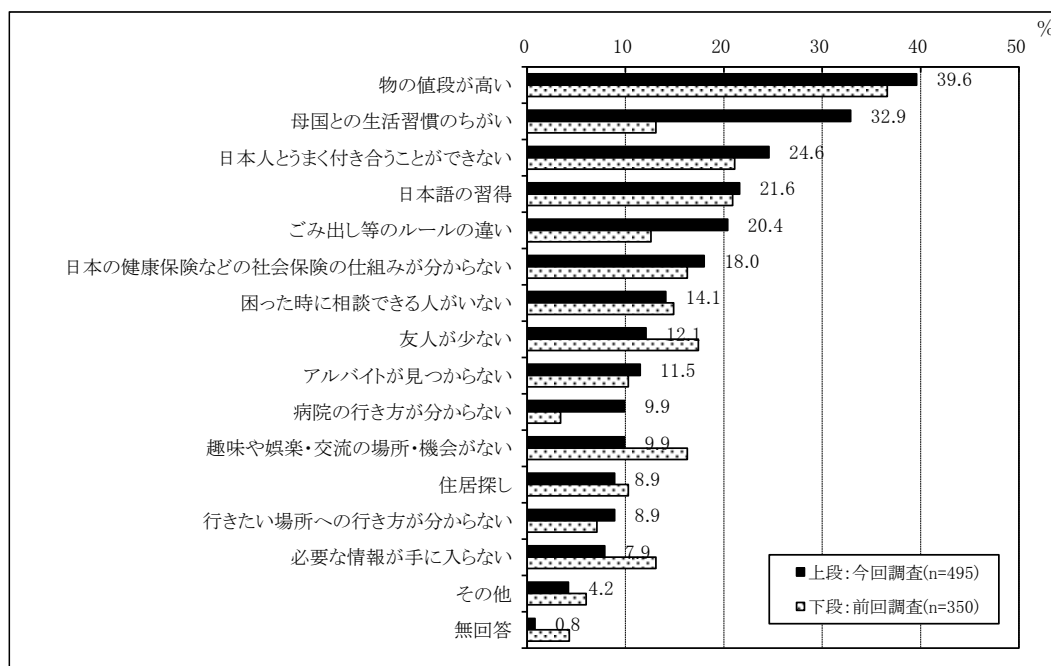
《国籍別》

- 国籍別にみると、「就職や仕事の情報」ではスリランカ (68.3%)、ネパール (66.7%) の順に多くなっている。「医療、病院、福祉の情報」ではベトナム (37.4%) が最も多くなっている。また、「行政サービスや手続」ではモンゴル (46.2%)、ベトナム (28.7%) と続いている。

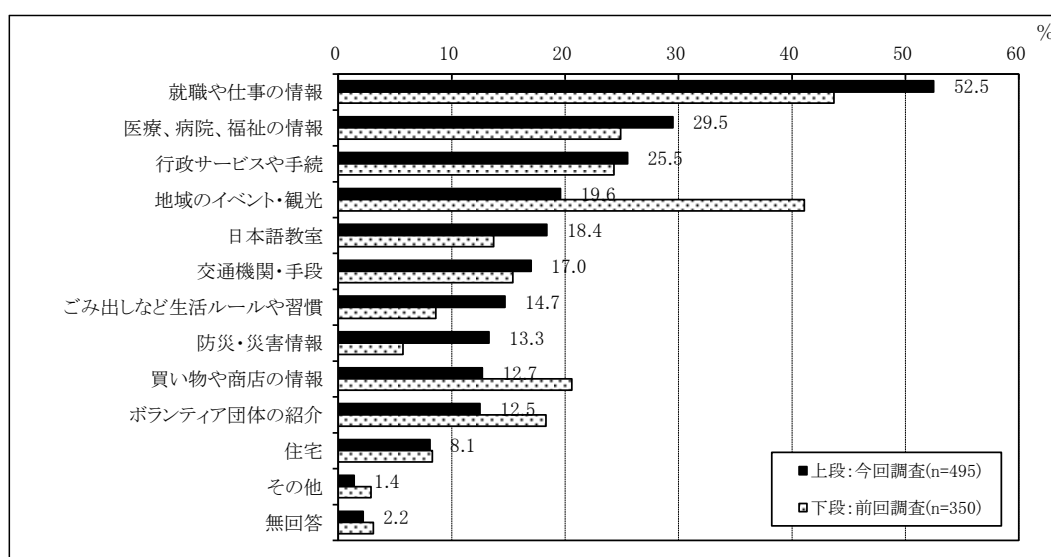
		全体	充実してほしい情報は、なんですか？												
			就職や仕事の情報	医療、病院、福祉の情報	行政サービスや手続	地域のイベント・観光	日本語教室	交通機関・手段	ごみ出しなど生活ルールや習慣	防災・災害情報	買い物や商店の情報	ボランティア団体の紹介	住宅	その他	無回答
合計		495	260	146	126	97	91	84	73	66	63	62	40	7	11
		100.0%	52.5%	29.5%	25.5%	19.6%	18.4%	17.0%	14.8%	13.3%	12.7%	12.5%	8.1%	1.4%	2.2%
国籍	ベトナム	174	95	65	50	34	42	19	21	13	25	29	14	1	4
		100.0%	54.6%	37.4%	28.7%	19.5%	24.1%	10.9%	12.1%	7.5%	14.4%	16.7%	8.1%	0.6%	2.3%
	スリランカ	82	56	22	16	15	13	13	20	21	1	4	8	1	-
		100.0%	68.3%	26.8%	19.5%	18.3%	15.9%	15.9%	24.4%	25.6%	1.2%	4.9%	9.8%	1.2%	-
	中国	79	29	22	14	20	9	28	2	11	15	7	9	3	1
		100.0%	36.7%	27.9%	17.7%	25.3%	11.4%	35.4%	2.5%	13.9%	19.0%	8.9%	11.4%	3.8%	1.3%
	ネパール	69	46	14	18	10	4	6	14	10	10	8	4	1	4
		100.0%	66.7%	20.3%	26.1%	14.5%	5.8%	8.7%	20.3%	14.5%	14.5%	11.6%	5.8%	1.5%	5.8%
	モンゴル	13	3	4	6	2	5	1	2	3	-	1	1	-	-
		100.0%	23.1%	30.8%	46.2%	15.4%	38.5%	7.7%	15.4%	23.1%	-	7.7%	7.7%	-	-
その他	54	23	15	14	10	14	13	11	7	8	8	2	-	1	
	100.0%	42.6%	27.8%	25.9%	18.5%	25.9%	24.1%	20.4%	13.0%	14.8%	14.8%	3.7%	-	1.9%	
無回答	24	8	4	8	6	4	4	3	1	4	5	2	1	1	
	100.0%	33.3%	16.7%	33.3%	25.0%	16.7%	16.7%	12.5%	4.2%	16.7%	20.8%	8.3%	4.2%	4.2%	

※ 前回調査との比較

- ✧ 生活で困ったことや不満は、前回同様に「物の値段が高い」が最も多くなっている。「母国との生活習慣のちがい」では 19.8 ポイント増加しており、「ごみ出し等のルールの違い」、「病院の行き方が分からない」でも大きく増加している。



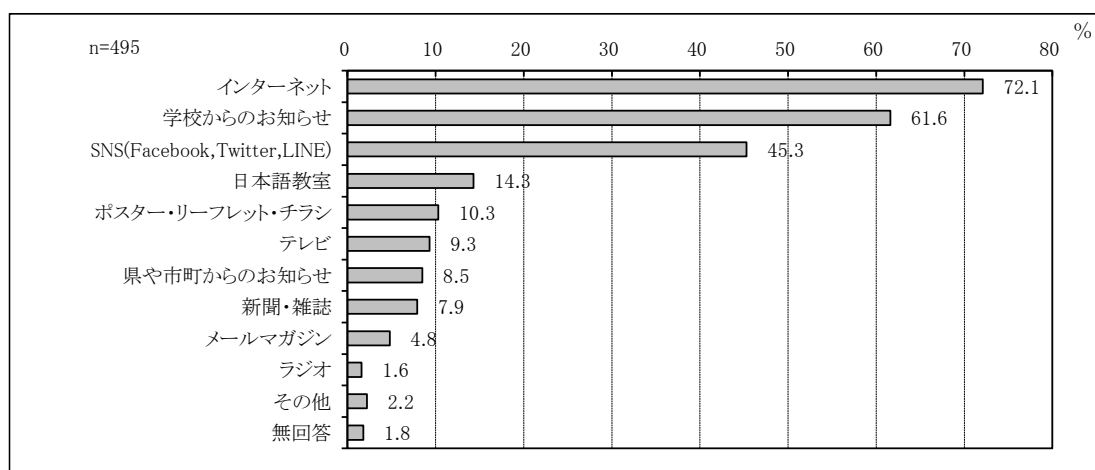
- ✧ 充実してほしい情報は、前回同様に「就職や仕事の情報」が最も多く、8.8 ポイント増加した。一方、前回 2 番目であった「地域のイベント・観光」が 21.5 ポイント大幅に減少し、4 番目となった。



(4) 生活情報の入手方法

- 生活情報の入手方法は、「インターネット」が 72.1%と最も多く、次いで、「学校からのお知らせ」(61.6%)、「SNS(Facebook, Twitter, LINE)」(45.3%) となっている。

どのような方法で、生活情報を得ていますか？(複数回答)。



《国籍別》

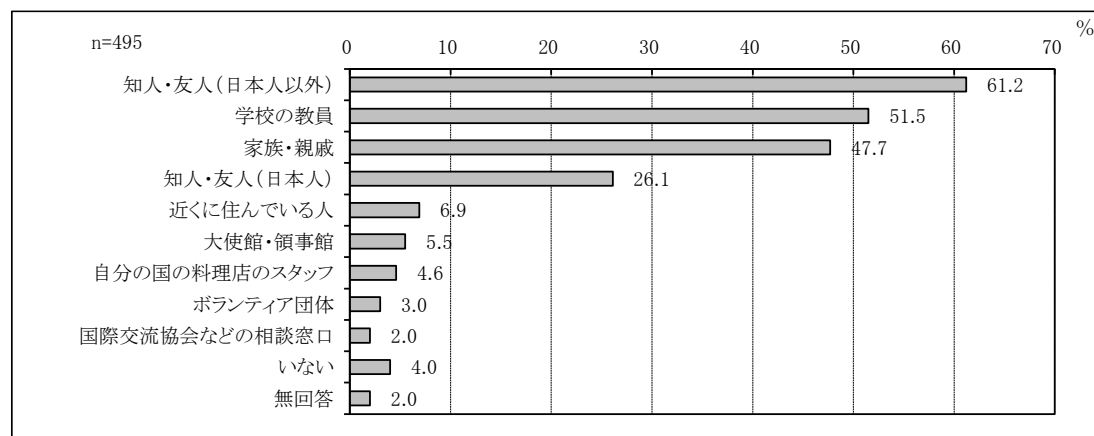
- 国籍別にみると、「インターネット」ではモンゴル (84.6%)、ベトナム (77.6%) の順に多くなっている。「学校からのお知らせ」では中国 (68.4%)、スリランカ (68.3%) が多くなっている。また、「SNS(Facebook, Twitter, LINE)」ではスリランカ (80.5%) が他の国と比べて多くなっている。

		全体	どのような方法で、生活情報を得ていますか？												
			インターネット	学校からのお知らせ	SNS(Facebook, Twitter, LINE)	日本語教室	ポスター・リーフレット・チラシ	テレビ	県や市町村からのお知らせ	新聞・雑誌	メールマガジン	ラジオ	その他	無回答	
合計		495 100.0%	357 72.1%	305 61.6%	224 45.3%	71 14.3%	51 10.3%	46 9.3%	42 8.5%	39 7.9%	24 4.9%	8 1.6%	11 2.2%	9 1.8%	
国籍	ベトナム	174 100.0%	135 77.6%	95 54.6%	75 43.1%	39 22.4%	15 8.6%	20 11.5%	18 10.3%	15 8.6%	8 4.6%	6 3.5%	3 1.7%	3 1.7%	
	スリランカ	82 100.0%	54 65.9%	56 68.3%	66 80.5%	10 12.2%	3 3.7%	3 7.3%	2 2.4%	5 6.1%	4 4.9%	-	-	-	
	中国	79 100.0%	55 69.6%	54 68.4%	18 22.8%	3 3.8%	14 17.7%	9 11.4%	11 13.9%	11 13.9%	8 10.1%	1 1.3%	3 3.8%	1 1.3%	
	ネパール	69 100.0%	50 72.5%	43 62.3%	32 46.4%	7 10.1%	12 17.4%	2 2.9%	5 7.3%	4 5.8%	1 1.5%	1 1.5%	-	3 4.4%	
	モンゴル	13 100.0%	11 84.6%	7 53.9%	5 38.5%	1 7.7%	2 15.4%	-	-	2 15.4%	1 7.7%	-	1 7.7%	-	
	その他	54 100.0%	35 64.8%	39 72.2%	21 38.9%	9 16.7%	4 7.4%	5 9.3%	6 11.1%	-	-	2 3.7%	-	3 5.6%	
	無回答	24 100.0%	17 70.8%	11 45.8%	7 29.2%	2 8.3%	1 4.2%	4 16.7%	-	2 8.3%	-	-	1 4.2%	1 4.2%	

(5) 困ったときの相談相手

- 生活で困ったときの相談相手は、「知人・友人（日本人以外）」が 61.2%と最も多く、次いで、「学校の教員」（51.5%）、「家族・親戚」（47.7%）となっている。

日常生活で困ったときの相談相手を教えてください(複数回答)。



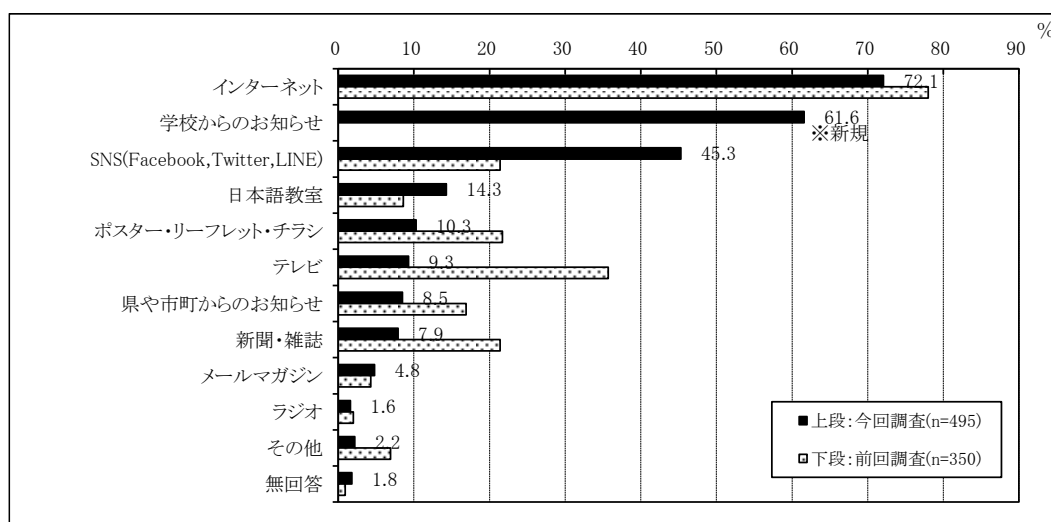
《国籍別》

- 国籍別にみると、「知人・友人（日本人以外）」では中国（72.2%）が最も多くなっている。「学校の教員」ではスリランカ（80.5%）、モンゴル（76.9%）と続いている。また、「家族・親戚」ではベトナム（55.2%）が最も多くなっている。

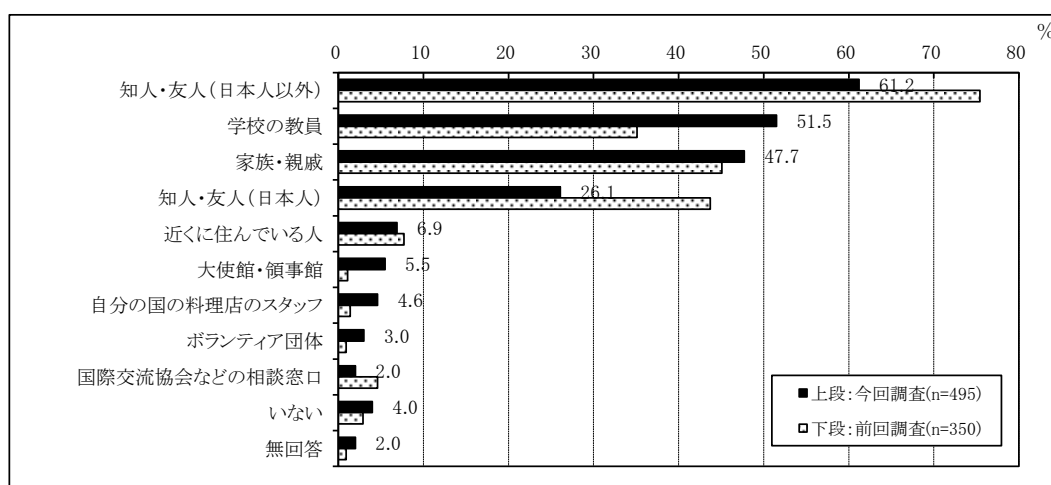
		全体	日常生活で困った時の相談相手を教えてください										
			知人・友人 (日本人以外)	学校の教員	家族・親戚	知人・友人 (日本人)	近くに 住んでいる人	大使館・ 領事館	自分の国 の料理店 のスタッフ	ボランティ ア団体	国際交流 協会など の相談窓 口	いない	無回答
合計		495	303	255	236	129	34	27	23	15	10	20	10
		100.0%	61.2%	51.5%	47.7%	26.1%	6.9%	5.5%	4.7%	3.0%	2.0%	4.0%	2.0%
国籍	ベトナム	174	111	59	96	53	13	6	6	10	3	7	2
		100.0%	63.8%	33.9%	55.2%	30.5%	7.5%	3.5%	3.5%	5.8%	1.7%	4.0%	1.2%
	スリランカ	82	43	66	38	17	5	4	3	3	1	6	1
		100.0%	52.4%	80.5%	46.3%	20.7%	6.1%	4.9%	3.7%	3.7%	1.2%	7.3%	1.2%
	中国	79	57	41	40	17	3	3	4	—	2	3	—
		100.0%	72.2%	51.9%	50.6%	21.5%	3.8%	3.8%	5.1%	—	2.5%	3.8%	—
	ネパール	69	32	48	22	10	7	9	7	1	1	2	3
		100.0%	46.4%	69.6%	31.9%	14.5%	10.1%	13.0%	10.1%	1.5%	1.5%	2.9%	4.4%
	モンゴル	13	8	10	3	6	—	1	—	—	—	1	—
		100.0%	61.5%	76.9%	23.1%	46.2%	—	7.7%	—	—	—	7.7%	—
その他	54	37	26	25	21	6	4	2	—	2	1	1	
	100.0%	68.5%	48.2%	46.3%	38.9%	11.1%	7.4%	3.7%	—	3.7%	1.9%	1.9%	
無回答	24	15	5	12	5	—	—	1	1	1	—	3	
	100.0%	62.5%	20.8%	50.0%	20.8%	—	—	4.2%	4.2%	4.2%	—	12.5%	

※ 前回調査との比較

- ☆ 生活情報の入手方法は、前回同様に「インターネット」が最も多くなっている一方、前回 2 番目であった「テレビ」が 26.4 ポイント大幅に減少し、6 番目となった。また、前回に比べ「SNS (Facebook, Twitter, LINE)」は 23.9 ポイント大幅に増加している。



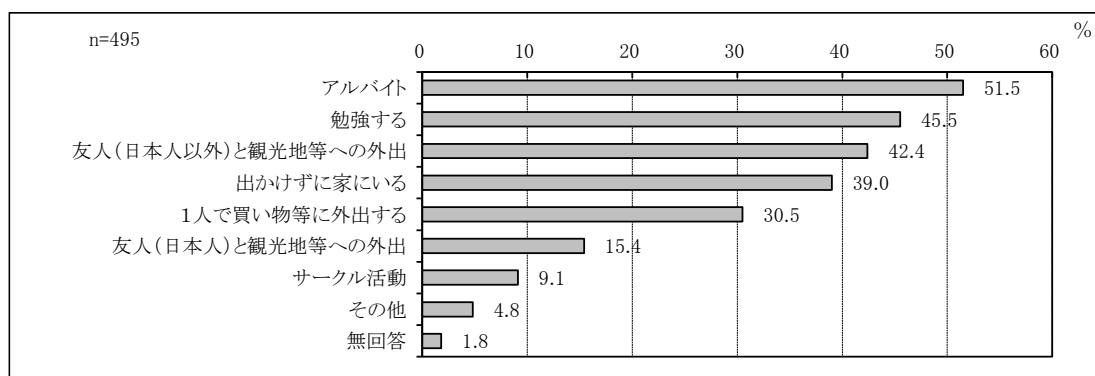
- ☆ 生活で困ったときの相談相手は、前回 4 番目であった「学校の教員」が 16.4 ポイント増加し、2 番目となった。一方、「知人・友人 (日本人以外)」では 14.2 ポイント、「知人・友人 (日本人)」では 17.6 ポイント減少した。



(6) 休日の過ごし方

- ・ 休日の過ごし方は、「アルバイト」が 51.5%と最も多く、次いで、「勉強する」(45.5%)、「友人（日本人以外）と観光地等への外出」(42.4%) となっている。

休日の過ごし方を教えてください(複数回答)



《国籍別》

- ・ 国籍別にみると、「アルバイト」ではネパール (73.9%)、ベトナム (66.1%) の順に多くなっている。「勉強する」ではモンゴル (84.6%)、スリランカ (53.7%)、ネパール (52.2%) が多くなっている。また、「友人（日本人以外）と観光地等への外出」では中国 (51.9%)、ベトナム (49.4%) など多くなっている。

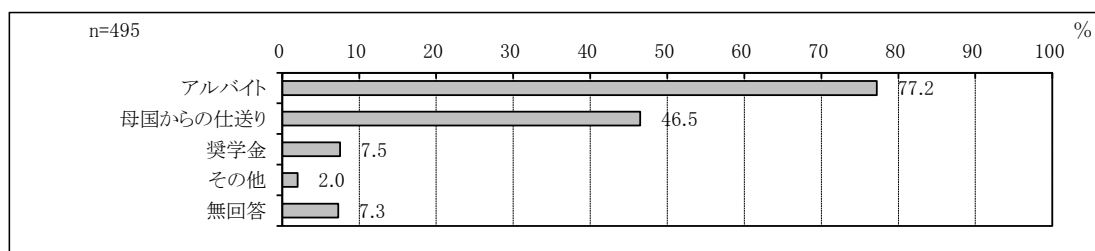
	全体	休日の過ごし方を教えてください								
		アルバイト	勉強する	友人(日本人以外)と観光地等への外出	出かけずに家にいる	1人で買い物等に外出する	友人(日本人)と観光地等への外出	サークル活動	その他	無回答
合計	495	255	225	210	193	151	76	45	24	9
	100.0%	51.5%	45.5%	42.4%	39.0%	30.5%	15.4%	9.1%	4.9%	1.8%
国籍	ベトナム	174	115	75	86	47	46	20	2	2
	100.0%	66.1%	43.1%	49.4%	27.0%	26.4%	11.5%	14.9%	1.2%	1.2%
	スリランカ	82	27	44	24	46	22	9	6	8
	100.0%	32.9%	53.7%	29.3%	56.1%	26.8%	11.0%	7.3%	9.8%	1.2%
	中国	79	29	29	41	36	31	14	4	9
	100.0%	36.7%	36.7%	51.9%	45.6%	39.2%	17.7%	5.1%	11.4%	—
	ネパール	69	51	36	17	21	27	10	2	1
	100.0%	73.9%	52.2%	24.6%	30.4%	39.1%	14.5%	2.9%	1.5%	5.8%
	モンゴル	13	1	11	6	6	5	2	—	—
	100.0%	7.7%	84.6%	46.2%	46.2%	38.5%	15.4%	—	—	—
	その他	54	20	21	26	27	13	17	5	3
	100.0%	37.0%	38.9%	48.2%	50.0%	24.1%	31.5%	9.3%	5.6%	1.9%
	無回答	24	12	9	10	10	7	4	2	1
	100.0%	50.0%	37.5%	41.7%	41.7%	29.2%	16.7%	8.3%	4.2%	4.2%

4. 生活状況について

(1) 収入

- 収入については、「アルバイト」が 77.2%と最も多く、次いで、「母国からの仕送り」(46.5%)、「奨学金」(7.5%) となっている。

何で収入を得ていますか？(複数回答)



《国籍別》

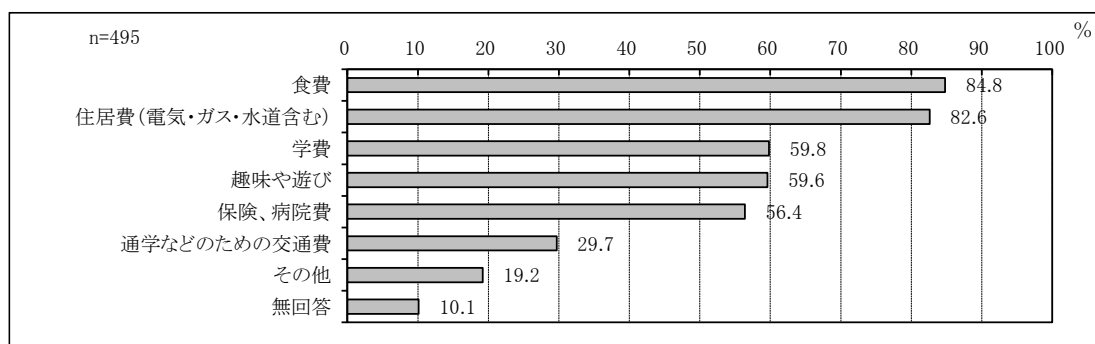
- 国籍別にみると、「アルバイト」ではスリランカ (96.3%)、ベトナム (92.5%) の順に続いており、他の国と比べて多くなっている。「母国からの仕送り」では中国 (77.2%)、ベトナム (56.3%) と続いている。

	全体	何で収入を得ていますか？				
		アルバイト	母国からの仕送り	奨学金	その他	無回答
合計	495 100.0%	382 77.2%	230 46.5%	37 7.5%	10 2.0%	36 7.3%
国籍	ベトナム	174 100.0%	161 92.5%	98 56.3%	7 4.0%	1 0.6%
	スリランカ	82 100.0%	79 96.3%	25 30.5%	1 1.2%	— —
	中国	79 100.0%	40 50.6%	61 77.2%	4 5.1%	6 7.6%
	ネパール	69 100.0%	53 76.8%	17 24.6%	— —	— —
	モンゴル	13 100.0%	3 23.1%	3 23.1%	8 61.5%	— —
	その他	54 100.0%	29 53.7%	13 24.1%	16 29.6%	3 5.6%
	無回答	24 100.0%	17 70.8%	13 54.2%	1 4.2%	— —

(2) 支出

- 支出については、「食費」が 84.8%と最も多く、次いで、「住居費（電気・ガス・水道含む）」（82.6%）、「学費」（59.8%）となっている。

何にお金を使っていますか？（複数回答）



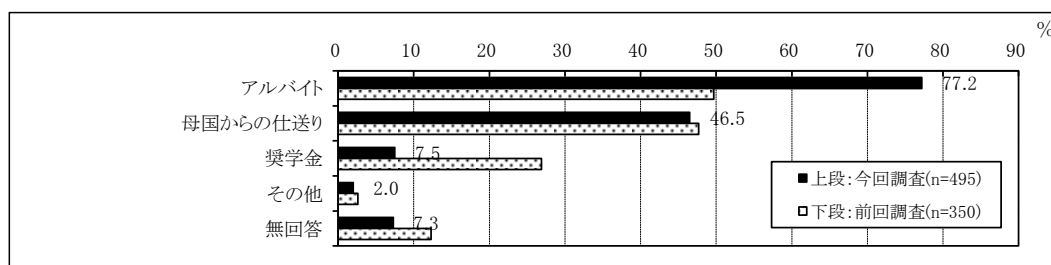
《国籍別》

- 国籍別にみると、「食費」ではスリランカ（92.7%）が最も多くなっている。「住居費（電気・ガス・水道含む）」ではベトナム（90.2%）、スリランカ（89.0%）と続いている。また、「学費」ではネパール（78.3%）、ベトナム（78.2%）が他の国と比べて多くなっている。

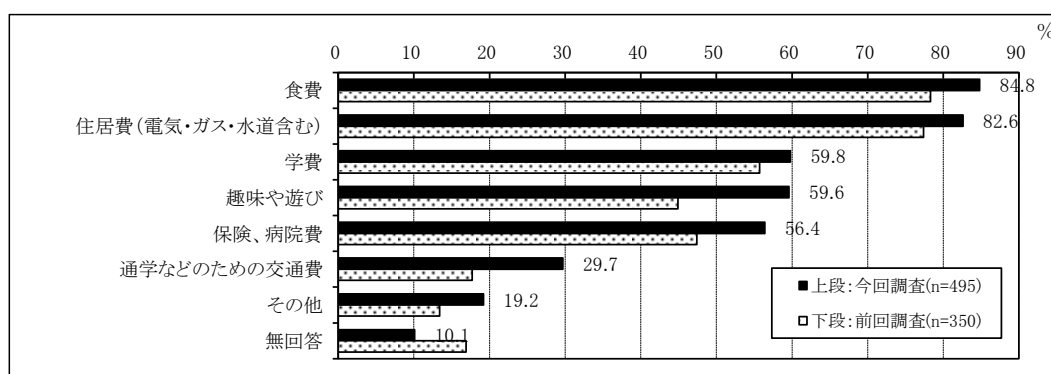
		何にお金を使っていますか？							
		全体	食費	住居費 （電気・ガス・水道含む）	学費	趣味や遊び	保険、病院費	通学などのための交通費	その他
合計		495	420	409	296	295	279	147	95
		100.0%	84.9%	82.6%	59.8%	59.6%	56.4%	29.7%	19.2%
国籍	ベトナム	174	154	157	136	103	113	74	47
		100.0%	88.5%	90.2%	78.2%	59.2%	64.9%	42.5%	27.0%
	スリランカ	82	76	73	34	67	42	20	18
		100.0%	92.7%	89.0%	41.5%	81.7%	51.2%	24.4%	22.0%
	中国	79	65	65	39	39	42	16	10
		100.0%	82.3%	82.3%	49.4%	49.4%	53.2%	20.3%	12.7%
	ネパール	69	49	48	54	32	36	11	8
		100.0%	71.0%	69.6%	78.3%	46.4%	52.2%	15.9%	11.6%
国籍	モンゴル	13	11	8	2	7	7	7	—
		100.0%	84.6%	61.5%	15.4%	53.9%	53.9%	53.9%	—
	その他	54	46	38	18	33	24	11	9
国籍		100.0%	85.2%	70.4%	33.3%	61.1%	44.4%	20.4%	16.7%
	無回答	24	19	20	13	14	15	8	3
国籍		100.0%	79.2%	83.3%	54.2%	58.3%	62.5%	33.3%	12.5%

※ 前回調査との比較

- 収入については、上位3位の順番は同じであるが、「アルバイト」は27.5ポイント増加し、「奨学金」は19.4ポイント減少した。

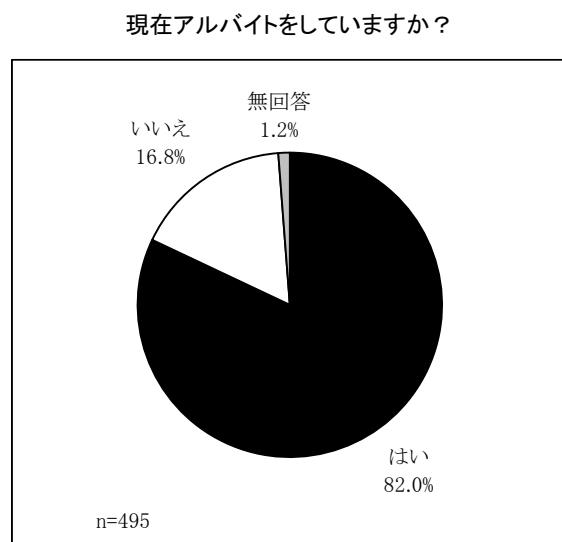


- 支出については、前回調査と概ね順番は同じであり、「趣味や遊び」、「保険、病院費」、「通学などのための交通費」で比較的增加幅が大きくなった。



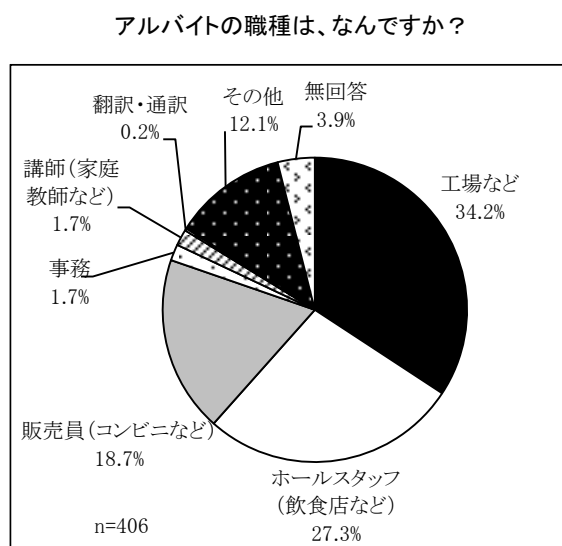
(3) アルバイトの状況

- ・ アルバイトの状況は、「はい」が82.0%、「いいえ」が16.8%となっている。



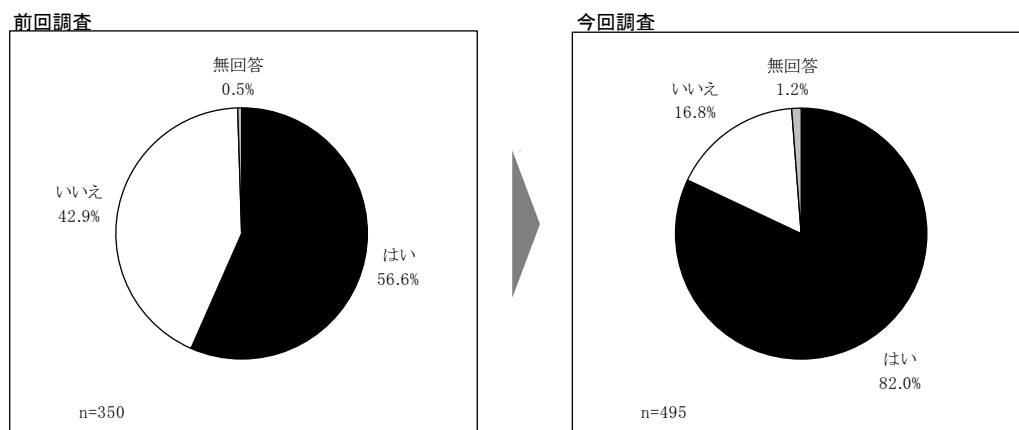
(4) アルバイトの職種

- ・ アルバイトの職種は、「工場など」が34.2%と最も多く、次いで、「ホールスタッフ（飲食店など）」(27.3%)、「販売員（コンビニなど）」(18.7%)となっている。

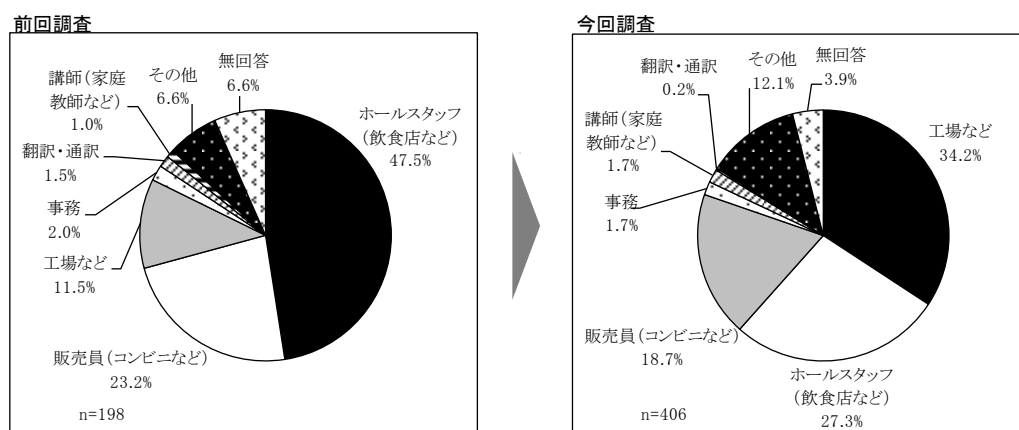


※ 前回調査との比較

☆ アルバイトの有無について、前回に比べ「はい」は 25.4 ポイント大幅に増加した。



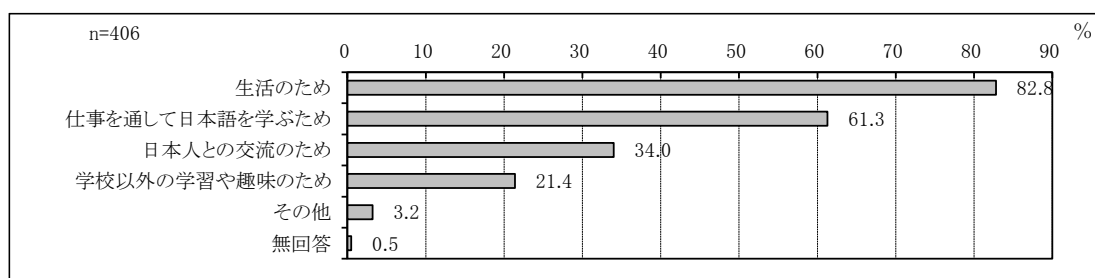
☆ アルバイトの職種は、前回 3 番目であった「工場など」が最も多く約 3 割を占めており、22.7 ポイント増加した。「ホールスタッフ（飲食店など）」は 20.2 ポイント減少し 2 番目となり、「販売員（コンビニなど）」は 4.5 ポイント減少し 3 番目となった。



(5) アルバイトをする理由

- ・ アルバイトをする理由は、「生活のため」が 82.8%と最も多く、次いで、「仕事を通して日本語を学ぶため」(61.3%)、「日本人との交流のため」(34.0%) となっている。

アルバイトをする理由は、なんですか？(複数回答)



《国籍別》

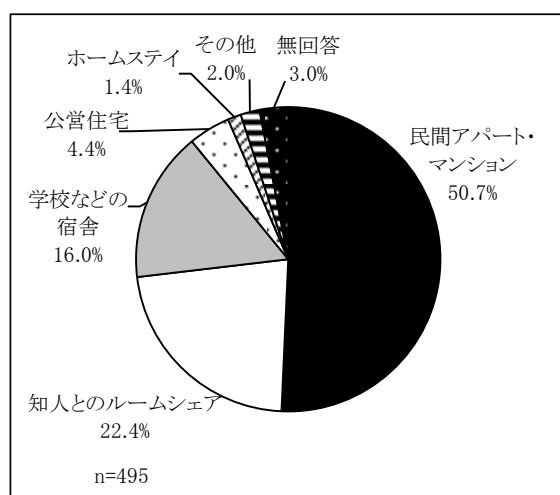
- ・ 国籍別にみると、「生活のため」ではネパール (92.2%) が最も多くなっている。「仕事を通して日本語を学ぶため」ではベトナム (73.4%)、中国 (66.7%) と続いている。また、「日本人との交流のため」では中国 (47.6%) などが多くなっている。

		全体	アルバイトをする理由は、なんですか？					
			生活のため	仕事を通して日本語を学ぶため	日本人との交流のため	学校以外の学習や趣味のため	その他	無回答
合計		406 100.0%	336 82.8%	249 61.3%	138 34.0%	87 21.4%	13 3.2%	2 0.5%
国籍	ベトナム	169 100.0%	145 85.8%	124 73.4%	64 37.9%	39 23.1%	5 3.0%	－ －
	スリランカ	77 100.0%	63 81.8%	37 48.1%	30 39.0%	12 15.6%	1 1.3%	2 2.6%
	中国	42 100.0%	31 73.8%	28 66.7%	20 47.6%	5 11.9%	2 4.8%	－ －
	ネパール	64 100.0%	59 92.2%	35 54.7%	10 15.6%	22 34.4%	－ －	－ －
	モンゴル	3 100.0%	2 66.7%	2 66.7%	－ －	－ －	1 33.3%	－ －
	その他	32 100.0%	23 71.9%	15 46.9%	9 28.1%	8 25.0%	3 9.4%	－ －
	無回答	19 100.0%	13 68.4%	8 42.1%	5 26.3%	1 5.3%	1 5.3%	－ －

(6) 現在の住居

- 現在の住居は、「民間アパート・マンション」が 50.7%と最も多く、次いで、「知人とのルームシェア」(22.4%)、「学校などの宿舎」(16.0%) となっている。

現在の住居について教えてください



《国籍別》

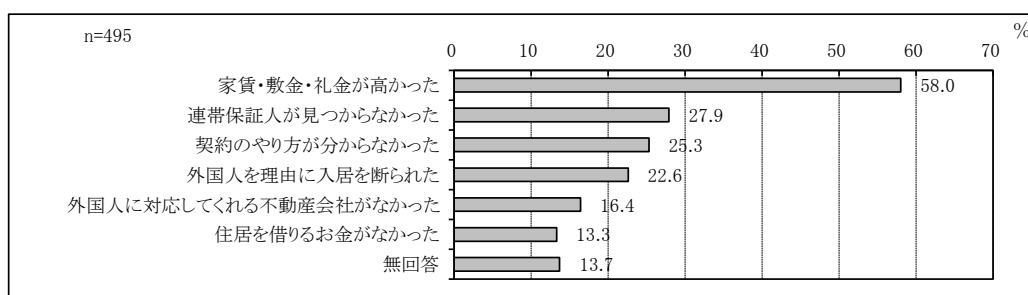
- 国籍別にみると、「民間アパート・マンション」では中国 (72.2%)、スリランカ (69.5%) の順に多くなっている。「知人とのルームシェア」ではベトナム (31.0%)、スリランカ (28.1%)、ネパール (27.5%) と続いている。

		全体	現在の住居について教えてください						
			民間ア パート・マ ンション	知人との ルームシェ ア	学校など の宿舎	公営住宅	ホームス テイ	その他	無回答
合計		495	251	111	79	22	7	10	15
		100.0%	50.7%	22.4%	16.0%	4.4%	1.4%	2.0%	3.0%
国 籍	ベトナム	174	64	54	35	11	6	3	1
		100.0%	36.8%	31.0%	20.1%	6.3%	3.5%	1.7%	0.6%
	スリランカ	82	57	23	1	—	—	—	1
		100.0%	69.5%	28.1%	1.2%	—	—	—	1.2%
	中国	79	57	2	10	5	1	3	1
		100.0%	72.2%	2.5%	12.7%	6.3%	1.3%	3.8%	1.3%
	ネパール	69	37	19	5	1	—	—	7
		100.0%	53.6%	27.5%	7.3%	1.5%	—	—	10.1%
	モンゴル	13	4	—	9	—	—	—	—
		100.0%	30.8%	—	69.2%	—	—	—	—
その他	54	23	8	18	1	—	—	4	
	100.0%	42.6%	14.8%	33.3%	1.9%	—	—	7.4%	
無回答	24	9	5	1	4	—	4	1	
	100.0%	37.5%	20.8%	4.2%	16.7%	—	16.7%	4.2%	

(7) 住居を探すときに困ったこと

- ・ 住居を探すときに困ったことは、「家賃・敷金・礼金が高かった」が58.0%と最も多く、次いで、「連帯保証人が見つからなかった」(27.9%)、「契約のやり方が分からなかった」(25.3%)となっている。

現在の住居を探すときに、困ったことはなんですか？(複数回答)



《国籍別》

- ・ 国籍別にみると、「家賃・敷金・礼金が高かった」ではネパール (76.8%)、ベトナム (68.4%) の順に多くなっている。「連帯保証人が見つからなかった」ではベトナム (33.3%) が最も多くなっている。また、「契約のやり方が分からなかった」ではネパール (43.5%) などが多くなっている。

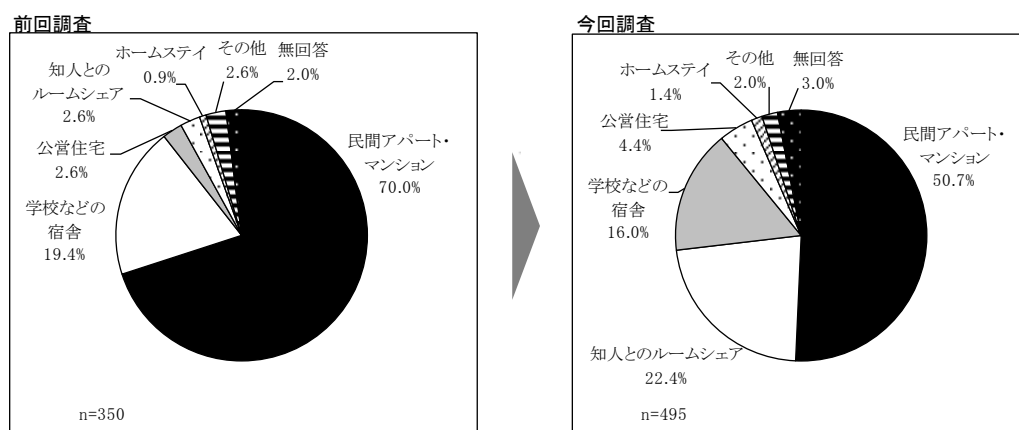
《現在の住居別》

- ・ 現在の住居別にみると、「家賃・敷金・礼金が高かった」では知人とのルームシェア (71.2%) が多くなっている。また、「連帯保証人が見つからなかった」では公営住宅 (50.0%)、知人とのルームシェア (34.2%) などが多くなっている。

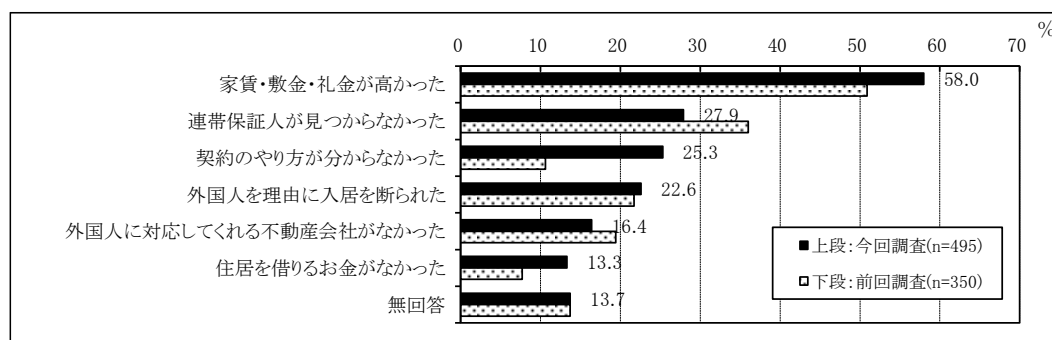
	全体	現在の住居を探すときに、困ったことはなんですか？						
		家賃・敷金・礼金が高かった	連帯保証人が見つからなかった	契約のやり方が分からなかった	外国人を理由に入居を断られた	外国人に対応してくれる不動産会社がなかった	住居を借りるお金がなかった	無回答
合計	495	287	138	125	112	81	66	68
	100.0%	58.0%	27.9%	25.3%	22.6%	16.4%	13.3%	13.7%
ベトナム	174	119	58	46	38	27	20	10
	100.0%	68.4%	33.3%	26.4%	21.8%	15.5%	11.5%	5.8%
スリランカ	82	43	19	23	17	13	28	9
	100.0%	52.4%	23.2%	28.1%	20.7%	15.9%	34.2%	11.0%
中国	79	33	25	4	23	15	1	17
	100.0%	41.8%	31.7%	5.1%	29.1%	19.0%	1.3%	21.5%
ネパール	69	53	20	30	13	14	8	4
	100.0%	76.8%	29.0%	43.5%	18.8%	20.3%	11.6%	5.8%
モンゴル	13	3	1	1	3	1	1	8
	100.0%	23.1%	7.7%	7.7%	23.1%	7.7%	7.7%	61.5%
その他	54	20	8	18	9	8	6	18
	100.0%	37.0%	14.8%	33.3%	16.7%	14.8%	11.1%	33.3%
無回答	24	16	7	3	9	3	2	2
	100.0%	66.7%	29.2%	12.5%	37.5%	12.5%	8.3%	8.3%
現在の住居	民間アパート・マンション	251	154	66	63	67	50	36
		100.0%	61.4%	26.3%	25.1%	26.7%	19.9%	14.3%
	学校などの宿舎	79	28	15	20	8	7	31
		100.0%	35.4%	19.0%	25.3%	10.1%	8.9%	39.2%
	公営住宅	22	13	11	4	3	3	1
		100.0%	59.1%	50.0%	18.2%	13.6%	13.6%	4.6%
	ホームステイ	7	3	3	1	2	1	1
		100.0%	42.9%	42.9%	14.3%	28.6%	14.3%	14.3%
	知人とのルームシェア	111	79	38	32	26	16	6
		100.0%	71.2%	34.2%	28.8%	23.4%	14.4%	5.4%
その他	10	7	4	1	4	1	2	1
		100.0%	70.0%	40.0%	10.0%	40.0%	10.0%	10.0%
無回答	15	3	1	4	2	2	1	8
	100.0%	20.0%	6.7%	26.7%	13.3%	13.3%	6.7%	53.3%

※ 前回調査との比較

- ☆ 現在の住居は、前回同様に「民間アパート・マンション」が最も多く、約5割を占めている。前回4番目であった「知人とのルームシェア」が19.8ポイント増加し2番目となり、前回2番目であった「学校などの宿舍」が3番目となった。



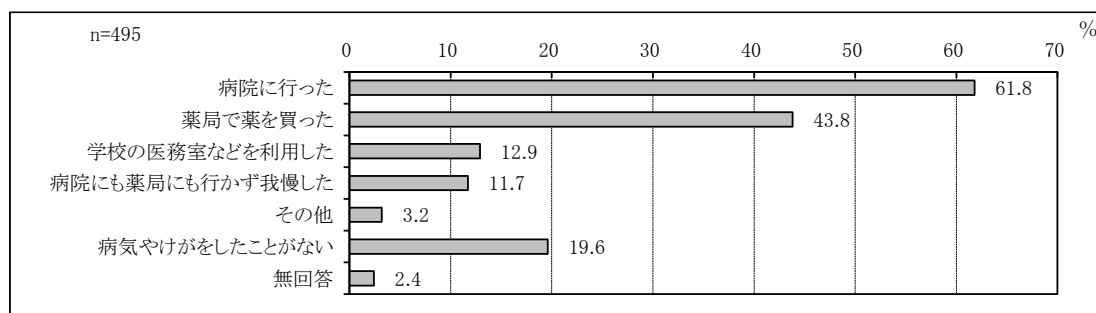
- ☆ 住居を探すときに困ったことは、前回に比べ、「家賃・敷金・礼金が高かった」が7.1ポイント、「契約のやり方が分からなかった」が14.7ポイント増加した。



(8) 病気やけがをしたときの対応

- ・ 病気やけがをしたときの対応は、「病院に行った」が 61.8%と最も多く、次いで、「薬局で薬を買った」(43.8%)、「学校の医務室などを利用した」(12.9%)となっている。

日本で病気やけがをしたときの対応を教えてください(複数回答)



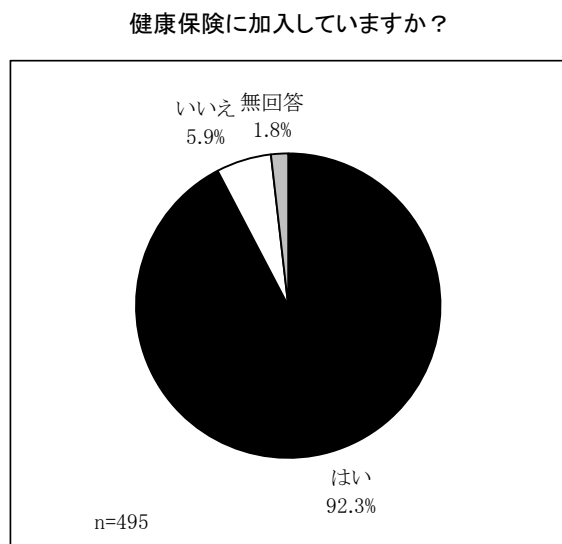
《国籍別》

- ・ 国籍別にみると、「病院に行った」ではスリランカ (79.3%) が最も多くなっている。「薬局で薬を買った」では中国 (51.9%)、ベトナム (49.4%) などが多くなっている。

		全体	日本で病気やけがをしたときの対応を教えてください						
			病院に 行った	薬局で薬 を買った	病気やけ がをしたこ とがない	学校の医 務室など を利用した	病院にも 薬局にも 行かず我 慢した	その他	無回答
合計		495 100.0%	306 61.8%	217 43.8%	97 19.6%	64 12.9%	58 11.7%	16 3.2%	12 2.4%
国籍	ベトナム	174 100.0%	101 58.1%	86 49.4%	31 17.8%	17 9.8%	22 12.6%	7 4.0%	4 2.3%
	スリランカ	82 100.0%	65 79.3%	28 34.2%	13 15.9%	15 18.3%	14 17.1%	1 1.2%	1 1.2%
	中国	79 100.0%	48 60.8%	41 51.9%	9 11.4%	11 13.9%	8 10.1%	3 3.8%	1 1.3%
	ネパール	69 100.0%	39 56.5%	27 39.1%	25 36.2%	8 11.6%	5 7.3%	－ －	3 4.4%
	モンゴル	13 100.0%	8 61.5%	4 30.8%	3 23.1%	－ －	－ －	3 23.1%	－ －
	その他	54 100.0%	29 53.7%	17 31.5%	14 25.9%	9 16.7%	6 11.1%	1 1.9%	2 3.7%
	無回答	24 100.0%	16 66.7%	14 58.3%	2 8.3%	4 16.7%	3 12.5%	1 4.2%	1 4.2%

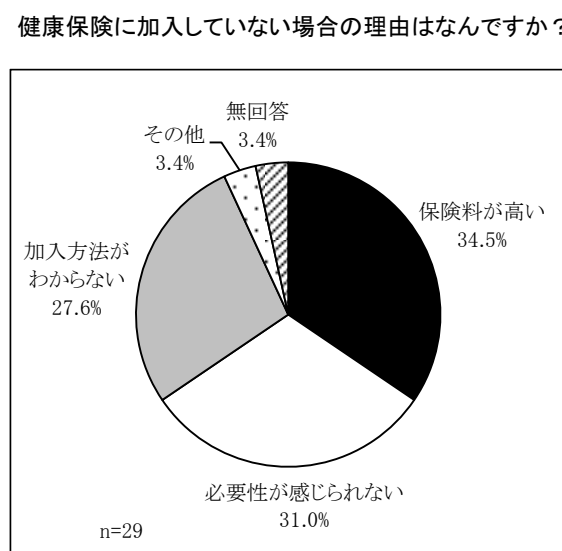
(9) 健康保険への加入有無

- 健康保険への加入有無は、「はい」が92.3%、「いいえ」が5.9%となっている。



(10) 健康保険未加入の理由

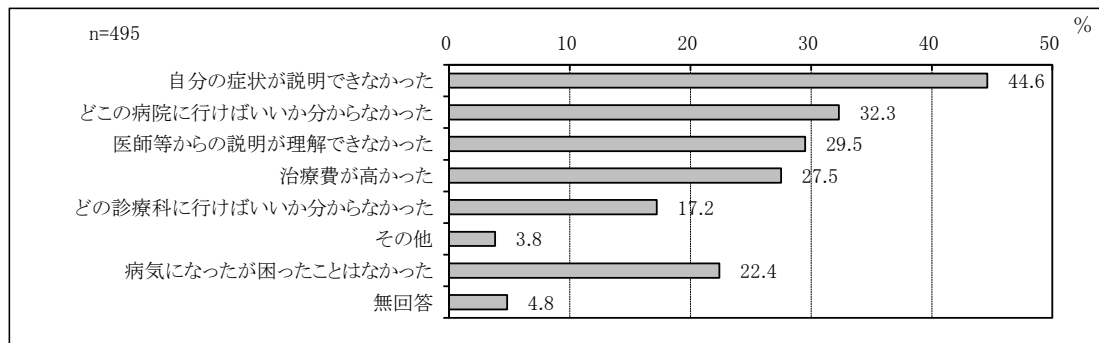
- 健康保険に加入していない理由は、「保険料が高い」が34.5%と最も多く、次いで、「必要性を感じられない」(31.0%)、「加入方法がわからない」(27.6%)となっている。



(11) 病気のときに困ったこと

- ・ 病気のときに困ったことは、「自分の症状が説明できなかった」が44.6%と最も多く、次いで、「どこの病院に行けばいいか分からなかった」(32.3%)、「医師等からの説明が理解できなかった」(29.5%) となっている。

病気のときに困ったことは、なんですか？(複数回答)



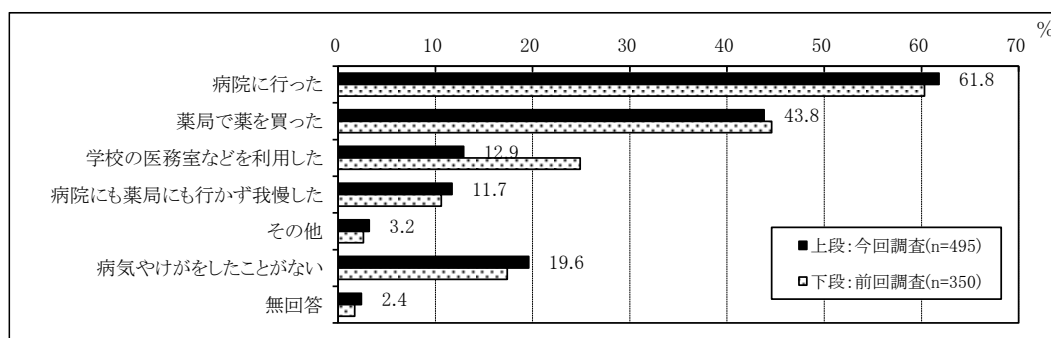
《国籍別》

- ・ 国籍別にみると、「自分の症状が説明できなかった」ではベトナム (57.5%)、「どこの病院に行けばいいか分からなかった」ではスリランカ (45.1%) が最も多くなっている。

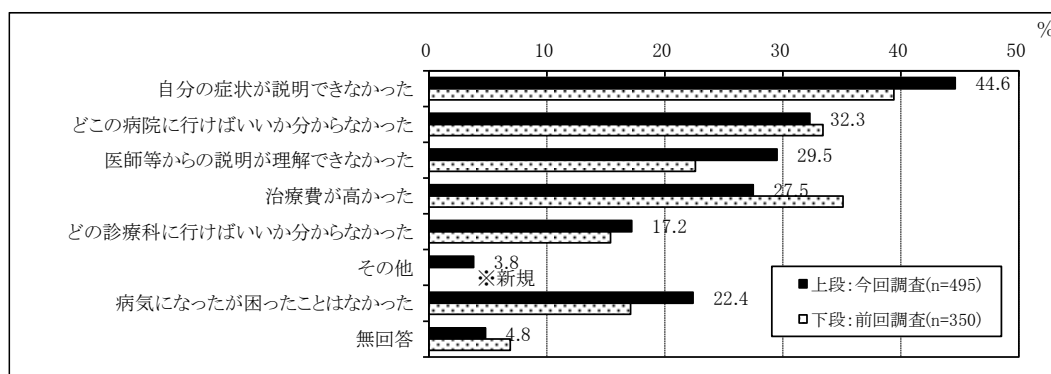
	全体	病気のときに困ったことは、なんですか？							
		自分の症状が説明できなかった	どこの病院に行けばいいか分からなかった	医師等からの説明が理解できなかった	治療費が高かった	どの診療科に行けばいいか分からなかった	その他	病気になったが困ったことはなかった	無回答
合計	495	221	160	146	136	85	19	111	24
	100.0%	44.7%	32.3%	29.5%	27.5%	17.2%	3.8%	22.4%	4.9%
国籍	ベトナム	174	100	54	49	61	34	8	31
	100.0%	57.5%	31.0%	28.2%	35.1%	19.5%	4.6%	17.8%	4.6%
	スリランカ	82	34	37	24	20	8	4	12
	100.0%	41.5%	45.1%	29.3%	24.4%	9.8%	4.9%	14.6%	-
	中国	79	33	20	23	17	16	4	19
	100.0%	41.8%	25.3%	29.1%	21.5%	20.3%	5.1%	24.1%	6.3%
	ネパール	69	25	23	23	15	15	-	25
	100.0%	36.2%	33.3%	33.3%	21.7%	21.7%	-	36.2%	2.9%
	モンゴル	13	4	3	5	4	-	1	2
	100.0%	30.8%	23.1%	38.5%	30.8%	-	7.7%	15.4%	15.4%
	その他	54	19	17	17	12	9	2	17
	100.0%	35.2%	31.5%	31.5%	22.2%	16.7%	3.7%	31.5%	7.4%
	無回答	24	6	6	5	7	3	-	5
	100.0%	25.0%	25.0%	20.8%	29.2%	12.5%	-	20.8%	12.5%

※ 前回調査との比較

- ☆ 病気やけがをしたときの対応は、前回調査と順番は同じであるが、「学校の医務室などを利用した」では 12.0 ポイント減少した。



- ☆ 病気のときに困ったことは、前回に比べ、「自分の症状が説明できなかった」、「医師等からの説明が理解できなかった」で大きく増加した。前回 2 番目であった「治療費が高かった」は 7.6 ポイント減少し、4 番目となった。

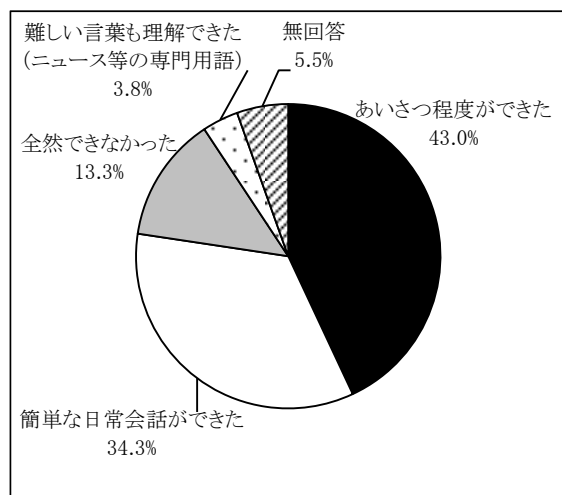


5. ことばについて

(1) 留学前の日本語能力

- 留学前の日本語能力は、「あいさつ程度ができた」が 43.0%と最も多く、次いで、「簡単な日常会話ができる」(34.3%)、「全然できなかった」(13.3%) となっている。

留学前、日本語はどれくらい理解できていましたか？



《国籍別》

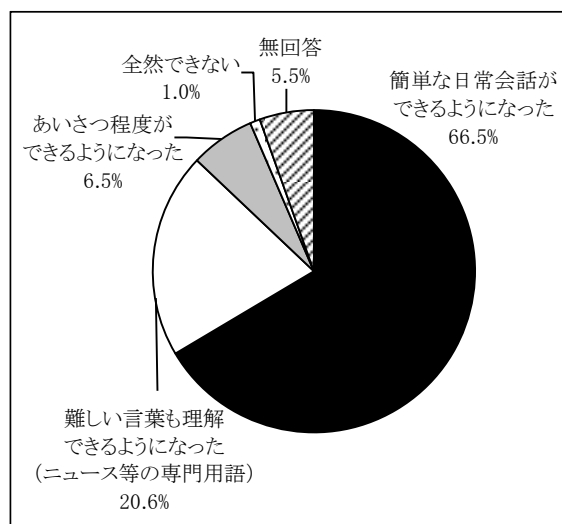
- 国籍別にみると、「あいさつ程度ができた」ではスリランカ (61.0%)、ネパール (58.0%) が多くなっている。「簡単な日常会話ができる」ではベトナム (47.1%) が最も多くなっている。また、「全然できなかった」ではモンゴル (23.1%)、中国 (21.5%) と続いている。

		留学前、日本語はどれくらい理解できていましたか？				
	全体	あいさつ程度ができた	簡単な日常会話ができる	全然できなかった	難しい言葉も理解できた (ニュース等の専門用語)	無回答
合計	495 100.0%	213 43.0%	170 34.3%	66 13.3%	19 3.8%	27 5.5%
国籍	ベトナム	174 100.0%	56 32.2%	82 47.1%	18 10.3%	4 2.3%
	スリランカ	82 100.0%	50 61.0%	24 29.3%	5 6.1%	— —
	中国	79 100.0%	30 38.0%	19 24.1%	17 21.5%	12 15.2%
	ネパール	69 100.0%	40 58.0%	19 27.5%	7 10.1%	1 1.5%
	モンゴル	13 100.0%	6 46.2%	4 30.8%	3 23.1%	— —
	その他	54 100.0%	18 33.3%	16 29.6%	13 24.1%	2 3.7%
	無回答	24 100.0%	13 54.2%	6 25.0%	3 12.5%	— —
						2 8.3%

(2) 現在の日本語能力

- 現在の日本語能力は、「簡単な日常会話ができるようになった」が66.5%と最も多く、次いで、「難しい言葉も理解できるようになった（ニュース等の専門用語）」(20.6%)、「あいさつ程度ができるようになった」(6.5%) となっている。

現在は日本語はどれくらい理解ができますか？



《国籍別》

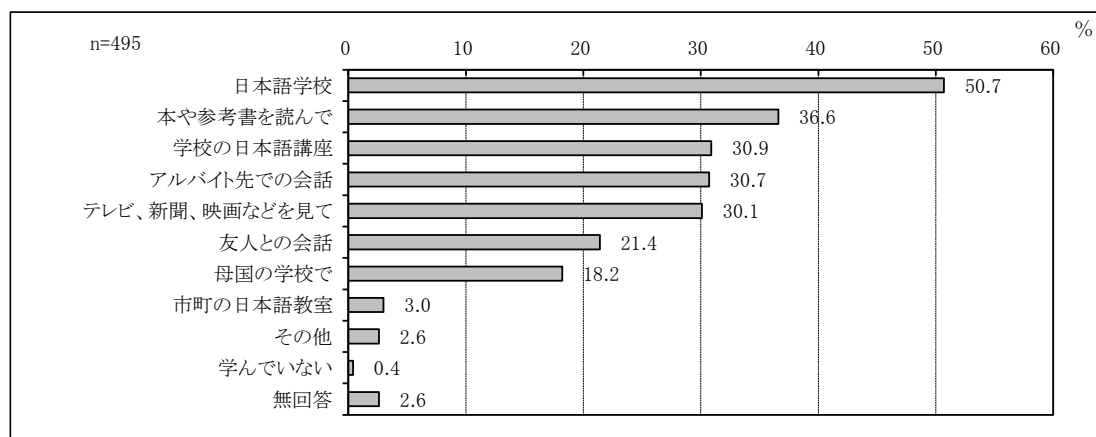
- 国籍別にみると、「簡単な日常会話ができるようになった」ではネパール (79.7%)、スリランカ (79.3%) の順に多くなっている。「難しい言葉も理解できるようになった（ニュース等の専門用語）」では中国 (44.3%) などが多くなっている。

		全体	現在は日本語はどれくらい理解ができますか？				
			簡単な日常会話ができるようになった	難しい言葉も理解できるようになった (ニュース等の専門用語)	あいさつ程度ができるようになった	全然できない	無回答
合計		495	329	102	32	5	27
		100.0%	66.5%	20.6%	6.5%	1.0%	5.5%
国籍	ベトナム	174	122	30	8	2	12
		100.0%	70.1%	17.2%	4.6%	1.2%	6.9%
	スリランカ	82	65	10	4	－	3
		100.0%	79.3%	12.2%	4.9%	－	3.7%
	中国	79	37	35	4	1	2
		100.0%	46.8%	44.3%	5.1%	1.3%	2.5%
	ネパール	69	55	7	2	－	5
		100.0%	79.7%	10.1%	2.9%	－	7.3%
	モンゴル	13	6	3	3	－	1
		100.0%	46.2%	23.1%	23.1%	－	7.7%
	その他	54	32	11	7	1	3
		100.0%	59.3%	20.4%	13.0%	1.9%	5.6%
	無回答	24	12	6	4	1	1
		100.0%	50.0%	25.0%	16.7%	4.2%	4.2%

(3) 日本語の学び方

- 日本語の学び方については、「日本語学校」が 50.7%と最も多く、次いで、「本や参考書を読んで」(36.6%)、「学校の日本語講座」(30.9%) となっている。

どのような方法で日本語は学びましたか、または学んでいますか？(複数回答)



《国籍別》

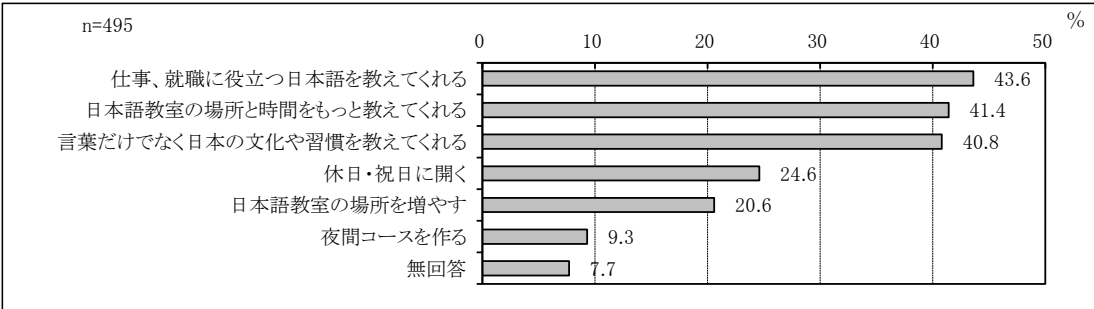
- 国籍別にみると、「日本語学校」ではネパール (78.3%)、スリランカ (75.6%) の順に多くなっている。「本や参考書を読んで」ではベトナム (54.0%)、中国 (49.4%) などが多くなっている。

		全体	どのような方法で日本語は学びましたか、または学んでいますか？											
			日本語 学校	本や参考 書を読ん で	学校の日 本語講座	アルバイト 先での 会話	テレビ、新 聞、映画 などを見 て	友人との 会話	母国の学 校で	市町の日 本語教室	その他	学んでい ない	無回答	
合計		495 100.0%	251 50.7%	181 36.6%	153 30.9%	152 30.7%	149 30.1%	106 21.4%	90 18.2%	15 3.0%	13 2.6%	2 0.4%	13 2.6%	
国 籍	ベトナム	174 100.0%	72 41.4%	94 54.0%	76 43.7%	64 36.8%	47 27.0%	40 23.0%	38 21.8%	3 1.7%	1 0.6%	—	3 1.7%	
	スリランカ	82 100.0%	62 75.6%	14 17.1%	28 34.2%	29 35.4%	17 20.7%	8 9.8%	5 6.1%	3 3.7%	—	—	3 3.7%	
	中国	79 100.0%	33 41.8%	39 49.4%	9 11.4%	21 26.6%	46 58.2%	21 26.6%	18 22.8%	2 2.5%	3 3.8%	—	1 1.3%	
	ネパール	69 100.0%	54 78.3%	11 15.9%	17 24.6%	15 21.7%	10 14.5%	8 11.6%	5 7.3%	2 2.9%	4 5.8%	—	3 4.4%	
	モンゴル	13 100.0%	2 15.4%	6 46.2%	1 7.7%	2 15.4%	2 15.4%	4 30.8%	3 23.1%	3 23.1%	1 7.7%	1 7.7%	—	
	その他	54 100.0%	21 38.9%	11 20.4%	17 31.5%	12 22.2%	15 27.8%	18 33.3%	12 22.2%	2 3.7%	2 3.7%	1 1.9%	2 3.7%	
	無回答	24 100.0%	7 29.2%	6 25.0%	5 20.8%	9 37.5%	12 50.0%	7 29.2%	9 37.5%	—	2 8.3%	—	1 4.2%	

(4) 日本語教室の利用促進

- 日本語教室の利用促進のための工夫については、「仕事、就職に役立つ日本語を教えてくれる」が43.6%と最も多く、次いで、「日本語教室の場所と時間をもっと教えてくれる」(41.4%)、「言葉だけでなく日本の文化や習慣を教えてくれる」(40.8%)となっている。

県内にいくつか日本語教室がありますが、どのような工夫をすれば利用しますか(複数回答)



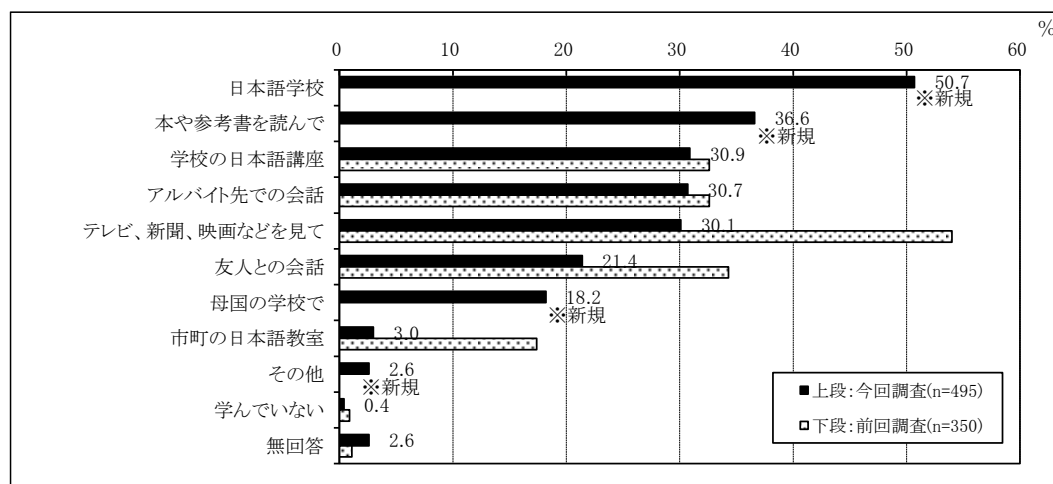
《国籍別》

- 国籍別にみると、「仕事、就職に役立つ日本語を教えてくれる」ではネパール(63.8%)、スリランカ(48.8%)の順に多くなっている。「日本語教室の場所と時間をもっと教えてくれる」ではベトナム(50.0%)、「言葉だけでなく日本の文化や習慣を教えてくれる」では中国(49.4%)が他の国と比べて多くなっている。

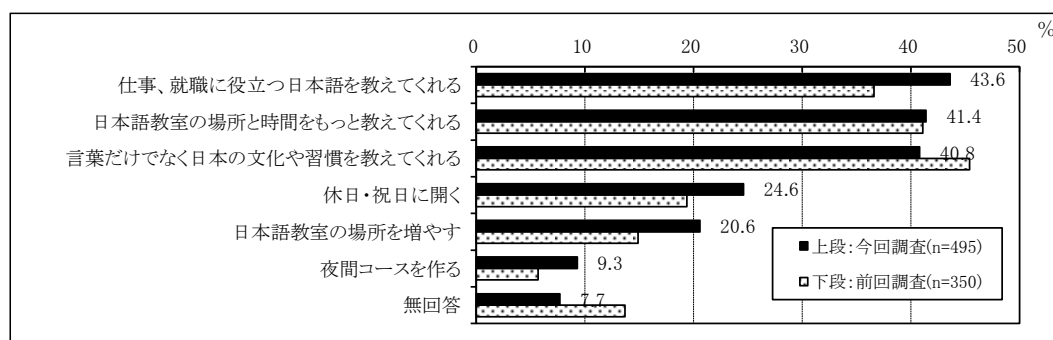
		全体	県内にいくつか日本語教室がありますが、どのような工夫をすれば利用しますか？						
			仕事、就職に役立つ日本語を教えてくれる	日本語教室の場所と時間をもっと教えてくれる	言葉だけでなく日本の文化や習慣を教えてくれる	休日・祝日に開く	日本語教室の場所を増やす	夜間コースを作る	無回答
合計		495 100.0%	216 43.6%	205 41.4%	202 40.8%	122 24.7%	102 20.6%	46 9.3%	38 7.7%
国籍	ベトナム	174 100.0%	65 37.4%	87 50.0%	77 44.3%	42 24.1%	55 31.6%	20 11.5%	10 5.8%
	スリランカ	82 100.0%	40 48.8%	27 32.9%	21 25.6%	22 26.8%	9 11.0%	6 7.3%	6 7.3%
	中国	79 100.0%	36 45.6%	32 40.5%	39 49.4%	19 24.1%	6 7.6%	6 7.6%	10 12.7%
	ネパール	69 100.0%	44 63.8%	12 17.4%	30 43.5%	14 20.3%	18 26.1%	5 7.3%	7 10.1%
	モンゴル	13 100.0%	3 23.1%	3 23.1%	4 30.8%	3 23.1%	3 23.1%	3 23.1%	－
	その他	54 100.0%	19 35.2%	32 59.3%	22 40.7%	17 31.5%	9 16.7%	4 7.4%	2 3.7%
	無回答	24 100.0%	9 37.5%	12 50.0%	9 37.5%	5 20.8%	2 8.3%	2 8.3%	3 12.5%

※ 前回調査との比較

- ☆ 日本語の学び方については、「日本語学校」、「本や参考書を読んで」（※新設の選択肢）などが多くなった。前回に比べ「テレビ、新聞、映画などを見て」は 23.9 ポイント、「友人との会話」は 12.9 ポイント、「市町の日本語教室」は 14.4 ポイント大きく減少した。



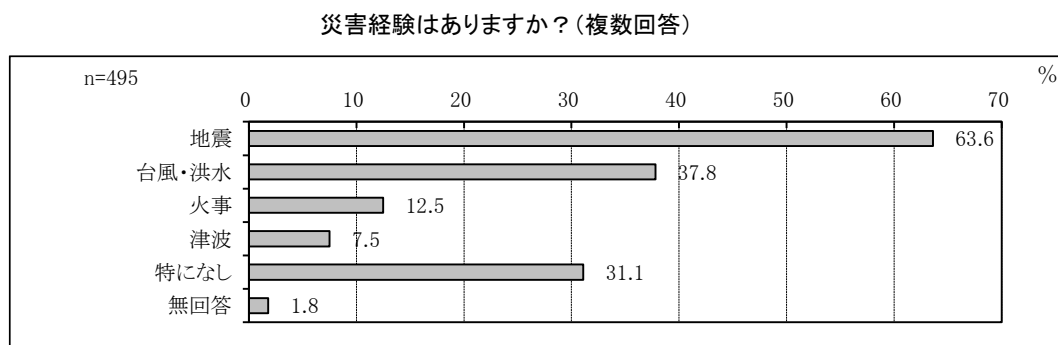
- ☆ 日本語教室の利用促進のための工夫については、前回 3 番目であった「仕事、就職に役立つ日本語を教えてくれる」が 7.0 ポイント増加し、最も多くなった。



6. 災害時・緊急時の対応について

(1) 災害経験の有無

- 災害経験の有無は、「地震」が63.6%と最も多く、次いで、「台風・洪水」(37.8%)、「火事」(12.5%)となっている。



《国籍別》

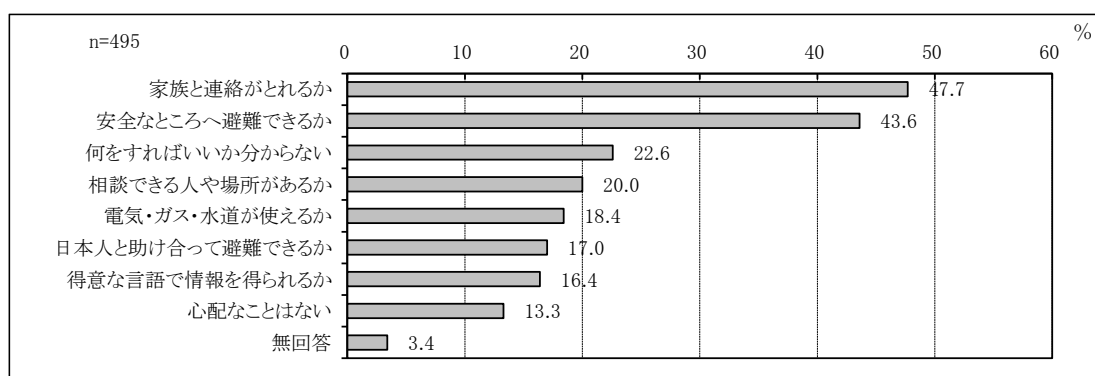
- 国籍別にみると、ネパールが「地震」(89.9%)、「台風・洪水」(55.1%)、「火事」(34.8%)のいずれの災害においても他の国と比べて多くなっている。

		全体	災害経験はありますか？					
			地震	台風・洪水	火事	津波	特になし	無回答
合計		495	315	187	62	37	154	9
		100.0%	63.6%	37.8%	12.5%	7.5%	31.1%	1.8%
国籍	ベトナム	174	109	61	24	8	61	2
		100.0%	62.6%	35.1%	13.8%	4.6%	35.1%	1.2%
	スリランカ	82	33	28	1	21	31	1
		100.0%	40.2%	34.2%	1.2%	25.6%	37.8%	1.2%
	中国	79	52	26	7	1	27	－
		100.0%	65.8%	32.9%	8.9%	1.3%	34.2%	－
	ネパール	69	62	38	24	3	7	2
		100.0%	89.9%	55.1%	34.8%	4.4%	10.1%	2.9%
	モンゴル	13	8	5	1	－	3	1
		100.0%	61.5%	38.5%	7.7%	－	23.1%	7.7%
その他	54	39	25	4	1	16	2	
	100.0%	72.2%	46.3%	7.4%	1.9%	29.6%	3.7%	
無回答	24	12	4	1	3	9	1	
	100.0%	50.0%	16.7%	4.2%	12.5%	37.5%	4.2%	

(2) 災害時に心配なこと

- ・ 災害時に心配なことは、「家族と連絡がとれるか」が 47.7%と最も多く、次いで、「安全なところへ避難できるか」(43.6%)、「何をすればいいか分からない」(22.6%) となっている。

災害時に心配なことは、ありますか？(複数回答)



《国籍別》

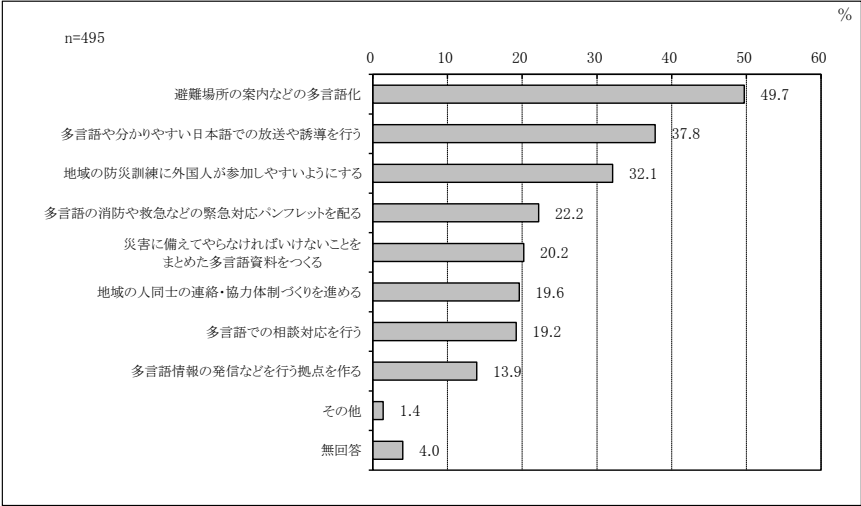
- ・ 国籍別にみると、「家族と連絡がとれるか」ではスリランカ (68.3%)、中国 (53.2%) の順に多くなっている。「安全なところへ避難できるか」では中国 (57.0%)、ベトナム (54.6%) と続いている。

		災害時に心配なことは、ありますか？								
		全体	家族と連絡がとれるか	安全なところへ避難できるか	何をすればいいか分からない	相談できる人や場所があるか	電気・ガス・水道が使えるか	日本人と助け合って避難できるか	得意な言語で情報を得られるか	心配なことはない
合計		495 100.0%	236 47.7%	216 43.6%	112 22.6%	99 20.0%	91 18.4%	84 17.0%	81 16.4%	66 13.3%
国籍	ベトナム	174 100.0%	72 41.4%	95 54.6%	37 21.3%	41 23.6%	35 20.1%	37 21.3%	39 22.4%	19 10.9%
	スリランカ	82 100.0%	56 68.3%	30 36.6%	18 22.0%	18 22.0%	11 13.4%	9 11.0%	16 19.5%	5 6.1%
	中国	79 100.0%	42 53.2%	45 57.0%	7 8.9%	9 11.4%	14 17.7%	5 6.3%	7 8.9%	17 21.5%
	ネパール	69 100.0%	27 39.1%	13 18.8%	17 24.6%	12 17.4%	17 24.6%	15 21.7%	8 11.6%	13 18.8%
	モンゴル	13 100.0%	3 23.1%	2 15.4%	8 61.5%	2 15.4%	1 7.7%	2 15.4%	2 15.4%	2 15.4%
	その他	54 100.0%	28 51.9%	21 38.9%	18 33.3%	11 20.4%	10 18.5%	11 20.4%	6 11.1%	5 9.3%
	無回答	24 100.0%	8 33.3%	10 41.7%	7 29.2%	6 25.0%	3 12.5%	5 20.8%	3 12.5%	5 20.8%

(3) 災害対策のために望むこと

- ・ 災害対策のために行政機関などに望むことは、「避難場所の案内などの多言語化」が49.7%と最も多く、次いで、「多言語や分かりやすい日本語での放送や誘導を行う」(37.8%)、「地域の防災訓練に外国人が参加しやすいようにする」(32.1%)となっている。

災害対策のために行政機関などに、どのようなことを望みますか？(複数回答)



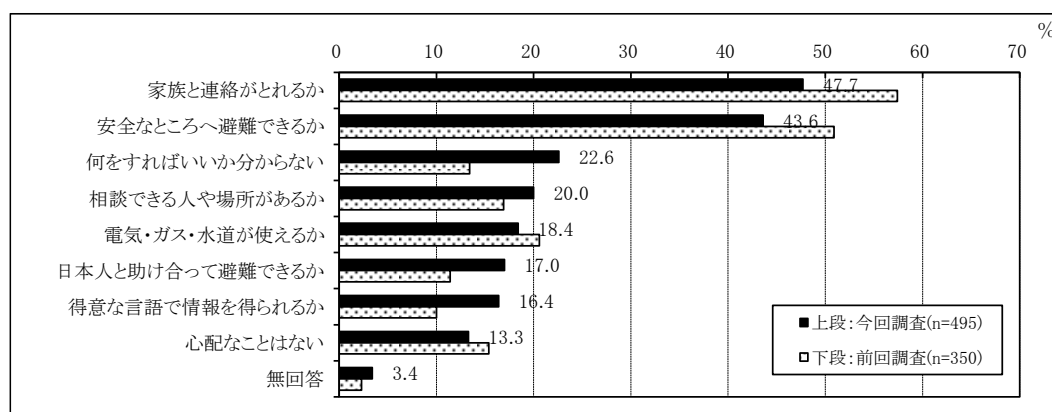
《国籍別》

- ・ 国籍別にみると、「避難場所の案内などの多言語化」ではネパール (59.4%)、ベトナム (59.2%) の順に多くなっている。「多言語や分かりやすい日本語での放送や誘導を行う」ではスリランカ (48.8%)、「地域の防災訓練に外国人が参加しやすいようにする」ではベトナム (43.7%) が多くなっている。

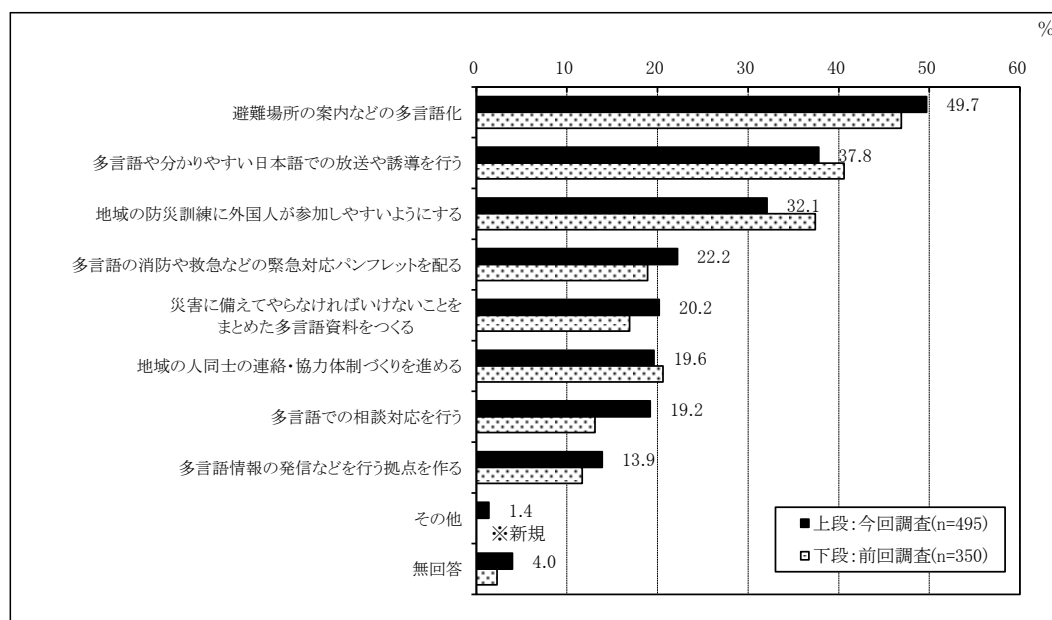
		全体	災害対策のために行政機関などに、どのようなことを望みますか？									
			避難場所の案内などの多言語化	多言語や分かりやすい日本語での放送や誘導を行う	地域の防災訓練に外国人が参加しやすいようにする	多言語の消防や救急などの緊急対応パンフレットを配る	災害に備えてやらなければならないことをまとめた多言語資料をつくる	地域の人同士の連絡・協力体制づくりを進める	多言語での相談対応を行う	多言語情報の発信などを行う拠点を作る	その他	無回答
合計		495 100.0%	246 49.7%	187 37.8%	159 32.1%	110 22.2%	100 20.2%	97 19.6%	95 19.2%	69 13.9%	7 1.4%	20 4.0%
国籍	ベトナム	174 100.0%	103 59.2%	58 33.3%	76 43.7%	39 22.4%	35 20.1%	33 19.0%	20 11.5%	29 16.7%	3 1.7%	9 5.2%
	スリランカ	82 100.0%	28 34.2%	40 48.8%	14 17.1%	22 26.8%	22 26.8%	14 17.1%	12 14.6%	6 7.3%	－ －	2 2.4%
	中国	79 100.0%	40 50.6%	29 36.7%	26 32.9%	20 25.3%	9 11.4%	15 19.0%	22 27.9%	6 7.6%	2 2.5%	1 1.3%
	ネパール	69 100.0%	41 59.4%	22 31.9%	15 21.7%	16 23.2%	19 27.5%	12 17.4%	22 31.9%	6 8.7%	－ －	3 4.4%
	モンゴル	13 100.0%	2 15.4%	4 30.8%	5 38.5%	2 15.4%	2 15.4%	5 38.5%	3 23.1%	5 38.5%	－ －	1 7.7%
	その他	54 100.0%	21 38.9%	25 46.3%	19 35.2%	8 14.8%	6 11.1%	14 25.9%	12 22.2%	10 18.5%	1 1.9%	3 5.6%
	無回答	24 100.0%	11 45.8%	9 37.5%	4 16.7%	3 12.5%	7 29.2%	4 16.7%	4 16.7%	7 29.2%	1 4.2%	1 4.2%

※ 前回調査との比較

- ☆ 災害時に心配なことは、前回 6 番目であった「何をすればいいかわからない」が 9.2 ポイント増加し、3 番目となった。また、前回に比べ「日本人と助け合って避難できるか」、「得意な言語で情報を得られるか」などが大きく増加した。



- ☆ 災害対策のために行政機関などに望むことは、前回調査と概ね同じ順位であり、「多言語での相談対応を行う」などで増加した。

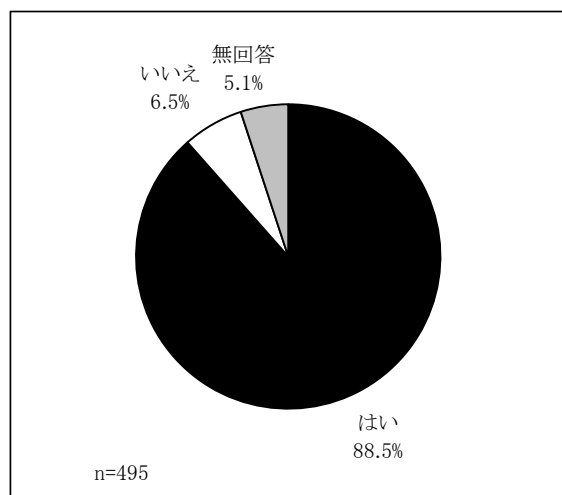


7. 地域での交流について

(1) 日本人との交流希望

- 日本人との交流の希望については、「はい」が 88.5%、「いいえ」が 6.5%となっている。

地域の日本人と交流を希望しますか？



《国籍別》

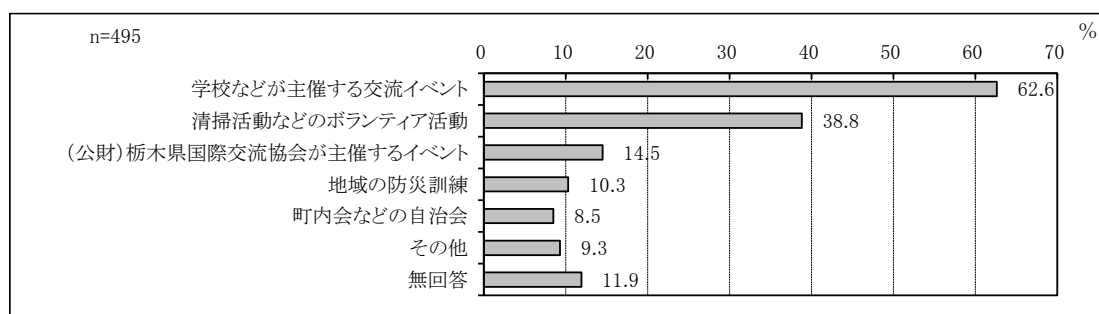
- 国籍別にみると、「はい」では中国（94.9%）、スリランカ（91.5%）の順に多くなっている。

		全体	地域の日本人と交流を希望しますか？		
			はい	いいえ	無回答
合計		495 100.0%	438 88.5%	32 6.5%	25 5.1%
国籍	ベトナム	174 100.0%	150 86.2%	12 6.9%	12 6.9%
	スリランカ	82 100.0%	75 91.5%	6 7.3%	1 1.2%
	中国	79 100.0%	75 94.9%	4 5.1%	— —
	ネパール	69 100.0%	58 84.1%	7 10.1%	4 5.8%
	モンゴル	13 100.0%	10 76.9%	— —	3 23.1%
	その他	54 100.0%	49 90.7%	3 5.6%	2 3.7%
	無回答	24 100.0%	21 87.5%	— —	3 12.5%

(2) 現在参加している地域活動

- ・ 現在参加している地域活動は、「学校などが主催する交流イベント」が62.6%と最も多く、次いで、「清掃活動などのボランティア活動」(38.8%)、「(公財) 栃木県国際交流協会が主催するイベント」(14.5%) となっている。

現在参加している地域活動はありますか？(複数回答)



《国籍別》

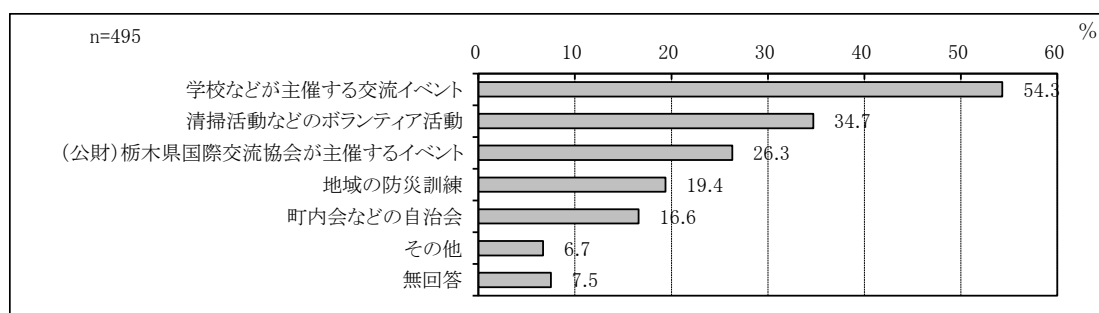
- ・ 国籍別にみると、「学校などが主催する交流イベント」ではスリランカ (80.5%)、ネパール (73.9%) の順に多くなっている。「清掃活動などのボランティア活動」ではネパール (60.9%)、ベトナム (46.0%) と続いている。

		現在参加している地域活動はありますか？						
	全体	学校などが主催する交流イベント	清掃活動などのボランティア活動	(公財) 栃木県国際交流協会が主催するイベント	地域の防災訓練	町内会などの自治会	その他	無回答
合計	495 100.0%	310 62.6%	192 38.8%	72 14.6%	51 10.3%	42 8.5%	46 9.3%	59 11.9%
国籍	ベトナム	174 100.0%	110 63.2%	80 46.0%	20 11.5%	28 16.1%	16 9.2%	20 11.5%
	スリランカ	82 100.0%	66 80.5%	30 36.6%	16 19.5%	4 4.9%	8 9.8%	1 1.2%
	中国	79 100.0%	40 50.6%	12 15.2%	7 8.9%	3 3.8%	1 1.3%	14 17.7%
	ネパール	69 100.0%	51 73.9%	42 60.9%	12 17.4%	11 15.9%	4 5.8%	1 1.5%
	モンゴル	13 100.0%	4 30.8%	2 15.4%	3 23.1%	—	1 7.7%	1 7.7%
	その他	54 100.0%	28 51.9%	22 40.7%	10 18.5%	3 5.6%	11 20.4%	5 9.3%
	無回答	24 100.0%	11 45.8%	4 16.7%	4 16.7%	2 8.3%	1 4.2%	4 16.7%

(3) 今後参加したい地域活動

- 今後参加したい地域活動は、「学校などが主催する交流イベント」が54.3%と最も多く、次いで、「清掃活動などのボランティア活動」(34.7%)、「(公財) 栃木県国際交流協会が主催するイベント」(26.3%) となっている。

今後参加したい地域活動は、ありますか？(複数回答)



《国籍別》

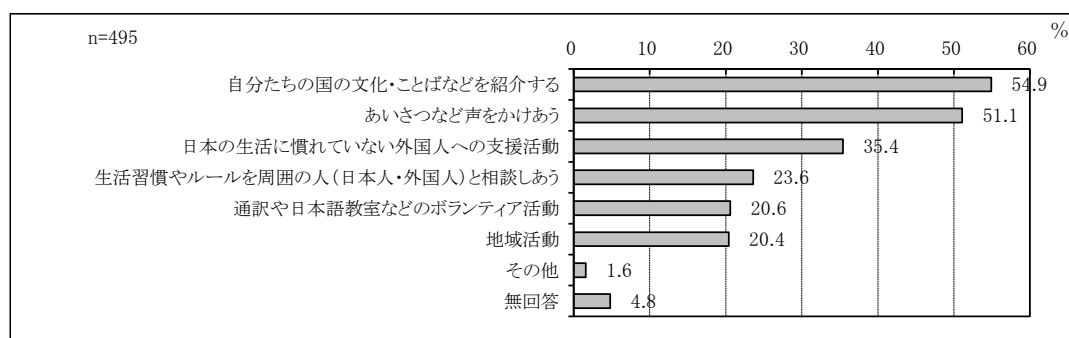
- 国籍別にみると、「学校などが主催する交流イベント」では中国 (65.8%)、ネパール (60.9%) の順に多くなっている。「清掃活動などのボランティア活動」ではベトナム (45.4%) が最も多くなっている。

		全体	今後参加したい地域活動は、ありますか？						
			学校などが主催する交流イベント	清掃活動などのボランティア活動	(公財)栃木県国際交流協会が主催するイベント	地域の防災訓練	町内会などの自治会	その他	無回答
合計		495 100.0%	269 54.3%	172 34.8%	130 26.3%	96 19.4%	82 16.6%	33 6.7%	37 7.5%
国籍	ベトナム	174 100.0%	94 54.0%	79 45.4%	43 24.7%	50 28.7%	29 16.7%	9 5.2%	10 5.8%
	スリランカ	82 100.0%	44 53.7%	28 34.2%	16 19.5%	6 7.3%	18 22.0%	10 12.2%	3 3.7%
	中国	79 100.0%	52 65.8%	11 13.9%	24 30.4%	13 16.5%	9 11.4%	6 7.6%	5 6.3%
	ネパール	69 100.0%	42 60.9%	27 39.1%	16 23.2%	10 14.5%	13 18.8%	3 4.4%	6 8.7%
	モンゴル	13 100.0%	4 30.8%	2 15.4%	4 30.8%	2 15.4%	2 15.4%	－	3 23.1%
	その他	54 100.0%	25 46.3%	18 33.3%	16 29.6%	8 14.8%	10 18.5%	4 7.4%	6 11.1%
	無回答	24 100.0%	8 33.3%	7 29.2%	11 45.8%	7 29.2%	1 4.2%	1 4.2%	4 16.7%

(4) 地域でできると思う活動

- ・ 地域で自分ができると思う活動は、「自分たちの国の文化・ことばなどを紹介する」が 54.9%と最も多く、次いで、「あいさつなど声をかけあう」(51.1%)、「日本の生活に慣れていない外国人への支援活動」(35.4%) となっている。

あなたができると思う活動は、なんですか？(複数回答)



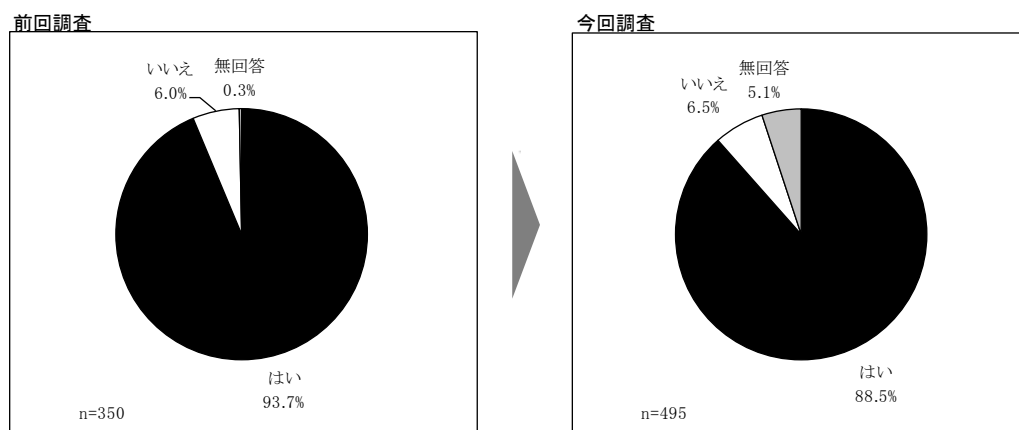
《国籍別》

- ・ 国籍別にみると、「自分たちの国の文化・ことばなどを紹介する」ではネパール (84.1%) が他の国と比べて多くなっている。「あいさつなど声をかけあう」ではネパール (78.3%)、モンゴル (76.9%) と続いている。また、「日本の生活に慣れていない外国人への支援活動」ではスリランカ (63.4%) が最も多くなっている。

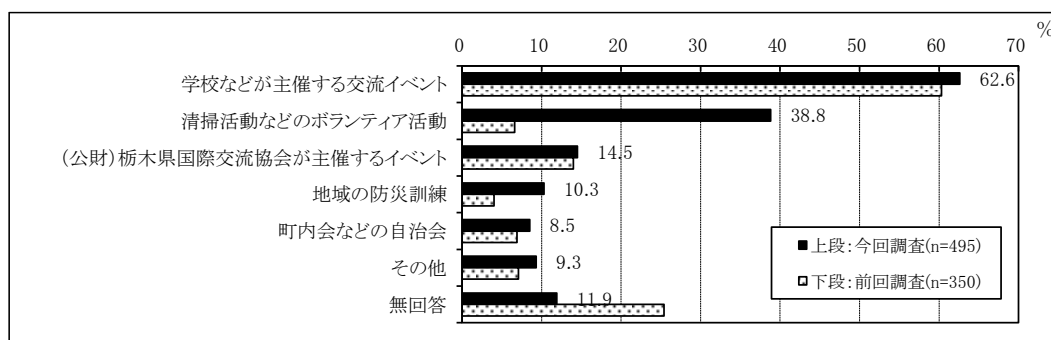
	全体	あなたができると思う活動は、なんですか？							
		自分たちの国の文化・ことばなどを紹介する	あいさつなど声をかけあう	日本の生活に慣れていない外国人への支援活動	生活習慣やルールを周囲の人(日本人・外国人)と相談しあう	通訳や日本語教室などのボランティア活動	地域活動	その他	無回答
合計	495	272	253	175	117	102	101	8	24
	100.0%	55.0%	51.1%	35.4%	23.6%	20.6%	20.4%	1.6%	4.9%
国籍	ベトナム	174	89	90	54	37	44	41	2
		100.0%	51.2%	51.7%	31.0%	21.3%	25.3%	23.6%	1.2%
	スリランカ	82	36	42	52	7	1	17	2
		100.0%	43.9%	51.2%	63.4%	8.5%	1.2%	20.7%	2.4%
	中国	79	44	31	24	38	23	17	2
		100.0%	55.7%	39.2%	30.4%	48.1%	29.1%	21.5%	2.5%
	ネパール	69	58	54	20	7	9	4	-
		100.0%	84.1%	78.3%	29.0%	10.1%	13.0%	5.8%	-
国籍	モンゴル	13	4	10	2	3	5	5	-
		100.0%	30.8%	76.9%	15.4%	23.1%	38.5%	38.5%	-
	その他	54	34	18	17	18	13	10	1
		100.0%	63.0%	33.3%	31.5%	33.3%	24.1%	18.5%	1.9%
国籍	無回答	24	7	8	6	7	7	1	3
		100.0%	29.2%	33.3%	25.0%	29.2%	29.2%	4.2%	12.5%

※ 前回調査との比較

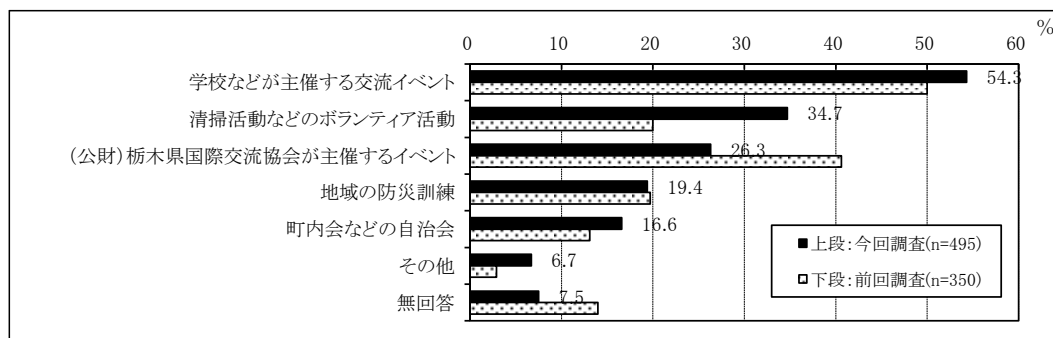
- ☆ 日本人との交流の希望については、前回に比べ「はい」は 5.2 ポイント減少しているものの、約 9 割を占めている。



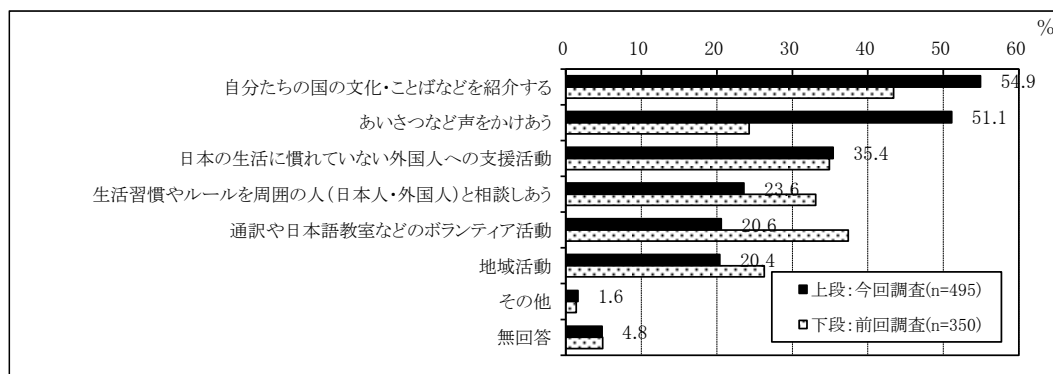
- ☆ 現在参加している地域活動は、前回に比べ「清掃活動などのボランティア活動」では 32.2 ポイント大幅に増加している。「地域の防災訓練」でも比較的增加幅が大きくなっている。



- ☆ 今後参加したい地域活動は、「学校などが主催する交流イベント」、「清掃活動などのボランティア活動」などで増加している一方、「(公財) 栃木県国際交流協会が主催するイベント」では 14.3 ポイント減少した。



- ☆ 地域で自分ができると思う活動は、「自分たちの国の文化・ことばなどを紹介する」では 11.5 ポイント、「あいさつなど声をかけあう」では 26.8 ポイント大幅に増加した。一方、「生活習慣やルールを周囲の人（日本人・外国人）と相談しあう」、「通訳や日本語教室などのボランティア活動」、「地域活動」では減少した。

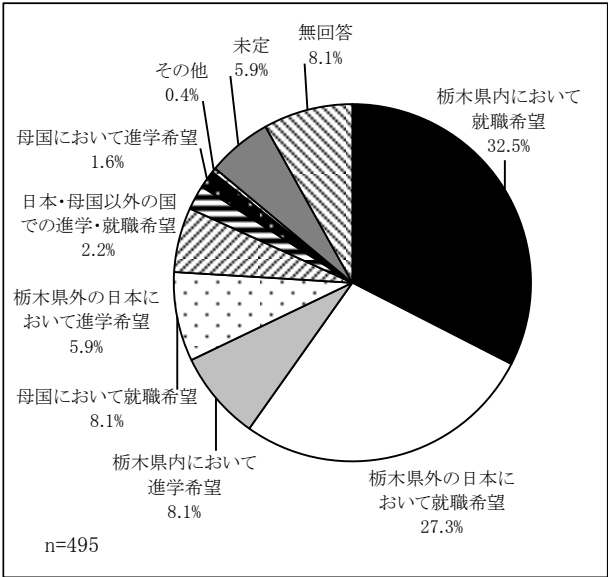


8. 卒業後の進路について

(1) 卒業後の進路

- 卒業後の進路は、「栃木県内において就職希望」が 32.5%と最も多く、次いで、「栃木県外の日本において就職希望」(27.3%)、「栃木県内において進学希望」および「母国において就職希望」(8.1%) となっている。

卒業後の進路はどうしたいですか？



《国籍別》

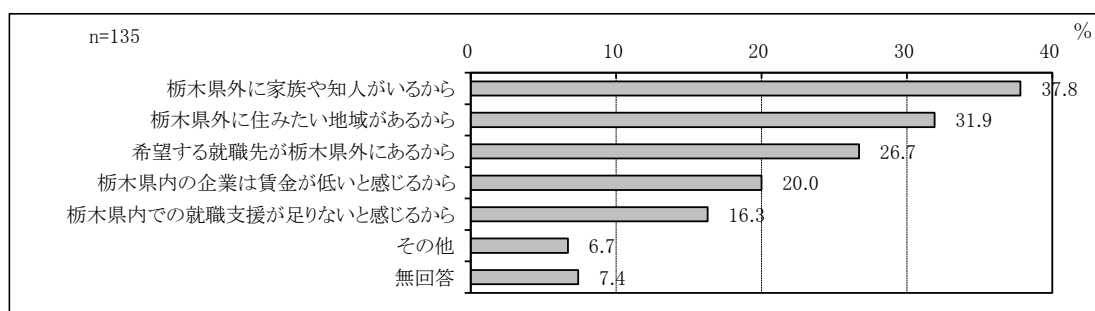
- 国籍別にみると、「栃木県内において就職希望」ではネパール (49.3%)、スリランカ (46.3%) の順に多くなっている。「栃木県外の日本において就職希望」ではスリランカ (37.8%)、ネパール (37.7%) と続いている。

		全体	卒業後の進路はどうしたいですか？									
			栃木県内 において 就職希望	栃木県外 の日本に おいて就 職希望	栃木県内 において 進学希望	母国にお いて就職 希望	栃木県外 の日本に おいて進 学希望	日本・母 国以外の 国での進 学・就職 希望	母国にお いて進学 希望	その他	未定	無回答
合計		495 100.0%	161 32.5%	135 27.3%	40 8.1%	40 8.1%	29 5.9%	11 2.2%	8 1.6%	2 0.4%	29 5.9%	40 8.1%
国籍	ベトナム	174 100.0%	53 30.5%	47 27.0%	17 9.8%	7 4.0%	8 4.6%	5 2.9%	4 2.3%	1 0.6%	12 6.9%	20 11.5%
	スリランカ	82 100.0%	38 46.3%	31 37.8%	5 6.1%	1 1.2%	－ －	－ －	－ －	－ －	4 4.9%	3 3.7%
	中国	79 100.0%	13 16.5%	15 19.0%	7 8.9%	12 15.2%	12 15.2%	3 3.8%	2 2.5%	－ 15.2%	12 15.2%	3 3.8%
	ネパール	69 100.0%	34 49.3%	26 37.7%	4 5.8%	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	5 7.3%
	モンゴル	13 100.0%	1 7.7%	1 7.7%	3 23.1%	4 30.8%	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%	－ －	－ －	1 7.7%
	その他	54 100.0%	15 27.8%	11 20.4%	4 7.4%	11 20.4%	5 9.3%	2 3.7%	1 1.9%	1 1.9%	－ －	4 7.4%
	無回答	24 100.0%	7 29.2%	4 16.7%	－ －	5 20.8%	3 12.5%	－ －	－ －	－ －	1 4.2%	4 16.7%

(2) 栃木県外の日本で就職を希望する理由

- ・ 栃木県外の日本で就職を希望する理由については、「栃木県外に家族や知人がいるから」が 37.8%と最も多く、次いで、「栃木県外に住みたい地域があるから」(31.9%)、「希望する就職先が栃木県外にあるから」(26.7%)となっている。

栃木県外の日本において就職を希望する理由を教えてください(複数回答)



《国籍別》

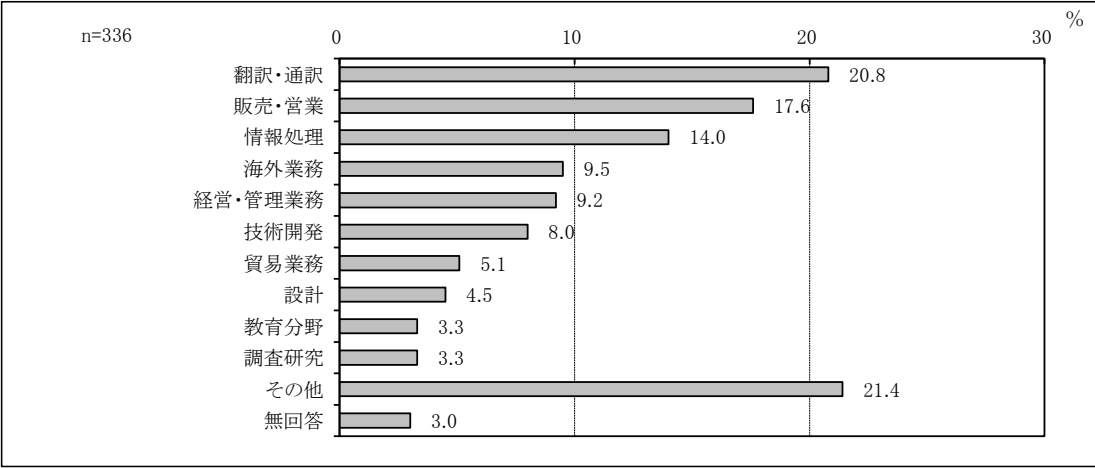
- ・ 国籍別にみると、「栃木県外に住みたい地域があるから」ではネパール (46.2%) が他の国と比べて多くなっている。「希望する就職先が栃木県外にあるから」においてもネパール (38.5%) が多くなっている。

		栃木県外の日本において就職を希望する理由を教えてください						
	全体	栃木県外 に家族や 知人がい るから	栃木県外 に住みた い地域が あるから	希望する 就職先が 栃木県外 にあるか ら	栃木県内 の企業は 賃金が低 いと感じ るから	栃木県内 での就職 支援が足 りないと 感じるか ら	その他	無回答
合計	135 100.0%	51 37.8%	43 31.9%	36 26.7%	27 20.0%	22 16.3%	9 6.7%	10 7.4%
国籍	ベトナム	47 100.0%	20 42.6%	15 31.9%	8 17.0%	15 31.9%	8 17.0%	3 6.4%
	スリランカ	31 100.0%	10 32.3%	6 19.4%	9 29.0%	3 9.7%	4 12.9%	2 6.5%
	中国	15 100.0%	4 26.7%	4 26.7%	5 33.3%	4 26.7%	3 20.0%	1 6.7%
	ネパール	26 100.0%	9 34.6%	12 46.2%	10 38.5%	1 3.9%	5 19.2%	4 15.4%
	モンゴル	1 100.0%	1 100.0%	— —	— —	— —	— —	— —
	その他	11 100.0%	5 45.5%	6 54.6%	2 18.2%	3 27.3%	2 18.2%	1 9.1%
	無回答	4 100.0%	2 50.0%	— —	2 50.0%	1 25.0%	— —	— —

(3) 就職を希望する分野

- ・ 就職を希望する分野については、「翻訳・通訳」が20.8%と最も多く、次いで、「販売・営業」(17.6%)、「情報処理」(14.0%)となっている。
- ・ 「その他」では、「美術・デザイン」、「自動車(製造・サービス)」、「アニメ」、「ホテル」、「医療・介護」などの分野を希望する回答が見られた。

就職希望の場合の希望分野を教えてください(複数回答)



《国籍別》

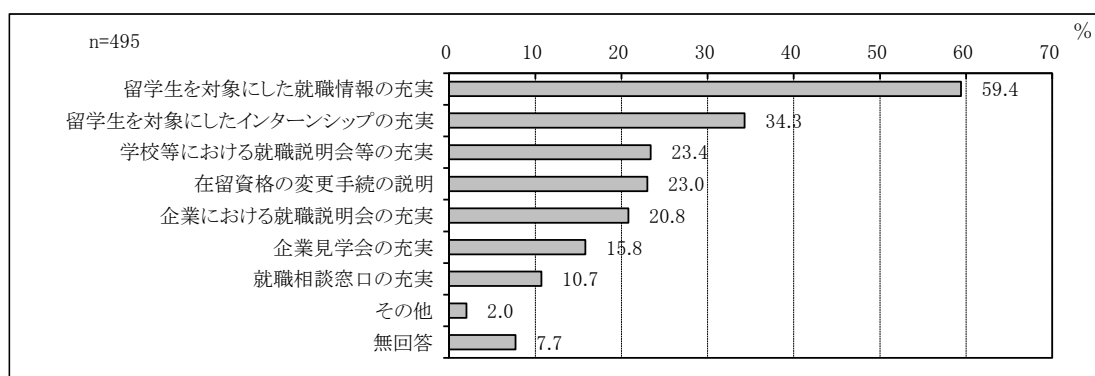
- ・ 国籍別にみると、「翻訳・通訳」ではベトナム (31.8%)、「販売・営業」ではネパール (31.7%)、「情報処理」ではネパール (30.0%) が最も多くなっている。

	全体	就職希望の場合の希望分野を教えてください											
		翻訳・通訳	販売・営業	情報処理	海外業務	経営・管理業務	技術開発	貿易業務	設計	教育分野	調査研究	その他	無回答
合計	336	70	59	47	32	31	27	17	15	11	11	72	10
	100.0%	20.8%	17.6%	14.0%	9.5%	9.2%	8.0%	5.1%	4.5%	3.3%	3.3%	21.4%	3.0%
国籍別	ベトナム	107	34	24	10	9	17	9	5	4	5	14	1
		100.0%	31.8%	22.4%	9.4%	8.4%	15.9%	8.4%	4.7%	3.7%	4.7%	0.9%	0.9%
	スリランカ	70	5	4	9	4	—	7	—	1	—	41	1
		100.0%	7.1%	5.7%	12.9%	5.7%	—	10.0%	—	1.4%	—	58.6%	1.4%
	中国	40	6	6	2	5	4	4	3	8	3	1	5
		100.0%	15.0%	15.0%	5.0%	12.5%	10.0%	10.0%	7.5%	20.0%	7.5%	2.5%	12.5%
	ネパール	60	15	19	18	4	2	1	3	—	1	1	4
		100.0%	25.0%	31.7%	30.0%	6.7%	3.3%	1.7%	5.0%	—	1.7%	1.7%	6.7%
	モンゴル	6	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	3
		100.0%	16.7%	—	—	16.7%	—	—	—	—	—	—	50.0%
	その他	37	6	4	8	6	4	4	3	2	1	7	2
		100.0%	16.2%	10.8%	21.6%	16.2%	10.8%	10.8%	8.1%	5.4%	2.7%	18.9%	5.4%
	無回答	16	3	2	—	3	4	2	3	—	1	3	—
		100.0%	18.8%	12.5%	—	18.8%	25.0%	12.5%	18.8%	—	6.3%	6.3%	18.8%

(4) 就職活動に関して望む支援策

- ・ 就職活動に関して望む支援策は、「留学生を対象にした就職情報の充実」が 59.4%と最も多く、次いで、「留学生を対象にしたインターンシップの充実」(34.3%)、「学校等における就職説明会等の充実」(23.4%)となっている。

就職活動に関して望む支援策はありますか？(複数回答)



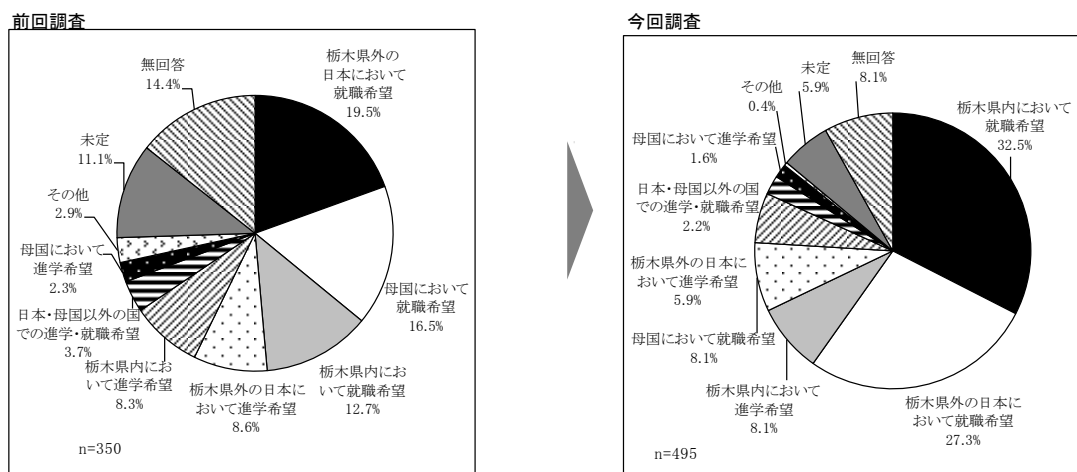
《国籍別》

- ・ 国籍別にみると、「留学生を対象にした就職情報の充実」ではネパール (73.9%)、スリランカ (65.9%)、中国 (65.8%) の順に多くなっている。「留学生を対象にしたインターンシップの充実」ではスリランカ (43.9%)、「学校等における就職説明会等の充実」ではネパール (29.0%) 最も多くなっている。

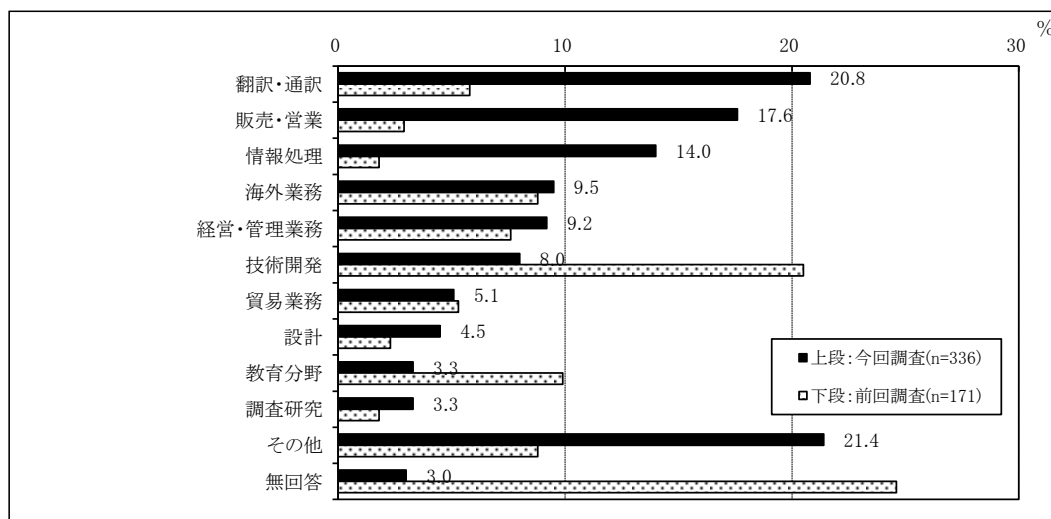
	全体	就職活動に関して望む支援策はありますか？								
		留学生を対象にした就職情報の充実	留学生を対象にしたインターンシップの充実	学校等における就職説明会等の充実	在留資格の変更手続の説明	企業における就職説明会の充実	企業見学会の充実	就職相談窓口の充実	その他	無回答
合計	495	294	170	116	114	103	78	53	10	38
	100.0%	59.4%	34.3%	23.4%	23.0%	20.8%	15.8%	10.7%	2.0%	7.7%
国籍	ベトナム	174	92	63	47	40	39	49	10	5
	100.0%	52.9%	36.2%	27.0%	23.0%	22.4%	28.2%	5.8%	2.9%	5.8%
	スリランカ	82	54	36	15	17	24	5	18	—
	100.0%	65.9%	43.9%	18.3%	20.7%	29.3%	6.1%	22.0%	—	3.7%
	中国	79	52	31	16	22	16	9	12	2
	100.0%	65.8%	39.2%	20.3%	27.9%	20.3%	11.4%	15.2%	2.5%	8.9%
	ネパール	69	51	13	20	12	6	4	6	—
	100.0%	73.9%	18.8%	29.0%	17.4%	8.7%	5.8%	8.7%	—	7.3%
	モンゴル	13	7	2	2	—	3	2	1	—
	100.0%	53.9%	15.4%	15.4%	—	23.1%	15.4%	7.7%	—	30.8%
その他	54	29	18	14	16	9	3	2	2	6
	100.0%	53.7%	33.3%	25.9%	29.6%	16.7%	5.6%	3.7%	3.7%	11.1%
無回答	24	9	7	2	7	6	6	4	1	3
	100.0%	37.5%	29.2%	8.3%	29.2%	25.0%	25.0%	16.7%	4.2%	12.5%

※ 前回調査との比較

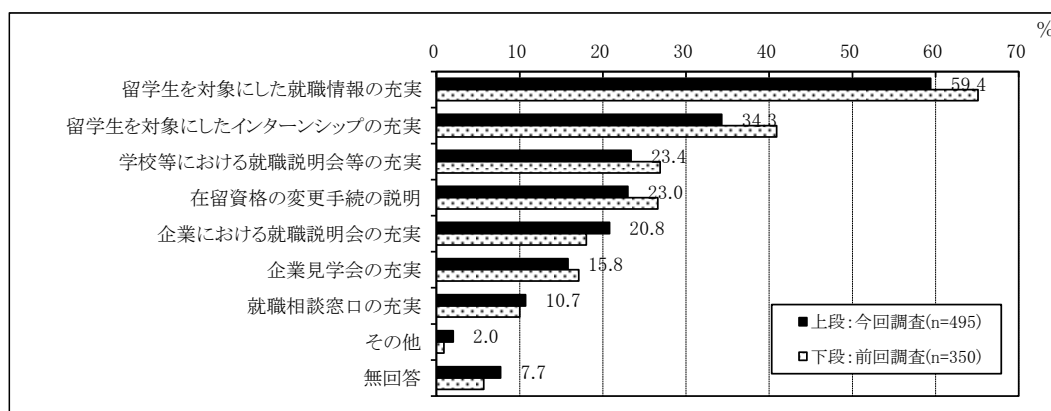
- ☆ 卒業後の進路は、前回 3 番目であった「栃木県内において就職希望」が 19.8 ポイント増加し、最も多くなった。また、前回最も多かった「栃木県外の日本において就職希望」が 7.8 ポイント増加し、2 番目となった。これら上位 2 位で約 6 割を占めている。



- ☆ 就職を希望する分野については、「翻訳・通訳」が 15.0 ポイント、「販売・営業」が 14.7 ポイント、「情報処理」が 12.2 ポイント大幅に増加し、上位 3 位となった。一方、「技術開発」、「教育分野」では大幅に減少した。



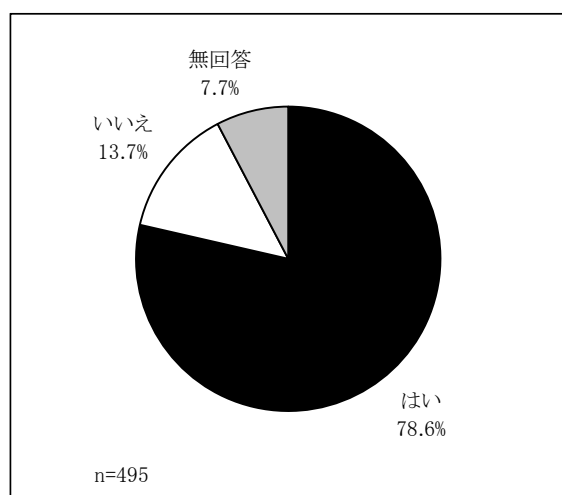
☆ 就職活動に関して望む支援策は、前回調査と概ね同じ順番となっている。



(5) 県内企業との合同説明会への関心

- 県内企業との合同説明会への関心については、「はい」が78.6%、「いいえ」が13.7%となっている。

県では今年度、外国人留学生(グローバル人材)向けの
県内企業との合同説明会を実施しますが、関心はありますか？



《国籍別》

- 国籍別にみると、「はい」ではネパール(88.4%)、ベトナム(87.4%)の順に多くなっている。「いいえ」では中国(29.1%)、スリランカ(20.7%)が続いている。

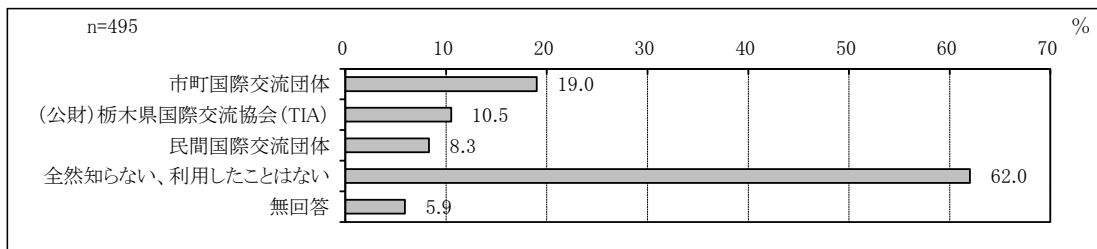
		全体	県では今年度、外国人留学生（グローバル人材）向けの県内企業との合同説明会を実施しますが、関心はありますか？		
			はい	いいえ	無回答
合計		495 100.0%	389 78.6%	68 13.7%	38 7.7%
国籍	ベトナム	174 100.0%	152 87.4%	9 5.2%	13 7.5%
	スリランカ	82 100.0%	62 75.6%	17 20.7%	3 3.7%
	中国	79 100.0%	52 65.8%	23 29.1%	4 5.1%
	ネパール	69 100.0%	61 88.4%	3 4.4%	5 7.3%
	モンゴル	13 100.0%	9 69.2%	2 15.4%	2 15.4%
	その他	54 100.0%	38 70.4%	9 16.7%	7 13.0%
	無回答	24 100.0%	15 62.5%	5 20.8%	4 16.7%

9. 国際交流団体について

(1) 国際交流団体の認知・利用

- 国際交流団体の認知・利用については、「市町国際交流団体」が19.0%と最も多く、次いで、「(公財)栃木県国際交流協会(TIA)」(10.5%)、「民間国際交流団体」(8.3%)となっている。

あなたが知っている、利用したことのある国際交流団体はありますか？(複数回答)



《国籍別》

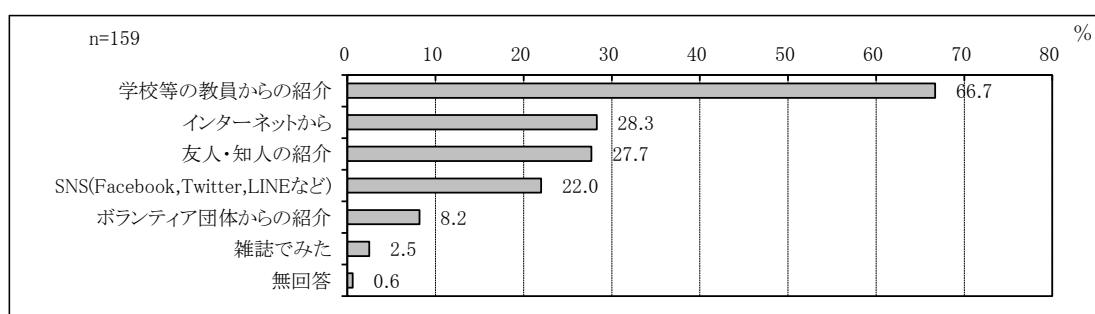
- 国籍別にみると、「市町国際交流団体」ではスリランカ(47.6%)、「(公財)栃木県国際交流協会(TIA)」では中国(19.0%)が最も多くなっている。

		全体	あなたが知っている、利用したことのある国際交流団体はありますか？				
			市町国際交流団体	(公財)栃木県国際交流協会(TIA)	民間国際交流団体	全然知らない、利用したことはない	無回答
合計		495 100.0%	94 19.0%	52 10.5%	41 8.3%	307 62.0%	29 5.9%
国籍	ベトナム	174 100.0%	28 16.1%	14 8.1%	15 8.6%	114 65.5%	13 7.5%
	スリランカ	82 100.0%	39 47.6%	6 7.3%	5 6.1%	33 40.2%	3 3.7%
	中国	79 100.0%	5 6.3%	15 19.0%	6 7.6%	53 67.1%	2 2.5%
	ネパール	69 100.0%	8 11.6%	5 7.3%	7 10.1%	53 76.8%	2 2.9%
	モンゴル	13 100.0%	2 15.4%	—	1 7.7%	8 61.5%	2 15.4%
	その他	54 100.0%	10 18.5%	7 13.0%	6 11.1%	34 63.0%	3 5.6%
	無回答	24 100.0%	2 8.3%	5 20.8%	1 4.2%	12 50.0%	4 16.7%

(2) 国際交流団体を知ったきっかけ

- 国際交流団体を知ったきっかけは、「学校等の教員からの紹介」が66.7%と最も多く、次いで、「インターネットから」(28.3%)、「友人・知人の紹介」(27.7%)となっている。

知ったきっかけはなんですか？(複数回答)



《国籍別》

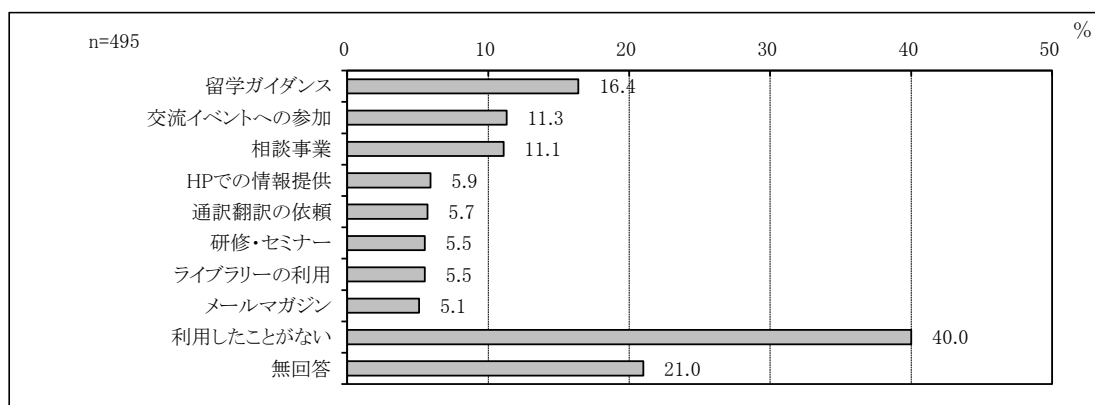
- 国籍別にみると、「学校等の教員からの紹介」ではスリランカ(87.0%)が他の国と比べて多くなっている。「インターネットから」ではネパール(35.7%)、ベトナム(34.0%)と続いている。「友人・知人の紹介」ではモンゴル(66.7%)、ベトナム(38.3%)などが多くなっている。

		知ったきっかけはなんですか？						
		全体	学校等の教員からの紹介	インターネットから	友人・知人の紹介	SNS(Facebook, Twitter, LINEなど)	ボランティア団体からの紹介	雑誌でみた
合計		159 100.0%	106 66.7%	45 28.3%	44 27.7%	35 22.0%	13 8.2%	4 2.5%
国籍	ベトナム	47 100.0%	24 51.1%	16 34.0%	18 38.3%	8 17.0%	5 10.6%	2 4.3%
	スリランカ	46 100.0%	40 87.0%	14 30.4%	8 17.4%	11 23.9%	-	-
	中国	24 100.0%	16 66.7%	2 8.3%	5 20.8%	2 8.3%	1 4.2%	1 4.2%
	ネパール	14 100.0%	10 71.4%	5 35.7%	4 28.6%	5 35.7%	4 28.6%	1 7.1%
	モンゴル	3 100.0%	-	1 33.3%	2 66.7%	1 33.3%	-	-
	その他	17 100.0%	11 64.7%	7 41.2%	6 35.3%	4 23.5%	1 5.9%	-
	無回答	8 100.0%	5 62.5%	-	1 12.5%	4 50.0%	2 25.0%	-

(3) 利用したことのあるサービス

- 利用したことのあるサービスは、「留学ガイダンス」が16.4%と最も多く、次いで、「交流イベントへの参加」(11.3%)、「相談事業」(11.1%)となっている。

利用したことのあるサービスは、ありますか？(複数回答)



《国籍別》

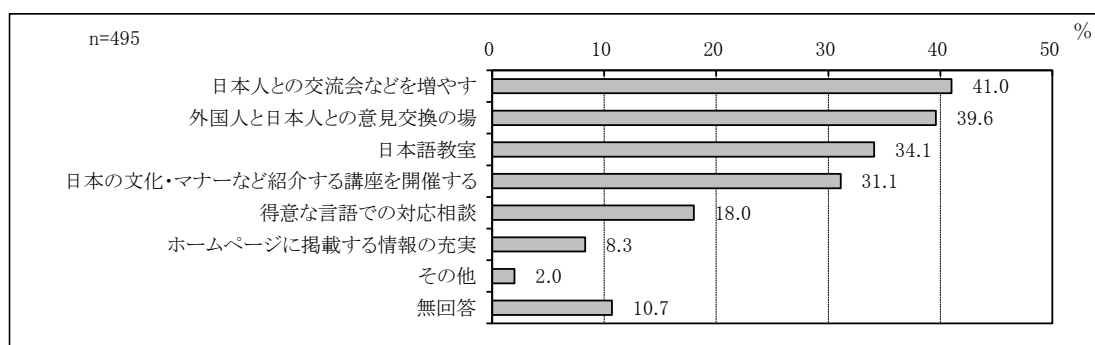
- 国籍別にみると、「交流イベントへの参加」では中国(25.3%)が他の国と比べて多くなっている。

		全体	利用したことのあるサービスは、ありますか？									
			留学ガイ ダンス	交流イベ ントへの 参加	相談事業	HPでの情 報提供	通訳翻訳 の依頼	研修・セミ ナー	ライブラ リーの利 用	メールマ ガジン	利用したこ とがない	無回答
合計		495 100.0%	81 16.4%	56 11.3%	55 11.1%	29 5.9%	28 5.7%	27 5.5%	27 5.5%	25 5.1%	198 40.0%	104 21.0%
国籍	ベトナム	174 100.0%	36 20.7%	25 14.4%	28 16.1%	8 4.6%	19 10.9%	12 6.9%	9 5.2%	14 8.1%	52 29.9%	37 21.3%
	スリランカ	82 100.0%	3 3.7%	2 2.4%	9 11.0%	4 4.9%	1 1.2%	3 3.7%	7 8.5%	4 4.9%	47 57.3%	15 18.3%
	中国	79 100.0%	12 15.2%	20 25.3%	7 8.9%	6 7.6%	2 2.5%	－ －	3 3.8%	1 1.3%	26 32.9%	20 25.3%
	ネパール	69 100.0%	5 7.3%	4 5.8%	3 4.4%	7 10.1%	4 5.8%	6 8.7%	3 4.4%	4 5.8%	41 59.4%	9 13.0%
	モンゴル	13 100.0%	3 23.1%	－ －	1 7.7%	－ －	－ －	1 7.7%	－ －	－ －	5 38.5%	4 30.8%
	その他	54 100.0%	13 24.1%	2 3.7%	6 11.1%	3 5.6%	－ －	4 7.4%	3 5.6%	1 1.9%	22 40.7%	12 22.2%
	無回答	24 100.0%	9 37.5%	3 12.5%	1 4.2%	1 4.2%	2 8.3%	1 4.2%	2 8.3%	1 4.2%	5 20.8%	7 29.2%

(4) 国際交流団体に望むこと

- 国際交流団体に望むことは、「日本人との交流会などを増やす」が41.0%と最も多く、次いで、「外国人と日本人との意見交換の場」(39.6%)、「日本語教室」(34.1%)となっている。

国際交流団体に望むことはありますか？(複数回答)



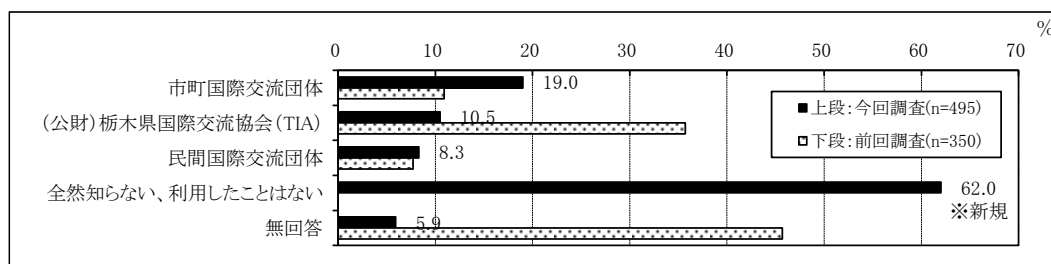
《国籍別》

- 国籍別にみると、「日本人との交流会などを増やす」ではモンゴル (61.5%)、中国 (57.0%) の順に多くなっている。「外国人と日本人との意見交換の場」ではモンゴル (53.9%)、ネパール (52.2%) が多くなっている。

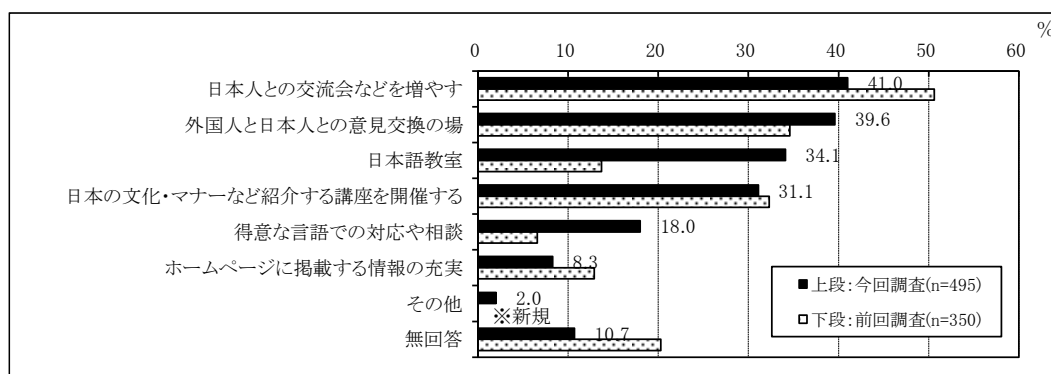
		国際交流団体に望むことはありますか？							
	全体	日本人との交流会などを増やす	外国人と日本人との意見交換の場	日本語教室	日本の文化・マナーなど紹介する講座を開催する	得意な言語での対応相談	ホームページに掲載する情報の充実	その他	無回答
合計	495	203	196	169	154	89	41	10	53
	100.0%	41.0%	39.6%	34.1%	31.1%	18.0%	8.3%	2.0%	10.7%
国籍	ベトナム	174	66	71	65	54	32	11	16
		100.0%	37.9%	40.8%	37.4%	31.0%	18.4%	6.3%	9.2%
	スリランカ	82	29	22	26	25	18	8	9
		100.0%	35.4%	26.8%	31.7%	30.5%	22.0%	9.8%	11.0%
	中国	79	45	33	18	20	10	5	12
		100.0%	57.0%	41.8%	22.8%	25.3%	12.7%	6.3%	15.2%
	ネパール	69	23	36	22	23	18	12	3
		100.0%	33.3%	52.2%	31.9%	33.3%	26.1%	17.4%	4.4%
国籍	モンゴル	13	8	7	7	5	—	1	2
		100.0%	61.5%	53.9%	53.9%	38.5%	—	7.7%	15.4%
	その他	54	24	19	23	19	9	3	8
		100.0%	44.4%	35.2%	42.6%	35.2%	16.7%	5.6%	14.8%
国籍	無回答	24	8	8	8	8	2	1	3
		100.0%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	8.3%	4.2%	12.5%

※ 前回調査との比較

- ✧ 国際交流団体の認知・利用については、「市町国際交流団体」は増加し、「(公財) 栃木県国際交流協会 (TIA)」は減少しているが、「全然知らない、利用したことはない」(※新設の選択肢) が最も多くなった。



- ✧ 国際交流団体に望むことは、前回 4 番目であった「日本語教室」が 20.4 ポイント大幅に増加し、3 番目となった。また、前回に比べ「外国人と日本人との意見交換の場」、「得意な言語での対応や相談」が増加した。

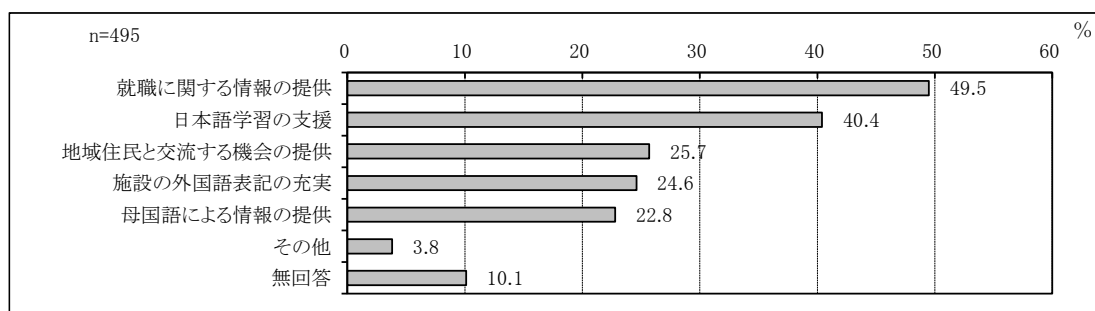


10. その他

(1) 県や市町、学校などに望む支援策

- 県や市町、学校などに望む支援策は、「就職に関する情報の提供」が49.5%と最も多く、次いで、「日本語学習の支援」(40.4%)、「地域住民と交流する機会の提供」(25.7%)となっている。

県の国際課や市町、学校などに望む支援策は、ありますか？(複数回答)



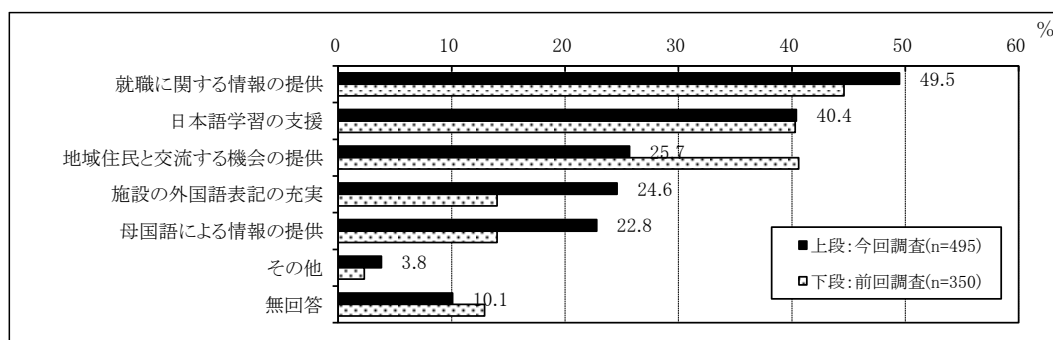
《国籍別》

- 国籍別にみると、「就職に関する情報の提供」ではスリランカ (62.2%)、ネパール (55.1%) の順に多くなっている。「日本語学習の支援」ではモンゴル (84.6%)、ベトナム (51.2%)、中国 (45.6%) と続いている。また、「地域住民と交流する機会の提供」では中国 (38.0%) が多くなっている。

		県の国際課や市町、学校などに望む支援策は、ありますか？						
		全体	就職に関する情報の提供	日本語学習の支援	地域住民と交流する機会の提供	施設の外国語表記の充実	母国語による情報の提供	その他
合計		495	245	200	127	122	113	19
		100.0%	49.5%	40.4%	25.7%	24.7%	22.8%	3.8%
国籍	ベトナム	174	84	89	37	43	52	10
		100.0%	48.3%	51.2%	21.3%	24.7%	29.9%	5.8%
	スリランカ	82	51	16	13	23	17	1
		100.0%	62.2%	19.5%	15.9%	28.1%	20.7%	1.2%
	中国	79	40	36	30	14	17	2
		100.0%	50.6%	45.6%	38.0%	17.7%	21.5%	2.5%
	ネパール	69	38	15	15	22	15	1
		100.0%	55.1%	21.7%	21.7%	31.9%	21.7%	1.5%
国籍	モンゴル	13	5	11	2	5	—	—
		100.0%	38.5%	84.6%	15.4%	38.5%	—	—
	その他	54	21	24	19	10	9	3
		100.0%	38.9%	44.4%	35.2%	18.5%	16.7%	5.6%
無回答		24	6	9	11	5	3	2
		100.0%	25.0%	37.5%	45.8%	20.8%	12.5%	8.3%

※ 前回調査との比較

- ☆ 県や市町、学校などに望む支援策は、前回に比べ「就職に関する情報の提供」、「施設の外国語表記の充実」、「母国語による情報の提供」が増加した。一方、「地域住民と交流する機会の提供」は14.9ポイント減少した。



(2) 意見・要望

意見や要望の欄に記入された回答の一部を紹介する（一部、原文から修正）。

- ・ 日本人と交流できる機会を増やしてほしいという要望が多かった。
- ・ ビザ取得支援や就職支援、病院や災害時の情報提供等の日常生活支援により、長期滞在や定住を促進する支援をしてほしいとの意見も挙げられていた。
- ・ 外国人住民にとっても、地域で暮らしていきやすい環境づくりをしてほしいという要望が見られた。
- ・ 公共交通（電車やバスなど）が不便で交通費も高いため、利用しやすくしてほしいという要望が多かった。
- ・ 日本語学習のための情報提供や支援の充実を求める声があった。

その他、ご意見やご要望など自由にご記入ください。（自由記述）

分類	主なご意見・ご要望	国籍
交流機会の提供	日本の学生と交流する機会を増加してほしいです。日本の色々な文化を体験したいです。交流を通じて日本の文化や栃木県についてもっと体験し学びたい。	中国、ベトナム
長期滞在・定住のための生活支援	もっと日本に長く滞在したいと思っています。どうか外国人の職探しやビザの習得のための援助をしてください。	スリランカ
	具合が悪い時、どこかの病院へ行けばいいのかがもっとわかりやすかったらいいのと思います。	モンゴル
災害時対応	自然災害が起きた時にどうしたらいいのか、どこへ行けばいいのかの何かしらの研修を必要としています。安全な場所への避難などです。	タイ
多文化共生の推進	私たちは日本の文化、日本人の人格、道徳的価値観、教育制度を学ぶために来ましたが、私たちはあなたの国に影響を与えるような悪いことをするためにここに来ません。それで、外国人に対する差別しないでねがいます。私たちにやるべきこと、やらないべきことを教えてください。できるだけわかりやすい資料あるいは、やさしい声で教えて期待します。	ベトナム
公共交通の利便性向上	車を持ってない留学生に対して、宇都宮の交通は非常に不便です。栃木内の電車の一日乗車券を作ってください。私は毎月、留学生で集まって、一緒に宇都宮の娯楽場へ行きます。	中国、インドネシア
日本語教育支援	日本語の読み、書き、会話が流暢にできればと思ってはいますが、どのように支援を受けたらいいのかわかりません。	ガーナ

第3章 参考資料

1. 調査票

外国人留学生の生活調査のご協力のお願い

栃木県産業労働観光部国際課

栃木県では、県内の大学などで学んでいる外国人留学生が安心して充実した生活をおくるために様々な支援を行います。今後、より皆さまの立場に立った支援をするために、栃木県内の大学などに通っている皆さまの抱える問題や、必要としている情報をこちらの調査票でお聞きすることにしました。この結果にもとづき、皆さまやこれから栃木県にくる留学生がより充実した大学生活をおくるために役立てるものです。

なお、この調査に答えていただいたことで皆さまのプライバシーが侵害されることは一切ありませんので安心してご記入ください。記入いただいた回答は統計的に処理し、個人を特定できない形で、調査結果として県HP上で公表します。

※ この調査票は「留学生」のみお答えください。在留資格が「留学」以外の方が受け取った場合は、回答せずに、学校の留学窓口にてこの調査票を返すか、自分で廃棄してください。

国籍	
得意とする言語	
私費・国費留学生 (当てはまるものに○をつけてください)	私費留学生・国費留学生
所属学校	
区分 (当てはまるものに○をつけてください。 また、「その他」と答えた場合は、 () の中に、具体的な内容を記入してください)	学部・修士・博士・交換留学生・ 研究生・専門課程・その他()
学年	
性別	
年齢	

調査票

回答方法
●ご回答にあたっての注意
・こちらの調査票はご本人がお答えください。
・回答はこの用紙に直接記入してください。
・当てはまる回答の番号に○をつけてお答えください。
設問によって、選択できる回答の数が決まっている場合がありますので、○をつける数に注意してください。
・「その他」と答えた場合は() の中に、具体的な内容を記入してください。
・調査票は日本語のほか、英語・中国語・ベトナム語がありますので、日本語以外の用紙を希望する場合は、学校の留学窓口などに問い合わせてください。
・調査票を書き終えたら、令和元(2019)年8月30日までに、一層にお渡しした封筒に入れて切手は貼らずに、そのままお近くのポストに入れてください。

【問い合わせ先】
栃木県産業労働観光部 国際課 〒320-8501 栃木県宇都宮市馬田1-1-20 TEL 028-623-2198

1 留学のきっかけについて

[1] 今の学校に入る前は、なにをしていましたか？（〇は1つだけ）

- ① 母国の高校に通っていた ② 母国の大学に通っていた ③ 母国の日本語学校に通っていた
④ 母国で働いていた ⑤ 日本の日本語学校に通っていた ⑥ 日本の短期大学に通っていた
⑦ 日本で働いていた ⑧ その他（ ）

[2] 留学の目的はなんですか？（3つまで選べます）

- ① 学位を取得するため ② 知識を得るため ③ 文化、言語を学ぶため
④ 国際的な考え方を得るため ⑤ 良い環境で研究を行うため ⑥ 国際的な人のつながりを得るため
⑦ 就職に有利だと思ったため ⑧ 就職に必要な知識・技能を得るため ⑨ アルバイトをするため
⑩ その他（ ）

[3] 留学先に日本を選んだ理由は、なんですか？（3つまで選べます）

- ① 日本の社会に興味があり、生活したかったから ② 日本語・日本文化を勉強したかったから
③ 日本の大学等の教育や研究が魅力的だったから ④ 自分の国に近いから
⑤ 奨学金を得られたため ⑥ 日本と関係のある職業につきたかったから
⑦ 興味のある専門分野があったから ⑧ 知人、家族などからの勧めがあったから
⑨ 日本語学校の先生のすすめがあったから ⑩ 将来、日本で仕事をしたいから
⑪ その他（ ）

[4] 日本に興味を持ったきっかけは、なんですか？（3つまで選べます）

- ① アニメ ② ドラマ ③ マンガ ④ 歴史 ⑤ 音楽 ⑥ 電化製品 ⑦ 和食
⑧ 観光地 ⑨ 知人の勧め ⑩ SNS (Facebook, Twitter, LINEなど) ⑪ 日本を紹介する動画
⑫ その他（ ）

[5] 留学前に栃木県を知っていましたか？（〇は1つだけ）

- ① はい ② いいえ

[6] 栃木県を知ったきっかけは、なんですか？（3つまで選べます）

- ① 留学したい大学など ② アニメ ③ ドラマ ④ マンガ ⑤ 歴史 ⑥ 音楽
⑦ 電化製品 ⑧ 和食 ⑨ 観光地 ⑩ 知人の勧め ⑪ SNS (Facebook, Twitter, LINEなど)
⑫ 栃木県を紹介する動画 ⑬ その他（ ）

[7] 栃木県の学校を選んだ理由は、なんですか？（3つまで選べます）

- ① 留学先の大学などに魅力を感じたから ② 栃木県の文化・環境に魅力を感じたから
③ 友人・知人がいるから ④ 興味のある専門分野があったから
⑤ 大学間交流などの勧めがあったから ⑥ 日本語学校の先生の勧めがあったから
⑦ その他（ ）

[8] 留学情報の入手方法を教えてください。（3つまで選べます）

- ① 知人の紹介 ② インターネット（具体的なサイト名： ）
③ リーフレット ④ 大学などの先生による説明 ⑤ 希望する学校へ直接聞いた
⑥ 日本学生支援機構に聞いた ⑦ その他（ ）

2 日常生活について

[1] 地域（栃木県）の生活で良かったと感じることは、なんですか？

（3つまで選べます）

- | | | |
|------------------|----------------------|------------------|
| ① 地域の人が親切にしてくれる | ② 生活への相談や支援がしっかりしている | |
| ③ 学校の近くに住むことができる | ④ アルバイトがしやすい | ⑤ 同じ出身国の人がいる |
| ⑥ 地域のイベントが多い | ⑦ 買い物しやすい | ⑧ 趣味や娯楽・交流の場所がある |
| ⑨ 自然が多い | ⑩ 日本の文化を感じることができる | ⑪ 食べ物おいしい |
| ⑫ その他（ ） | | |

[2] 生活で困ったことや不満に感じることは、なんですか？（3つまで選べます）

- | | | |
|----------------------|----------------------------|----------------|
| ① 住居探し | ② 母国との生活習慣のちがい | ③ ごみ出し等のルールの違い |
| ④ 日本語の習得 | ⑤ 物の値段が高い | ⑥ 病院の行き方が分からない |
| ⑦ 必要な情報が手に入らない | ⑧ 日本の健康保険などの社会保険の仕組みが分からない | |
| ⑨ 友人が少ない | ⑩ 趣味や娯楽・交流の場所・機会がない | |
| ⑪ 困った時に相談できる人がいない | ⑫ 行きたい場所への行き方が分からない | |
| ⑬ 日本人とうまく付き合うことができない | ⑭ アルバイトが見つからない | |
| ⑮ その他（ ） | | |

[3] 充実してほしい情報は、なんですか？（3つまで選べます）

- | | | |
|---------------|------------------|---------------|
| ① 医療、病院、福祉の情報 | ② ごみ出しなど生活ルールや習慣 | ③ 行政サービスや手続 |
| ④ 地域のイベント・観光 | ⑤ 交通機関・手段 | ⑥ ボランティア団体の紹介 |
| ⑦ 住宅 | ⑧ 防災・災害情報 | ⑨ 就職や仕事の情報 |
| ⑩ 買い物や商店の情報 | ⑪ 日本語教室 | ⑫ その他（ ） |

[4] どのような方法で、生活情報を得ていますか。（3つまで選べます）

- | | | |
|---------------|-------------|---------------------------------|
| ① 県や市町からのお知らせ | ② 学校からのお知らせ | ③ ポスター・リーフレット・チラシ |
| ④ インターネット | ⑤ テレビ | ⑥ ラジオ |
| ⑦ 新聞・雑誌 | ⑧ メールマガジン | ⑨ SNS (Facebook, Twitter, LINE) |
| ⑩ 日本語教室 | ⑪ その他（ ） | |

[5] 日常生活で困った時の相談相手を教えてください。（3つまで選べます）

- | | | |
|-----------------|--------------|-----------------|
| ① 知人・友人（日本人以外） | ② 知人・友人（日本人） | ③ 家族・親戚 |
| ④ ボランティア団体 | ⑤ 学校の教員 | ⑥ 国際交流協会などの相談窓口 |
| ⑦ 自分の国の料理店のスタッフ | ⑧ 近くに住んでいる人 | ⑨ 大使館・領事館 |
| ⑩ いない | | |

[6] 休日の過ごし方を教えてください。（3つまで選べます）

- | | | |
|-------------|--------------------|----------------------|
| ① サークル活動 | ② 友人（日本人）と観光地等への外出 | ③ 友人（日本人以外）と観光地等への外出 |
| ④ 出かけずに家にいる | ⑤ 1人で買い物等に外出する | ⑥ 勉強する |
| ⑦ アルバイト | ⑧ その他（ ） | |

3 生活状況について

[1] 何で収入を得ていますか？当てはまるもの、すべてにご記入ください。

- ① 母国からの仕送り（円／月） ② アルバイト（円／月）
③ 奨学金（種類）（円／月） ④ その他（円／月）

[2] 何にお金を使っていますか？当てはまるもの、すべてにご記入ください。

- ① 学費（円／月） ② 通学などのための交通費（円／月）
③ 食費（円／月） ④ 住居費（電気・ガス・水道含む）（円／月）
⑤ 保険、病院費（円／月） ⑥ 趣味や遊び（円／月）
⑦ その他（円／月）

[3] 現在アルバイトをしていますか？（○は1つだけ）

- ① はい ② いいえ

[4] アルバイトの職種は、なんですか？（○は1つだけ）

- ① 事務 ② ホールスタッフ（飲食店など） ③ 販売員（コンビニなど）
④ 講師（家庭教師など） ⑤ 工場など ⑥ 翻訳・通訳
⑦ その他（）

[5] アルバイトをする理由は、なんですか？（3つまで選べます）

- ① 生活のため ② 仕事を通して日本語を学ぶため ③ 日本人との交流のため
④ 学校以外の学習や趣味のため ⑤ その他（）

[6] 現在の住居について教えてください。（○は1つだけ）

- ① 民間アパート・マンション ② 学校などの宿舍 ③ 公営住宅
④ ホームステイ ⑤ 知人とのルームシェア

[7] 現在の住居を探すときに、困ったことはなんですか？（3つまで選べます）

- ① 外国人に対応してくれる不動産会社がなかった ② 外国人を理由に入居を断られた
③ 連帯保証人が見つからなかった ④ 家賃・敷金・礼金が高かった
⑤ 住居を借りるお金がなかった ⑥ 契約のやり方が分からなかった

[8] 日本で病気やけがをしたときの対応を教えてください。（3つまで選べます）

- ① 学校の医務室などを利用した ② 病院に行った ③ 薬局で薬を買った
④ 病院にも薬局にも行かず我慢した ⑤ 病気やけがをしたことがない ⑥ その他（）

[9] 健康保険に加入していますか？（○は1つだけ）

- ① はい ② いいえ

[10] 健康保険に加入していない場合の理由はなんですか？（○は1つだけ）

- ① 保険料が高い ② 必要性が感じられない ③ 加入方法がわからない
④ その他（）

[11] 病気のときに困ったことは、なんですか？（3つまで選べます）

- ① どの病院に行けばいいかわからなかった ② 自分の症状が説明できなかった
③ どの診療科に行けばいいかわからなかった ④ 医師等からの説明が理解できなかった
⑤ 治療費が高かった ⑥ その他（）
⑦ 病気になったが困ったことはなかった

4 ことばについて

[1] 留学前、日本語はどれくらい理解できていましたか？（○は1つだけ）

- ① ぜんぜん できなかった ② あいさつ 程度 できた ③ かんたん な 日常 会話ができた
④ むずか ことば 理解 できた（ニュース等の専門用語）

[2] 現在は日本語はどれくらい理解ができますか？（○は1つだけ）

- ① ぜんぜん できない ② あいさつ 程度 できるようになった ③ かんたん な 日常 会話ができるようになった
④ むずか ことば 理解 できるようになった（ニュース等の専門用語）

[3] どのような方法で日本語は学びましたか？または学んでいますか？

（3つまで選べます）

- ① ほん さんこうしよ を読んで ② テレビ、新聞、映画などを見て ③ ぼこく がっこう で
④ がっこう にほんご こうど 学校の日本語講座 ⑤ ともだち との 会話 ⑥ アルバイト先での会話
⑦ しちやう にほんご きやうしつ きやうしつ なまえ 市町の日本語教室（教室の名前） ⑧ にほんご がっこう がっこうめい 日本語学校（学校名）
⑨ その他（ ） ⑩ 学んでいない

[4] 県内にいくつか日本語教室がありますが、どのような工夫をすれば利用しますか？

（3つまで選べます）

- ① にほんご きやうしつ ばしょ じかん をもっと教えてくれる ② やかん つく きほう にかん 夜間コースを作る（希望する時間： ）
③ きゅうじつ しゆくじつ ひら 休日・祝日に開く ④ ことば にほん ぶんか しやうかん おし 言葉だけでなく日本の文化や習慣を教えてください
⑤ しごと しやうしよ ぐくだ にほんご おし 仕事、就職に役立つ日本語を教えてください ⑥ にほんご きやうしつ ばしょ ふ 日本語教室の場所を増やす

5 災害時・緊急時の対応について

[1] 災害経験はありますか？（3つまで選べます）

- ① じしん 地震 ② つなみ 津波 ③ たいふう こうすい 台風・洪水 ④ かし 火事 ⑤ とく なし 特になし

[2] 災害時に心配なことは、ありますか？（3つまで選べます）

- ① かぞく、れんらく 家族と連絡がとれるか ② そうだん ひと ばしょ 相談できる人や場所があるか ③ あんぜん ひなん 安全なところへ避難できるか
④ でんき・ガス・水道が使えるか ⑤ なに 何をすればいいかわからない ⑥ とくい げんご じやうほう ま 得意な言語で情報を得られるか
⑦ にほんじん たす あ ひなん 日本人と助け合って避難できるか ⑧ しんぱい 心配なことはいない

[3] 災害対策のために行政機関などに、どのようなことを望みますか？

（3つまで選べます）

- ① ひなん ばしょ あんない たげんごか 避難場所の案内などの多言語化 ② た げんご わ にほんご ほうそう ほうどう おこな 多言語や分かりやすい日本語での放送や誘導を行う
③ ちいき ぼうさいくんとん がいにん さんか 地域の防災訓練に外国人が参加しやすいようにする ④ ちいき ひたどろし たんらく きやうめい 地域の同士の連絡・協力体制づくりを進める
⑤ たげんご じやうほう ほうしん おこな きやてん つく 多言語情報の発信などを行う拠点を作る ⑥ たげんご しょうぼう きやうきやう きんきめいおう くば 多言語の消防や救急などの緊急対応パンフレットを配る
⑦ たげんご そうだんいおう おこな 多言語での相談対応を行う ⑧ さいがい そな 災害に備えてやらなければいけないことをまとめた多言語資料をつくる
⑨ その他（ ）

6 地域での交流について

[1] 地域の日本人と交流を希望しますか？（○は1つだけ）

- ① はい ② いいえ

[2] 現在参加している地域活動はありますか？（3つまで選べます）

- ① 町内会などの自治会 ② 学校などが主催する交流イベント
③ （公財）栃木県国際交流協会が主催するイベント ④ 清掃活動などのボランティア活動
⑤ 地域の防災訓練 ⑥ その他（ ）

[3] 今後参加したい地域活動は、ありますか？（3つまで選べます）

- ① 町内会などの自治会 ② 学校などが主催する交流イベント
③ （公財）栃木県国際交流協会が主催するイベント ④ 清掃活動などのボランティア活動
⑤ 地域の防災訓練 ⑥ その他（ ）

[4] あなたができると思う活動は、なんですか？（3つまで選べます）

- ① あいさつなど声をかけあう ② 生活習慣やルールをを周囲の人（日本人・外国人）と相談しあう
③ 地域活動 ④ 自分たちの国の文化・ことばなどを紹介する
⑤ 通訳や日本語教室などのボランティア活動 ⑥ 日本の生活に慣れていない外国人への支援活動
⑦ その他（ ）

7 卒業後の進路について

[1] 卒業後の進路はどうしたいですか？（○は1つだけ）

- ① 栃木県内において進学希望 ② 栃木県内において就職希望 ③ 栃木県外の日本において進学希望
④ 栃木県外の日本において就職希望 ⑤ 母国において進学希望 ⑥ 母国において就職希望
⑦ 日本・母国以外の国での進学・就職希望（希望する国名： ） ⑧ その他（ ） ⑨ 未定

[2] 栃木県外の日本において就職希望する理由を教えてください。

（上記[1]で④と回答した方のみ、3つまで選べます）

- ① 希望する就職先が栃木県外にあるから（希望する就職先： ）
② 栃木県外に住みたい地域があるから（住みたい地域名： ）
③ 栃木県外に家族や知人がいるから ④ 栃木県内での就職支援が足りないと感じるから
⑤ 栃木県内の企業は賃金が低いと感じるから ⑥ その他（ ）

[3] 就職希望の場合の希望分野を教えてください。（3つまで選べます）

- ① 翻訳・通訳 ② 技術開発 ③ 販売・営業 ④ 海外業務 ⑤ 教育分野 ⑥ 調査研究
⑦ 経営・管理業務 ⑧ 貿易業務 ⑨ 情報処理 ⑩ 設計 ⑪ その他（ ）

[4] 就職活動に関して望む支援策はありますか？（3つまで選べます）

- ① 留学生を対象にした就職情報の充実 ② 在留資格の変更手続の説明 ③ 学校等における就職説明会等の充実
④ 企業における就職説明会の充実 ⑤ 留学生を対象にしたインターンシップの充実 ⑥ 就職相談窓口の充実
⑦ 企業見学会の充実 ⑧ その他（ ）

[5] 県では今年度、外国人留学生（グローバル人材）向けの県内企業との
合同説明会を実施しますが、関心はありますか？（○は1つだけ）

- ① はい ② いいえ

8 国際交流団体について

[1] あなたが知っている、利用したことのある国際交流団体はありますか？（2つまで選べます）

- ① (公財) 栃木県国際交流協会 (TIA) ② 市町国際交流団体
- ③ 民間国際交流団体 (具体的な団体の名前も記入ください)
- ④ 全然知らない、利用したことはない

[2] 知ったきっかけはなんですか？（2つまで選べます）

- ① 友人・知人の紹介 ② 学校等の教員からの紹介 ③ SNS (Facebook, Twitter, LINEなど)
- ④ ボランティア団体からの紹介 ⑤ インターネットから ⑥ 雑誌でみた (雑誌名:)

[3] 利用したことのあるサービスは、ありますか？（3つまで選べます）

- ① 相談事業 ② 留学ガイドス ③ HPでの情報提供 ④ 研修・セミナー ⑤ 通訳翻訳の依頼
- ⑥ 交流イベントへの参加 ⑦ ライブラリーの利用 ⑧ メールマガジン ⑨ 利用したことがない

[4] 国際交流団体に望むことはありますか？（3つまで選べます）

- ① 日本人との交流会などを増やす ② 得意な言語での対応相談 (得意言語:)
- ③ 日本の文化・マナーなど紹介する講座を開催する ④ 日本語教室
- ⑤ 外国人と日本人との意見交換の場 ⑥ ホームページに掲載する情報の充実
- ⑦ その他 ()

9 その他

[1] 県の国際課や市町、学校などに望む支援策は、ありますか？（3つまで選べます）

- ① 日本語学習の支援 ② 母国語による情報の提供 ③ 地域住民と交流する機会の提供
- ④ 施設の外国語表記の充実 ⑤ 就職に関する情報の提供 ⑥ その他 ()

[2] その他、ご意見やご要望など自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

以上

令和元（2019）年度 外国人留学生実態調査報告書

令和 2（2020）年 1 月発行

発行者 〒320-8501 栃木県宇都宮市埜田 1-1-20

栃木県産業労働観光部 国際課

電話 028（623）2198